VR 3D·CG FEM CAD Cloud UC-1 series UC-win series Suite series

Engineer's Studio Section Ver.2

Operation Guidance 操作ガイダンス





本書のご使用にあたって

本操作ガイダンスは、主に初めて本製品を利用する方を対象に操作の流れに沿って、操作、入力、処理方法を説明したものです。

ご利用にあたって

ご使用製品のバージョンは、製品「ヘルプ」のバージョン情報よりご確認下さい。 本書は、表紙に掲載のバージョンにより、ご説明しています。 最新バージョンでない場合もございます。ご了承下さい。

本製品及び本書のご使用による貴社の金銭上の損害及び逸失利益または、第三者からのいかなる請求についても、弊社は、その責任を一切負いませんので、あらかじめご了承下さい。 製品のご使用については、「使用権許諾契約書」が設けられています。

※掲載されている各社名、各社製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

©2021 FORUM8 Co., Ltd. All rights reserved.

目次

6	第1章 製品概要
6	1 プログラム概要
8	2 フローチャート
Č.	
9	第2章 操作ガイダンス
9	1 モデルを作成する
10	1-1 新規作成
11	2 断面
11	2-1 材料
12	2-2 アウトライン
17	2-3 断面
39	3 荷重
39	3-1 基本荷重ケース
40	4 照査設定
40	4-1 道示照査設定
40	4-2 着目点
42	4-3 断面照查用詳細入力
42	4-4 断面照査用詳細入力プロパティ
49	4-5 断面照査用詳細入力リスト
50	4-6 断面照查用荷重定義
51	4-7 断面照杳
52	5 部分係数設計
52	5-1 PFD係数
52	5-2 着日点
52	5-3 PFD昭杏田詳細入力
53	5-4 PFD昭杏田詳細入力プロパティ
58	5-5 PED昭杏田詳細入力リスト
59	5-6 PED昭杏田荷重完盖
59	5-7 PED昭杏
60	6 限界状能昭杏
60	6-1 着日占
60	 6-2 限界状能 昭杏田詳細λ力
61	
63	
63	
63	
64	
64	
04 74	
71	7-2 M-Ψ村住衣 7 9 曲委昭本
71	
12	
12	0 計昇夫仃
73	9 結禾唯認
/3	9-1 総括表
73	9-2 迫示断面力

74	9-3 断面照查
74	9-4 限界断面力
74	9-5 限界照查
75	9-6 曲率照查
75	10 レポート出力
75	10-1 入力データ
75	10-2 標準出力
76	10-3 任意設定
76	10-4 プレビュー
78	11 ファイルを保存する

79 第3章 Q&A

第1章 製品概要

1 プログラム概要

製品概要

本製品では、各種材料を用いた構造断面の耐荷性能を各種設計基準を用いて素早く評価することができます。

材料

コンクリート 鉄筋 PC鋼材(鋼より線、鋼棒) 鋼板 炭素繊維シート アラミド繊維シート 弾性材料(ヤング係数を任意に入力) 非構造材料(単位体積重量のみを考慮した材料)

M-φ特性(曲率照査用)

<骨格> バイリニア(対称、非対称) トリリニア(対称、非対称) テトラリニア(対称、非対称) <内部履歴> ノーマル型 Takeda型 弾性型 原点指向型 原点最大点指向型 H11鉄道耐震型

設計基準

<照査設定> 以下の照査機能があります。 RC部材の曲げ応力度照査(H8/H14/H24道示) RC部材のせん断応力度照査(H8/H14/H24道示、H11/H22土工指針) RC部材の曲げ耐力照査(H8/H14/H24道示、JH二集、NEXCO二集、H17海洋架橋、H10アラミド研) 鋼製橋脚の曲げ耐力照査(H8/H14/H24道示) RC部材のせん断耐力照査(H8/H14/H24道示) 付着応力度(H8/H14/H24道示) 最小鉄筋量(H14/H24道示) 翻製部材のひずみ照査(2008土木学会) <限界状態照査> 限界状態設計法に基づく照査機能があります。準拠基準は、以下のとおりです。 1.平成8年制定コンクリート標準示方書[設計編] 2.2002年制定コンクリート標準示方書[構造性能照査] 3.2007年制定コンクリート標準示方書[設計編] 4.2012年制定コンクリート標準示方書[設計編] 5.鉄道構造物等設計標準・同解説 コンクリート構造物(平成11年10月) 6.鉄道構造物等設計標準・同解説 コンクリート構造物(平成16年4月)

照査項目は、以下のとおりです。 安全性-断面破壊-曲げ軸力 安全性-断面破壊-せん断 安全性-断面破壊-ねじり 安全性-疲労破壊-曲げ軸力 安全性-疲労破壊-せん断 耐久性-鋼材腐食-曲げひび割れ 耐久性-鋼材腐食-せん断ひび割れ 耐久性-鋼材腐食-ねじりひび割れ 使用性-応力制限 使用性-外観ひび割れ-曲げひび割れ 使用性-外観ひび割れ-せん断ひび割れ 使用性-外観ひび割れ-ねじりひび割れ 終局限界状態-曲げ軸力 終局限界状態-せん断 終局限界状態-ねじり 使用限界状態-曲げ軸力 使用限界状態-せん断 使用限界状態-ねじり 疲労限界状態-曲げ軸力 疲労限界状態-せん断

安全性、耐久性、使用性という用語は、上記 3、4、6 で使用されています。 終局限界、仕様限界、疲労限界という用語は、上記 1、2、5 で使用されています。

<部分係数設計> H29道路橋示方書で採用された部分係数設計法に準拠した照査です。 道示IIIの曲げ応力度照査(RC/PC部材) 道示IIIの曲げ耐力照査(RC/PC部材) 道示IIIのせん断耐力照査(RC/PC部材) 道示IVのせん断耐力照査(RC部材) 道示Vのせん断耐力照査(RC部材) 道示Vの曲率照査(RC部材、鋼部材)

2 フローチャート



第2章 操作ガイダンス

1 モデルを作成する

H24道示の「許容応力度法-曲げ」「許容応力度法-せん断」「終局強度法-曲げ」「終局強度法-せん断」に関する照査、H24 道示の曲率照査、H29道示Vの各照査、H29道示の曲率照査、2012コンクリート標準示方書の限界状態照査を実施したデー タを例題として作成します。

各入力項目の詳細については製品の【ヘルプ】をご覧ください。 (使用サンプルデータ: DosiH24H29-JSCE2012.esec)



<mark>操作ガイダンスムービー</mark> Youtubeへ操作手順を掲載しております。 Engineer's Studio® Section 操作ガイダンスムービー(17:41)





【入出力フォーマット】 (「ファイル」-「システムオプション」) 設定は、システム (レジストリ) に保存されます。

基本設定 h5-19定	表示単位を変更で	eat.				
入出力フォーマット	項目: 一般単位の定義	Ŷ				
結果ファイル	アイテム	単位	表示形式	有効析数	最小值	最大道
215	配置角度	•	Decimal	*.d	0.0	0.0
E (80) 7	-n/2 to n/2	•	Decimal	*.d	-90.0	90.0
71224	0 to n/2	•	Decimal	*.d	0.0	90.0
OpenGL	0 to n	•	Decimal	*.d	0.0	180.0
サポート	-a to a	•	Decimal	*.d	-180.0	180.0
1-11-11-10-10-00	0 to 2n	•	Decimal	*.d	0.0	360.0
//-20219988	-2n to 2n	•	Decimal	*.d	-360.0	360.0
	258	m	Decimal	*.ddd	0.000	1000.000
	MBOREA	m2	Decimal	*.ddddd	0.00000	2000000000.00000
	新語の(約定1,3	m4	Scientific	d.dddde*	0.0000E+0	1.0000E+10
	実験一般		Decimal	*.ddd	-1.800+302	1.805+302
	スケール		Decimal	*.ddd	-1000.000	2000.000
	整款一般		Decimal	*	0	20000000
	*	%	Decimal	•	-1000	3000
	係数で活用重せん取り		Decimal	*.dddd	-1000000.0000	1000000.0000
	率 係数(活済重せん約) デフォルト設定 1	* \/#-1	Decimal Decimal 1928-1-	*. *.dddd	-1000	2000 2000000.0000

入出力フォーマット

各ウィンドウでの入出力データの書式を設定します。 ここでの設定は入力ウィンドウで入力された値をどのように表 示するかを指定するものです。実際の計算では、表示されてい る数字ではなく有効桁数が15~16桁の精度で計算していま す。細かい数値を入力するときは、書式を変更してください。

1-1 新規作成

🚡 🗐 🥐 🕫 Engineer's Studio S	ection Vec2.1.5(x64)			-	
16 ホーム モデル レポート き	(第一)-				
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	 ■ デビアーション ■ 新国計算メッセージ ● 不見方パー 				
77년 田里	8.9				
フード(例 販賣など)		P	Web へんグ	POF	CHM
ピダーション	8				
	2				
	71				
	less l				

ーーー <mark>新規入力</mark> 新規作成ボタンをクリックします。

📓 📓 🕤 🥐 🖬 🖩 Engineer's Studio S	iection Vec2.1.5(x64)					- 0	×
ファイル ホーム モデル レポート サポート							~
	 デビアーション 新国計算がオージ ヘルプパー 表示 						
オーワード(例) 照査(42)				P Web ~.8	101 101	CH	м
1929-ション	att 0701542.7	ムネイル ロ新聞ウムネイ	ル 四番半同量ケース 回着日	IA D	-		_
**************************************	+ + 0 6 2 3	日東海上的な日本	BAX CAL	17 # F			
国際計算相重 M-#1912 7	PLANE AND	88.08	317	王昭佳党 (N/mml)	E (M/nml)	γ: 0.N/m ³)	a.(
> FR - FR	5 84%, 54% 53 64-160 54% 53 64-160 54% 54 54 56% 53 64 56% 53 64% 53 56% 53 64% 53 56% 53 64% 53 56% 53% 53% 53% 53% 53% 53% 53% 53% 53% 53	3-5- 3-5- 3-5- 80 3-5- 3-5- 3-5- 3-5- 3-5-	ユンジート488 0 開きれた 第四日 100 - 5 / - 1 / - 1 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 /	00000 31500 15500 00000 0000 150000 19000 19000	2000-4 2000-5 2000-5 2000-5 2000-5	24.5 77.6 28.8 77.6 77.6 77.6 77.6	104
E-7:48							,

2 断面

2-1 材料

材料データを作成します。追加、削除、編集が可能です。

		1004 00 3	E-(%/nm?) 230(+5 230E+6	7:030/0/0	a: (1/C) 18(-6	e (18
日本	● ● ● × 0、0 9(7 - 約約(10) - 二(ク)->1(10) 約5(10) - 二(カロ)+(10)(1)	ED00408 04/4	E-(%/nm ²) 230(+5 2305+6	7:0.50/m20 27.8	a: (1/°C) 1.0(-1	e an
1000 日本学 1000 日本学 1000 日本学 1000 日本学 1000 日本学 1000 日本学		10000 04/s	am7) E-0%/mm70 2306+5 2306+4	7:0/0/m20 22.0	a: 01/01 18(-6	e ux
2-9- 2-9- 2-9- 2-9- 1-1712320 2-9- 1-1712320 2-9- 1-1712320 2-9-	- 10年10日 - エンクリート4日日 - 約5月1日 - 約5月1日 - 約5月1日	U 345.000 U 30.000	2306+5	22.8	1.02-5	
ユーザー ユーザー コーザー コーザー コーザー コーザー コーザー コーザー		11 115.000			100-5	
U 546-000 ユーザー コーザー ローロア12 200 ユーザー ローロア12 200 ユーザー	- 川市県線(ノート(FRP) 村	100 110 100	2008+5	77.0	126-6	
- 10712-320 ユーザー L1100 - 182080 ユーザー		982 1001.000	5.80E+5	21.6	1.06-6	- 8
	PO7-51-6th	1058,000	2346-5	77.8	100-5	8
	1.000000000		199649			-

材料

「材料」をクリックします。

- 🗙 を押して、不要データを削除します。

材料名称:材料の名称が表示されます。

種類

データベース:材料データベースから作成した材料です。 ユーザー:物理定数や許容応力度等などを編集すことができ る材料です。

タイプ:材料のタイプが表示されます。

圧縮強度:設計基準強度(コンクリート)、降伏点(コンクリー ト以外の材料)が表示されます。 ※弾性材料、非構造材料にはこのデータはありません。

E:ヤング係数が表示されます。 ※非構造材料にはこのデータはありません。

γ:単位重量が表示されます。 繊維シートは、材料詳細の繊維目付量、繊維シート1層当たり の厚さから計算されるため入力できません。

a:線膨張係数が表示されます。 ※非構造材料にはこのデータはありません。

色:材料の色が表示されます。

コン	ルート ○鉄筋	○ 鋼板	 ○ 炭素繊維 	●シート ○アラミト	「繊維シート(○ PCケーブル	○ PC 鋼棒	○ 非構造材料
名称	圧縮強度 (N/mm2)	引張強度 (N/mm2)	ヤング係数 (N/mm2)	単位重量 (kN/m3)	ポアソン比	線膨張係数 (1/°C)		
16 MPa	16.000	1.460	2.10E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
I8 MPa	18.000	1.580	2.20E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
1 MPa	21.000	1.751	2.35E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
4 MPa	24.000	1.914	2.50E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
7 MPa	27.000	2.070	2.65E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
0 MPa	30.000	2.221	2.80E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
IS MPa	35.000	2.461	2.95E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
6 MPa	36.000	2.508	2.98E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
IO MPa	40.000	2.690	3.10E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
IS MPa	45.000	2.910	3.20E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
i0 MPa	50.000	3.122	3.30E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
i0 MPa	60.000	3.525	3.50E+4	24.5	0.150	1.0E-5		
10 MPa	70.000	3.907	3.70E+4	25.0	0.150	1.0E-5		
B0 MPa	80.000	4.270	3.80E+4	25.0	0.150	1.0E-5		

1.コンクリート、鉄筋、鋼板、炭素繊維シート、アラミド繊維 シート、PCケーブル、PC鋼棒、非構造材料のいずれかをクリッ クします。

2.リストの中をクリックして選択します。 3.OKボタンをクリックします。 4.材料が材料リストに生成されます。

<コンクリート 30MPa><鉄筋 SD345><鉄筋 SD490><鋼板 材料 SM490Y>を追加します。

🗶 i 🗿 🗐 🐨 x i ME - Engineer's Stude	Sectio	w Ver.2.1.50x640								-	0	×
アイト 市山 10% <th10%< th=""> <th10%< th=""> <th10%< th=""></th10%<></th10%<></th10%<>	X D X	ナビアーション 新聞計算がオージ へありパー 素奈										
オーワード (内 検査なび)							8	Web 1-32	7 P0	f i	CH	м
1709-542	5 🖬	HB 0701512 944	イル 単数通りムネイク	(日本市会ケース	0.80	A 070996/8						
		+ ± 28 4 4 4 4	F 141 100 101 10P	E AIXIQ.	12	17 H H						
BRIDDE M-elbts	73	10168	1818	343	-	110988 (%/mm?)	E (%/ani)	7:0N/e0	a: (1/0)	R	101	8-
* HE		30 MPa	ユーザー	12/20-14相	0	30.000	2306+6	24.5	10(-6		8	
		5099		Pranting .		410,000	2000+5	278	100-5		Η.	
-		> SMIRY	9-31	SPECTOR I		255,900	2006+5	77.0	126-6			
2 MBN 2												
> #01916E8U2021												
> 核界状態相當												
a M-ulta												
and the second se												

— 30MPa、SD345、SD490、SM490Yが追加されました。

2-2 アウトライン

部材断面の形状 (外形、輪郭)を表します。 アウトラインだけでは材質などの属性を持っていません。アウトライン詳細で作成・編集されたアウトラインのサムネイルを表示します。



- アウトラインサムネイル

➡ を押して、アウトラインを追加します。

<アウトライン:Rec32 アウトライン要素名:柱基部コア>

🔯 アウトライン:	アウトライン1							-	□ × □
短形		¥ 日本 () () () () () () () () () (-9<-7 2 201	ラインの 利用	<u>」</u> - T桁	上部構造	▼ 多主版桁		(任意台形
<		n en militar	(1						>
+ = = =			1 1 1231 🗟			::: 🖾 e	NGE) 🖓 = 🚃 🤅	
祆懸 アリ	*フ1ノ要素治	917	探作						^
						<	- 1		> ×
x=-1.000m, y=0.0	000m								



アウトライン詳細

アウトライン要素のタイプを追加します。

エディタ上部のアウトライン要素タイプ一覧からアウトラインに 追加するアウトライン要素タイプをドラッグし、エディタ下部の 表にドロップします。<矩形>

— もしくは、 🛨 を押して、 アウトライン要素タイプを選択しま す。

アウトライン要素エディタ

アウトライン要素タイプの寸法や面取り等の形状データを編集 します。 寸法データタブ<幅4 高さ2> 他タブは初期値

× で閉じる



■ ■	- a x	
No. 10 NO. 10	22 18/4 07/22/48 0	── アウトライン名を変更する。 <rec32></rec32>
t-F1 88		

<アウトライン:Rec51 アウトライン要素名:柱基部コア>



🎑 アウトライン:アウトライン2			– 🗆 X
	ータベース アウトラインの 再利用		☆新 していたいです。
<			>
+ 吉 主 天 國 編 函 🖻 ឝ 🔅		🗄 🖾 🔍 🖉 🎯 🔛	V 📜 🖗
状態 アウトライン要素名 タイブ	操作		^
	-	¢	

アウトライン詳細

1. アウトライン要素のタイプを追加します。 エディタ上部のアウトライン要素タイプ一覧からアウトラインに 追加するアウトライン要素タイプをドラッグし、エディタ下部の 表にドロップします。<矩形>

もしくは、 + を押して、 アウトライン要素タイプを選択します。



アウトライン要素エディタ

アウトライン要素タイプの寸法や面取り等の形状データを編集 します。 寸法データタブ<幅 4.5 高さ 2.4> 他タブは初期値





<アウトライン:Rib200x19mm アウトライン要素名:Rectangle>

🔜 アウトライン: アウトライン3			– 🗆 X
	-9バース アウトラインの 再利用	上部構造 多主版桁	→
<			>
+ 書 金 琴 国 編 節 🖻 陽 🎝	< 音 論 逐 <u></u> 三	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	N 🖉 📜 🏷
■ Rectangle 矩形	j#TF 這加		^
	:		
			~
		<	>



操作は前述同様に行う。

アウトライン要素<矩形> 寸法データ<幅 0.2 高さ 0.019> アウトライン要素名<Rectangle> アウトラインサムネイル名<Rib200x19mm>

<アウトライン:Corner389x22mm アウトライン要素名:Rectangle>

🔜 アウトライン : アウトライン4						-	o x
	接入力 データベー	マ マ アウトラインの 再利用) 晰	上部構造	了 多主版桁		(任意台形
				111 M	-12.0		>
+ 王 王 ◆ 国 → 国 北戦 マロトライン東美久	• 🛃 🗠 ∩ ∩ a∠=i 140	inăil221 ≍ =		::: 🖾 🔍	/ 30	🖓 😑 🕴	•
Rectangle	矩形 追	0					-
							- 1
							-
				-			
							~
				<			>
x=-0.258m, y=-0.174m							

操作は前述同様に行う。

アウトライン要素<矩形> 寸法データ<幅 0.389 高さ 0.022> アウトライン要素名<Rectangle> アウトライン名<Corner389x22mm>



<アウトライン:2200x25mm アウトライン要素名:Rectangle>

日田 日	🔜 ምዕトライン: ምዕトライン5				— C	x c
		ータベース アウトラインの 再利用		● ●主版桁		任意台形
+ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<					>
 	+ 놀 소 후 🖾 😘 🖻 🛍 🛤	K 😫 🔛 👿 🛛	😥 🕀 🔍	700	🕅 📜 🤅	
P Refectancia REFE 2810	状態 アウトライン要素名 タイブ	操作				^
			<			



操作は前述同様に行う。

アウトライン要素<矩形> 寸法データ<幅 2.2 高さ 0.025> アウトライン要素名<Rectangle> アウトライン名<2200x25mm>

<アウトライン:2150x25mm アウトライン要素名:Rectangle>



操作は前述同様に行う。

アウトライン要素<矩形> 寸法データ<幅 0.025 高さ 2.15> アウトライン要素名<Rectangle> アウトライン名<2150x25mm>



<アウトライン:R3000 アウトライン要素名:円>



 Image: Section (ME)
 Image: Section

操作は前述同様に行う。

アウトライン要素<円形> 寸法データ<半径 1.5> アウトライン要素名<円> アウトライン名<R3000>

2-3 断面

断面はアウトラインに材料を割り当てて、鉄筋、PC鋼材などを配置します。断面エディタで作成された断面を表示します。



<断面:Rec32-X 断面要素名:Conc>

🌉 新面 : 新面1		- 🗆 X
		月日日 教信部所面 法治律师面
+ 主 本家 節協 凾 圓 陽 >	A 🗃 📾	🗄 🗒 q 🗷 🛞 🙆 🚳 🐺 🗮 🐎 🙆 🧐 🖳 🖸
状態 新面要素名 タイプ	材料 野田 新画定数	^
		i vn
		Zp
<	>	Pt - 0.0%

断面エディタ

1つの断面は複数の断面要素から構成されます。このエディタで断面を作成します。

断面要素のタイプを追加します。

エディタ上部の断面要素タイプ一覧から追加するタイプをド ラッグし、エディタ下部の表にドロップします。<アウトライン>

もしくは、 🕂 を押して、 断面要素タイプを選択します。

断面要素タイプ

- ・アウトライン:アウトラインで作成したものです。
- ・鉄筋:断面要素を配置します。既にある断面要素がコンク リート材料であることが必要です。

円形鉄筋の角度を入力するときは正の値で入力します。 角の値は赤表示になり、考慮されません。

- ・プレート:鋼板です。鋼板をここで定義することができます。 アウトラインで準備する必要はありません。
- ・巻き立て:厚みを指定して断面の周囲を巻きたてます。
- ・FRP貼付け:炭素繊維シートやアラミド繊維シートを断面に 貼り付けることができます。コンクリート床版やコンクリート 桁などに貼り付けて許容応力度照査や終局曲げモーメント (破壊判定あり)を計算します。計算方法は土木研究所の「コ ンクリート部材の補修・補強に関する共同研究報告書(III)、 H11.2」を参考としています。
- ※JH設計要領第二集の炭素繊維シート巻き立て橋脚の場合 は、コンクリートの応力-ひずみ曲線に横拘束効果を見込む ので、この「FRP貼付け」を使用しません。
- PC鋼材:断面剛性としてPC鋼材を必要に応じて考慮します。
- ・数値断面:断面積や断面二次モーメントなどを直接入力して 断面を作成します。
- ・道路横断面:道路横断面の舗装部分などに使用します。通常、舗装部分の断面剛性は無視するので、非構造材料を指定します。また、構造材料として考慮することも可能です。







🤜 断面 : 断面1	- 🗆 ×	
🛨 🗄 🛪 🖻 🕼 🖻 🔒 🗡 🛤 🐻 🗚	😟 🖾 🔍 🖉 🔇 🕲 🔯 🎽 🎽 🙆 🙆 😢 🎛 🖸	
	^	
	4000	新面要素名を変更する。 <conc></conc>
< >	R = 0.0%	
z=-2.669m, y=1.730m		

<断面:Rec32-X 断面要素名:要素2>

2	断面:	断面1												-	C	I	×
70	Ц 11-5-1		ν−F €	О	FRP I			91J 数值制	 fitte	10754A1) ^{病面}						
+	±	소 🔻 🚾 1월 🗗	🛯 🛃 🗙 🛛 🗙			A		: 🖸	Q	≥ ⊕	00	12	1 🔅 🍋	ø	19 😵) <u>î</u> <u>P</u> ,	•
	状態	断面要素名	タイプ	材料	1	日として考慮											
▶ [Conc	アウトライン	30 MPa		2			-			40	00			-	
1		断面要素 2	鉄筋		\sim			-				_		_		_	-1
							1	8									_
								8									
								-									-
							Pt	= 0.09	6								~
<							> <										>
=1.3	272m,	y=1.834m															

<mark>断面エディタ</mark> 要素タイプ:鉄筋を追加します。

🔜 断面	i要素 鉄筋 I :	รัา9				_		×			
材料	配置データ	寸法データ	接続点	変換							
• SD34	O \$D345										
O SD49	90										

<mark>材料タブ</mark> <SD345>



<mark>配置データタブ</mark> <矩形配置>

🛃 断面要素 鉄筋 エディタ	-	□ ×
材料 配置データ 寸法データ 接続点 変換		
寸法形状	配置方法の指定 ◉ビッチ ○ オ	、数
Jällett 132.001 1 1 0	Lie Jruby Park	数 入力値 D32 少 794.2 4.000 2.000 0.150 0.150 0.150 0.150 0.125 0.125 0.125 0.125 0.125 0.125 0.125 11 0.125 0.125 0.125 0.125 0.125 0.250 0.125 0.250 0.250 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.125 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.250 0.250 0.125 0.250 0.250 0.250 0.250 0.125 0.250 0
	ピッチの最小値4 (m) 総面積 (mm2)	0.250

寸法データタブ

配置方法の指定<ピッチ>

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
寸法データ	入力値
直径	D32
鉄筋面積	-
幅	4
高さ	2
а	0.15
b	0.1
с	0.15
d	0.1
ピッチ1	0.125
n1	-
端数の最小値1	0.125
端数1	-
ピッチ2	0.25
n2	-
端数の最小値2	0.25
端数2	-
ピッチ3	0.125
n3	-
端数の最小値3	0.125
端数3	-
ピッチ4	0.25
n4	-
端数の最小値4	0.25
端数4	-
ピッチの最小値1	0.125
ピッチの最小値2	0.25
ピッチの最小値3	0.125
ピッチの最小値4	0.25
総面積	-

他タブは初期値





断面要素名を変更する。<要素2> -<断面定数として考慮にチェックをする>

× で閉じる



<断面Rec32-Z 断面要素名:Conc>

2715 R-6 895 68-5 91	5-h	
Image: Second	 ジェンジン・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ショ	
1-2-ド(内 探索なび)		D Weinson PDF CHM
オピダーション	* 10 MIN 00 700 つインサムネイル 00 新田サムネイル	ロ(基本改変ケース 0)第回点 0(70)5-62(要素 0)
ある 用意 新設定 会会構成的 本の読む 本の読 でのため、 なのから、マルトルル 分からから、マルトルル 分からから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル 学がらから、マルトルル でいたか。 本の見 、のから、 本の見 、のから、 本の見 、のから、 本の見 、のから、 ないため、 、のから、 ないため、 、のから、 ないため、 、のから、 ないため、 、のから、 、ののの。 、ののの、 、のののの、 、ののの、 、ののの、 、ののの、 、ののののの、 、のののののののの		(本一)人(以前)(人)(第1年)(年)

_<mark>断面サムネイル</mark> 「断面サムネイル」をクリックします。

➡ -任意形状断面を押して、断面を追加します。



<mark>断面エディタ</mark> 要素タイプ:アウトラインを追加します。

🚰 断面要素 アウトライン エディタ	-	×
材料 アウトライン 接続点 変換		
O 30 MPa		
SM490Y		

<mark>材料タブ</mark> <30Mpa>



🧱 新面 : 新面2	- 🗆 ×	
土土 土平 惣協 凾 ≧陽 × 吉間 菱 ▲	🗄 🖾 e 🤊 🏶 🔇 🕥 🕅 📜 💓 🙆 🧆 😵 🖳 🖸	
状態 断面要素名 タイプ 材料 昭 断面定数 として考慮	^	新面要素名を変更する。 <conc></conc>
Conc アウトライン 30 MPa	400	
	22 00 22	
	Ft = 0.0%	
<	> <>	
z=-2.630m, y=1.469m		

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar1>



■ 断面要素 鉄筋 Iディク ー □ × 材料 配置データ 寸法データ 接続点 変換 SD490
★材料タブ <SD345>

🛃 断面	回要素 鉄筋 エディタ				-	×
材料	配置データ 寸法デー	9 接続点 変換				
			•	_		
	1		•••			
		→ 	$\bullet + \bullet$			
	1 · · ·		•••			
	1本配置	直線配置	楕円配置			
	<			>		

要素タイプ:鉄筋を追加します。

配置データタブ <直線配置>

🛃 断面要素 鉄筋 エディタ		-	o x
材料 配置データ 寸法データ 接続点	変換		
寸法形状	配置方法の指定 ○幅 & ビッチ ○幅 & 本数 ●本数 & ビッチ		
12 -	寸法データ	入力値	
	直径	D32	\sim
	鉄筋面積 (mm2)	794.2	
	長さ(m)	3.500	
	ピッチ (m)	0.125	
「 長さ 「	本数	29	
	総面積 (mm2)	23031.8	
	- 配置 ●左 - ◆	• •	
	○中央 ●	• •	
	○右	• •	

寸法データタブ

配置方法の指定<本数&ピッチ>

寸法データ	入力値
直径	D32
鉄筋面積	-
長さ	-
ピッチ	0.125
本数	29
総面積	-

アライメント:位置詳細を指定します。 <左>

・左 左端から長さをとります。

・中央 中央から左右に長さをとります。

・右 右端から長さをとります

🛃 断面	i要素 鉄筋 IF	F19					-	×
材料	配置データ	寸法データ	接続点	変換	ŧ.			
						値		
回転角	腹				(°)	0.0		
並進					z(m)	0.000		
					y(m)	0.850		
回転方	「向への移動							

変換タブ

並進方向:要素をずらして配置する場合に入力します。移動距離を入力します。<2:0 y:0.85>



	断南:												-			×
4	ĪĪ	⁻ ∪_∈	-		(A	I J]							
1	りトライ	ン <mark>鉄筋</mark> ラ	レート 巻	*立て	RP	站付け PC鋼材	3	植新面	道路横翻	面						
•	±∣	🏦 🐨 🔯 🐼 🖉) 🛐 🗟 🗙	1		A	6	Q 6	2 🛞	00	12	📜 🐎	ø	🏚 😟	1 P , 8	3
	状態	断面要素名	タイプ	材料		875 断面定数 212 として考慮	F	1					1		_	-
		Conc	アウトライン	30 MPa	V	2										
J		rebar 1	鉄筋	SD345	~	2	-		•		40	0	+		1	1
							2000	1850			••••					-
ļ				_		>	Pt =	0.3%							,	-

断面要素名を変更する。<rebar1> ―― <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar2>

断面:	断面2										-		×
jh 54		↓ -ト		FRP #			▲IJ 数值防面	jīke	na l				
<u>.</u>		b/≓	1121		lla ⁿ ar 断面定数	-		₹ ∥ ∰	00	8 . 📻 🏀	0	9 😵 İ	보면
17.52	Cana	フカレーク・	1044 20 MD+		1日 として考慮	:							
	rebar 1	鉄筋	SD345	×		-				4000			
							- el				-	_	-
						1							
											-		
						_	<u> </u>				+		-
													- 1
						_							
						_	Pt = 0.3%						_
						>	<		1	1	1	- 1	>
2.837m,	y=0.277m												

<mark>断面エディタ</mark> 要素タイプ:鉄筋を追加します。

5	断面要素 鉄	筋 エディタ	,				-	×	
材料	配置デ		法データ	接続点	変換				
0	5D345								材料タブ
0	SD490								<sd345></sd345>



🔜 断面要素 鉄筋 エディタ		- 🗆	×
材料 配置データ 寸法データ 接続点	変換		
寸法形状	 配置方法の指定 ○幅&ビッチ ○幅&本数 ●本数&ビッチ 寸法データ 	入力値	
	直径 鉄筋面積 (mm2) 長さ (m) ピッチ (m)	D32 794.2 3.500 0.125	×
	本欽 総面積 (mm2) 配置 ● 左 ◆ 〇 中央 ↓ ◆	29 23031.8 ••••	
	04	• • •	

寸法データタブ

配置方法の指定<本数&ピッチ>

寸法データ	入力値
直径	D32
鉄筋面積	-
長さ	-
ピッチ	0.125
本数	29
総面積	-

アライメント:位置詳細を指定します。 <左>

🛃 断面要素 鉄筋 エディタ			-	×
材料 配置データ 寸法データ 接続点 変	換			
		値		
回転角度	(°)	0.0		
並進	z(m)	0.000		
	y(m)	-0.850		
回転方向への移動				





断面:断面2			- D	×
± ± ∓ ⊠ %	🖻 🖻 🋤 🗡 🏲	i 🗟 📑 🗚	🗄 🗒 e 🗷 🏶 🔇 🕲 🔯 🛅 🖗 🐽 🤊 😵	1 <u>2</u> 🖸
状態 新面要索名	タイプ 材料	い、新面定数		^
Conc	アウトライン 30	MPa 💭 🖂		
rebar1	鉄筋 SD	345 🔍 🗹	4000	
rebar2	鉄筋 SD	345 🔍 🖂		_
			N000 1850 1850 1950	-
			Pt = 0.6%	~

断面要素名を変更する。<rebar2> — <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar3>

🌉 断面:	断面2									-		×
701-54		1L-F *	D B d T	(FRP	Bitti Point) 1236-001	Ула				
+ ±	요 포 🚾 😘 🖻) 🛐 😼 🛛 🗙	1 🛱 🛱		A	_ 🔠 🖾 🖨	1 🖉 🏶	3 🔘 🛛	s 📜 🐎	0 🕉	1 🛞 🕯	P, 🖸
状態	断面要素名	シイブ	材料		P3 斯丽定教							^
	Como	マウトライン	20 MDs			1						- 1
	rebar 1	対筋	SD245			- L		4	opo			
\vdash	rebar?	24.00 24.00	SD345			tha - E						
	rebar3	鉄筋	SD345	V		<u>- 18</u>					11	_
						220				-		
						~ ~						
						3		•••••			• •	_
						Pt = 0.7%						
<						> <		1	1		- I	>
z=-3.000m	. v=2.000m										_	

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar4>



操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<直線配置> 配置方法の指定<本数&ピッチ > 寸法データ<直径 D32 ピッチ 0.25 本数 15> 変換:並進方向 <y:0.75> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar3> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<直線配置> 配置方法の指定<本数&ピッチ> 寸法データ<直径 D32 ピッチ 0.25 本数 15> 変換:並進方向 <y:-0.75>

他は初期値

<mark>断面エディタ</mark> 断面要素名<rebar4> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面サムネイル:Rec32-Z 断面要素名:rebar5>

🌄 断面	:断面2									-		×
701-5		JU-h)	FRP !		AIJ 数值断面	i izistel	55				
+ ±	🗻 🐨 🔚 🖬 🖓 🖬) 🔁 🚂 🗙	1 🛱 🛱	1	aA	🗄 🗒 (۹ ۵ 🛞	30 8	• 🗰 ≽	0 5	9 😵 1	e. 🖸
状態	新面要索名	タイプ	材料		BD 断面定数 4日 として考慮					-		^
	Conc	アウトライン	30 MPa	V								
	rebar1	鉄筋	SD345					4	00	-		
	rebar2	鉄筋	SD345		2							
	rebar3	鉄筋	SD345		2	75					1.1	
	rebar4	鉄筋	SD345		2							
	rebar5	鉄筋	SD345									
						2 2	1.00			-		_
						12						
						0 12		1	1	1	.:	
						151 19		-		_	-	-
						Pt = 1.0%						~
<					>	<						>
z=-2.923	m, y=0.766m											

 \otimes

😥 | 🖳 e. 🧷 🛞 | 😋 🌒 | 🕅 📜 📂 | 😐 🔊 🗐 🏗 🖸

 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●

昭 断面定数 として考慮

34 20

> K = 1.1%

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<直線配置> 配置方法の指定<本数&ピッチ> 寸法データ<直径 D29 ピッチ 0.125 本数 11> 変換:回転角度 <角度:90> 並進方向 <z:-1.85>

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar5> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

 $\Box \times$

材料<SD345> 配置データ<直線配置> 配置方法の指定<本数&ピッチ> 寸法データ<直径 D29 ピッチ 0.125 本数 11> 変換:回転角度 <角度:90> 並進方向 <z:1.85>

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar6> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar7>

	断面:	断面2											-		×
71)]_))- 54		JU-F) ≢±τ	(FRP	Raffit Foget	AD Bit	J	JERMUM						
Ť	<u></u>	± + 153 (8]	≌ ⊵ ⊨ ∧	ा लि		8 a 8 (前定时	::::	E C	M (6) (3)	0 P	' 🛄 🎘	ø	"] &	병면	^
	初感	町田要茶名	917	रतस्र		もとして考慮									-
		Conc	アウトライン	30 MPa											
		rebar 1	鉄筋	SD345	V						400				
		rebar2	鉄筋	SD345	\mathbf{v}				-		400		-		1
		rebar3	鉄筋	SD345	\sim	2			_	_		_	_		-
		rebar4	鉄筋	SD345	\sim		- 8	- 68	1.1.1.1	::::			· : :		
		rebar5	鉄筋	SD345	~				_ :						
		rebar6	鉄筋	SD345	~			8	1						
►		rebar?	鉄筋	SD345	\checkmark		80	<u> 288</u>	:						-
							175		1						
									- 1						
								0 2 8	· · · · ·	· . • . •					1
							- 1	291							
							1								
												-			-
							Pt = 1	.1%				_			
<						>	<								>
z=0.	564m,	y=-1.424m													

修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<直線配置> 配置方法の指定<本数&ピッチ> 寸法データ<直径 D29 ピッチ 0.25 本数 5> 変換:回転角度 <角度:90> 並進方向 <z:1.75>

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar7> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar6>

材料

30 MPa SD345 SD345 SD345 SD345 SD345 SD345 SD345

2

ゴレート + ± 🛳 🕫 🕼 😰 💀 🗙 🛤 🗃 🗚

タイプ

タイプ アウトライン 鉄筋 鉄筋 鉄筋 鉄筋 鉄筋 鉄筋

🌄 断面 : 断面2

アウトライン

状態 断面要索名

Conc rebar1 rebar2 rebar3 rebar4 rebar5

-2.837m, y=-0.544

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar8>

	ten AZ Lath en Di L	V				0.01			to m
8 HEF?	18 347	1384	の新聞定計	1.11	400	0019		030	o te m
Conc	701-54	> 30 MPa D			T				
rebar1	\$9.85	SD045 U	2					.	
rebar2	鉄筋	SD945 💭	2		-		440	·	
rebar3	鉄筋	SD345 💭	2			-	_		
rebar4	鉄筋	SD345 💭	2	- 8 - 8	8				
rebar5	鉄筋	SD045 💭	2		۳ <u>–</u> ا				.:
rebar6	鉄筋	SD345 💭	2	0 0					
rebar7	鉄筋	SD345 💭	2	Bo Els					
rebaril	鉄筋	SD345 💭			- 1				.:

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<直線配置> 配置方法の指定<本数&ピッチ > 寸法データ<直径 D29 ピッチ 0.25 本数 5> 変換:回転角度 <角度:90> 並進方向 <z:-1.75>

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar8> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar9>



操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<矩形配置> 配置方法の指定<本数>

寸法データ	入力値
直径	D32
鉄筋面積	-
幅	4
高さ	2
а	0.15
b	0
С	0.15
d	0
ピッチ1	-
n1	0
端数の最小値1	-
端数1	-
ピッチ2	-
n2	0
端数の最小値2	-
端数2	-
ピッチ3	-
n3	0
端数の最小値3	-
端数3	-
ピッチ4	-
n4	0
端数の最小値4	-
端数4	0
ピッチの最小値1	0
ピッチの最小値2	0
ピッチの最小値3	0
ピッチの最小値4	0
総面積	-

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar9> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Rec32-Z 断面要素名:rebar10>

B17 865 :	断面2														-		×
7 7 7 9 1 9 1 9			ی چغتر ۱			A] 鼓	J 1855	in a	秋 断面	b							
±	🏦 🐨 🚺 🎲	🕸 🖻 💊 🗡	8		aA		۹ 🖽	2	0 C	0	12	1	(in 1	0 🕥	۱ 😒	B, 🖸	
状態	断面要素名	タイプ	材料	Į.	an 断面定数 50 として考慮												
	Conc	アウトライン	30 MPa														Г
	rebar 1	鉄筋	SD345	U									inno				
	rebar2	鉄筋	SD345	V				- 1	-			- 1	000		-		1
	rebar3	鉄筋	SD345														
	rebar4	鉄筋	SD345		2	8 9	2 9 8			121	÷ • : •	: : : :	· ŀ · :		· ŀ · :		
	rebar5	鉄筋	SD345			1			÷								
	rebar6	鉄筋	SD345						÷.								
	rebar7	鉄筋	SD345	V		88	88		÷								
	rebar8	鉄筋	SD345		2	2 3	2 2 2		1.							:	
	rebar9	鉄筋	SD345						81								
	rebar10	鉄筋	SD345	~	2	ح مب			÷						ι.		
						37	। ଜ କ ୍ଷ			• • •	· · · ·				· [· ·		
															T		
																	1
																	1
						Pt = 1	.2%										
					>	<											>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<矩形配置> 配置方法の指定<本数>

直径 D32 直径 D32 鉄筋面積 - 幅 4 高さ 2 a 0.15 b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ビッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ビッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - ビッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ビッチの最小値4 - 端数4 0 ビッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	寸法データ	入力値
国産 D02 鉄筋面積 - 幅 4 高さ 2 a 0.15 b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ビッチ2 - n2 0 ビッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数の最小値4 - 端数の最小値4 - 端数の最小値4 0 ビッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ビッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	直径	
マー - 幅 4 高さ 2 a 0.15 b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ビッチ2 - n2 0 ビッチ2 - n3 0 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - ビッチ3 0 端数の最小値3 - ビッチ4 - n4 0 ビッチの最小値4 - ビッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	些 E 鉄筋 面積	
Image マ 高さ 2 a 0.15 b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ビッチ2 - n2 0 ビッチ2 - n3 0 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値4 - 端数の最小値4 0 端数の最小値4 0 ビッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	<u> </u>	1
a 0.15 a 0.15 b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ピッチ2 - n2 0 ビッチ2 - n2 0 ビッチ3 - n3 0 ビッチ4 - n4 0 ビッチの最小値4 - 端数4 0 ビッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -		2
a 0.15 b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - 端数の最小値4 - 暗数数の最小値4 - ピッチ4 - n4 0 ビッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -		0.15
b 0 c 0.25 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数の最小値3 - ビッチ3 - n4 0 ピッチの最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	a b	0.15
c 0.23 d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ビッチ3 - n4 0 端数の最小値4 - 端数の最小値4 0 ビッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	0	0.25
d 0 ピッチ1 - n1 0 端数の最小値1 - 端数の最小値2 - 比ッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - ビッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ピッチ4 - n4 0 ピッチの最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値3 0	с d	0.25
Cッチィー - n1 0 端数の最小値1 - 端数1 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - 端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ピッチ4 - n4 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 -	U 1~~~~~ 1	
III 0 端数の最小値1 - 端数1 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - 端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ピッチ4 - n4 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 -		-
端数の最小値1 - 端数1 - ピッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - 端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ピッチ4 - n4 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0		
端数1 - ビッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - 端数2 - ビッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - ビッチ4 - n4 0 端数0最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0		
ヒッチ2 - n2 0 端数の最小値2 - 端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 ビッチの最小値4 - ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 -	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-
n2 0 端数の最小値2 - 端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0	ビッチ2	
端数の最小値2 - 端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 -	n2	0
端数2 - ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 -	端数の最小値2	-
ピッチ3 - n3 0 端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0	端数2	-
n3 0 端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	ピッチ3	-
端数の最小値3 - 端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 - ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	n3	0
端数3 - ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	端数の最小値3	-
ピッチ4 - n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	端数3	-
n4 0 端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	ピッチ4	-
端数の最小値4 - 端数4 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	n4	0
端数4 0 ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	端数の最小値4	-
ピッチの最小値1 0 ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	端数4	0
ピッチの最小値2 0 ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	ピッチの最小値1	0
ピッチの最小値3 0 ピッチの最小値4 0 総面積 -	ピッチの最小値2	0
ピッチの最小値4 0 総面積 -	ピッチの最小値3	0
総面積	ピッチの最小値4	0
	総面積	-

変換:全て0

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<rebar10> <断面定数として考慮にチェックをする>



<断面:Rec51-X 断面要素名:Conc>

27.6 3-4 107.6 107.4 1 Mid Mid <th>15日-1- 1日-11 日-12 1日-12</th> <th>D Web-16/7 PDF CM</th>	15日-1- 1日-11 日-12 1日-12	D Web-16/7 PDF CM
HEW-Sala	A DIANA DI TRADUCTURA DA DI NERVA A.A. DI NERVA-	2 10804 07030 49 0
		0.01 × 101 01 101

<mark>_断面サムネイル</mark> 「断面サムネイル」をクリックします。

╋ -任意形状断面を押して、断面を追加します。



<mark>断面エディタ</mark> 要素タイプ:アウトラインを追加します。

🛃 断菌	画要素 アウトライ	イン エディタ				-	×
材料	アウトライン	接続点	変換]			
O 30 N	/IPa						
O SM4	190Y						











<断面:Rec51-X 断面要素名:要素 2>



断面要素名を変更する。<Conc>

操作は前述同様に行う。 <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD490> 配置データ<矩形配置> 配置方法の指定<ピッチ>

記個月辺の指定下し	//-
寸法データ	入力値
直径	D51
鉄筋面積	-
幅	4.5
高さ	2.4
а	0.16
b	0.14
с	0.16
d	0.14
ピッチ1	0.15
n1	-
端数の最小値1	0.15
端数1	-
ピッチ2	0.15
n2	-
端数の最小値2	0.15
端数2	-
ピッチ3	0.15
n3	-
端数の最小値3	0.15
端数3	-
ピッチ4	0.15
n4	-
端数の最小値4	0.15
端数4	-
ピッチの最小値1	0.15
ピッチの最小値2	0.15
ピッチの最小値3	0.15
ピッチの最小値4	0.15
総面積	-

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<要素 2> <断面定数として考慮にチェックをする>



-断面名を変更する。<Rec51-X>

<断面:Crcl 断面要素名:E1>





<mark>断面サムネイル</mark> 「断面サムネイル」をクリックします。

+ -任意形状断面を押して、サムネイルを追加します。

操作は前述同様に行う。 <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<30MPa> アウトライン<R3000> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<E1> <断面定数として考慮にチェックをする>

Пат.: вази - 0 × 70:5-12 1,-- 20:2 Г. ГР А/П Г. РОВН Пал.: 10:2 Г. ГР 1,-- 20:2 Г. ГР 1,-- 10:2 Г. ГР 1,--- 10:2 Г. ГР 1,--- 10:2 Г. ГР 1,--- 10:2 Г. ГР 1,--- 10:2 Г. ГР 1,---- 10:2 Г. ГР 1,---- 10:2 Г. ГР 1,----- 10:2 Г. ГР 1,----- 10:2 Г. ГР 1,------ 10:2 Г. ГР 1,------ 10:2 Г. ГР 1,------ 10:2 Г. ГР 1,------ 10:2 Г. ГР 1,------- 10:2 Г. ГР 1,-------- 10:2 Г. ГР 1,--------

操作は前述同様に行う。 <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<楕円配置>

寸法データ	入力値
直径	D32
鉄筋面積	-
A	1.5
В	1.5
開始角	0
終了角	360
かぶりA	0.15
かぶりB	0.15
本数	64
総面積	_

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<E2> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Crcl 断面要素名:E2>

<断面:Crcl 断面要素名:E3>



操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<鉄筋>

鉄筋エディタ

材料<SD345> 配置データ<楕円配置>

	コ 上 /±
「」法テータ	入기10
直径	D32
鉄筋面積	-
A	1.5
В	1.5
開始角	0
終了角	360
かぶりA	0.25
かぶりB	0.25
本数	32
総面積	-

他は初期値

断面エディタ

断面要素名<E3> <断面定数として考慮にチェックをする>



断面名を変更する。<Crcl>

<断面:Steel 断面要素名:Element 1>



🧱 断面 : 断面2	- 🗆 ×
	A 1.3 A 1.3 A 1.3 A 1.3
+± ≜ ₹ 🖾 % 🖻 🖻 🖦 🗙 🛤 🗃 🛃	🗄 🖾 e 🧷 🛞 🔇 🕥 🐺 🔚 🐎 🙆 🧒 🏵 🎛 🖸
状態 新面要素名 タイプ 材料 昭 新面変数	^
▶ Element I アウトライン SM490Y ↓ ✓	2200
	Br = 100.02
< >	< · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
z=-0.916m, y=1.178m	

操作は前述同様に行う。 <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<2200x25mm> 変換: 並進方向 <y:1.0875> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 1> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Steel 断面要素名:Element 2>

🌄 断面 : 断	面2									-		×
791-542						AIJ 款值断面] 12784*	新 面				
+ ± 1	: ▼ ⊠ ≒ ≌	된 🖦 🗙	17 mi	- BCRE-14		•; 😫 🤤	1 2 %		1 in 1		🧿 😻 I	B, EL
状態	断面要索名	タイプ	材料	記として考測	6			_	2200			
	Element 1	アウトライン	SM490Y [ist i		_		-	_
	Element 2	アウトライン	SM490Y [2								
					Ē							
							592					
						23	210					
					Pt	= 100.0%			_		-	_
<					> <			1	1			>
z=-1.432m, y	=1.178m											

操作は前述同様に行う。 <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<2200x25mm> 変換:並進方向 <y:-1.0875> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 2> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面: Steel 断面要素名: Element 3>

	断面:	断面2					-		×
7)))) 74) #±т	(Băfili Poanid	A 1 3 ···· 道路横折面		
+	±	🏦 🔻 🔯 🕼 🖥) 🛐 🚂 🗙	1 🛱 🛱		§ aA	🕀 🖳 🔍 🖉 🔇 🕲 🐺 🛅 🐎 🙆 🧒	9 îP.	83
	状態	断面要索名	タイプ	材料		873 断面定数 4日 として考慮	2200		^
		Element 1	アウトライン	SM490Y	V	2	ind ind	-	
		Element 2	アウトライン	SM490Y				-	- 1
₽		Element 3	アウトライン	SM490Y		2			
							0400		
							210		- 1
								_	-1
<						>			× *
z=-	1.910m	, y=1.534m							

<断面:Steel 断面要素名:Element 4>

🌉 断面 : 断面2										-		×
791542) H 16 - J			RP 8		AIJ 数值断面	道路模断面	ō				
+± ± ∓	🖄 🕼 🖻	🖹 🚂 🗙	1 🛱 🛱		A	🗄 🖾 e	2 🛞 🔇	🤊 🔘 🕅	10 🏷	0 🔊	😢 🎗	2 🖸
状態 断面要	索名	タイプ	材料		87. 断面定数 10 として考慮		_		2200		L	^
Eleme	nt 1	アウトライン	SM490Y		R		لے امرا				Ľ	
Eleme	nt 2	アウトライン	SM490Y									
Eleme	vt 3	アウトライン	SM490Y									
Eleme	nt 4	アウトライン	SM490Y	\sim								
						0.0	60					
						217	217					-
4			_		>	Pt = 100,0%-	eded 1				F -	~ ×
z=0.488m, y=-1.17	im											

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<2150x25mm> 変換:並進方向 <z:-1.0875> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 3> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<2150x25mm> 変換:並進方向 <z:1.0875> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名:<Element 4> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面: Steel 断面要素名: Element 5>

🛃 断面	:断面2					- 🗆 ×
7915				RP 8		新工業 新工業
+ ±	🚖 👻 🚾 🕍	🖻 🖹 🐱 🗙	1		A	🕀 🖳 e 🖉 🛞 😋 🍩 🕅 📜 🍉 🔿 🕸 🏗 🖸
状態	新面要索名	タイプ	材料		en 断面定数 七 として考慮	2200
	Element 1	アウトライン	SM490Y			
	Element 2	アウトライン	SM490Y			
	Element 3	アウトライン	SM490Y		2	
	Element 4	アウトライン	SM490Y		2	
	Element 5	アウトライン	SM490Y			
						222
						51 <u>5</u> 55
						Pt = 100.0% \\\\\\\\
<					>	< >>
z=1.451n	n, y=1.501m					

<断面:Steel 断面要素名:Element 6>

🌄 断面	: 断面2				- D	×
791-7-		11-F *	⇒±t FR		直 通道 現代電析面 通道接換析面	
+ ±	요 후 🖪 🐄 🖆	è 🖹 📓 🗙	1 ti	∌ ▲	🗄 🗟 e 🗷 🛞 🔇 🕲 💌 🔚 📂 🗖 🧐 😢 🗜	•
状態	断面要索名	タイプ	材料	83 断面定数 84 として考慮	2200	^
	Element 1	アウトライン	SM490Y			
	Element 2	アウトライン	SM490Y			_
	Element 3	アウトライン	SM490Y			
	Element 4	アウトライン	SM490Y			
	Element 5	アウトライン	SM490Y			
	Element 6	アウトライン	SM490Y	. 2	02220	
					310 11 11 12 11 11	
					Pt = 100.0% serve	~
<				,	<	>

<断面:Steel 断面要素名:Element 7>

🌄 断面 : 断面2									-		×
	V-F		RP Båd		A I J 教信断面	道路横断面	1				
+ 主 🔺 🔻 🖾 🕼 🖻	🖹 🐱 🗙	1 🛱 🛱	3	A	😣 🖾 e	A 🛞 🔇	0 🖗	📁 🐎	0 🔿	9 😵 1	2, 63
状態 新面要索名	タイプ	树料		新画定数 として考慮			-	2200			^
Element 1	アウトライン	SM490Y		2	- Joy						
Element 2	アウトライン	SM490Y		2						- 1	_
Element 3	アウトライン	SM490Y		2		200	L			- 11	
Element 4	アウトライン	SM490Y	~			⁻ [∞] =				- 11	
Element 5	アウトライン	SM490Y		2		22				- 11	
Element 6	アウトライン	SM490Y			999	e 🎬	-			- 11	
Element 7	アウトライン	SM490Y		2	212	1 1				- 1	_
					Pt = 100.0%	25 175 870 19					
<				>	<					1.1	>
z=0.335m, y=1.257m											

<断面:Steel 断面要素名:Element 8>



操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:-0.975 y:0.66> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 5> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:-0.975 y:0.22> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 6> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:-0.975 y:-0.22> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 7> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:-0.975 y:-0.66> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 8> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Steel 断面要素名:Element 5r>

アウトライン				RP #	bititi Poimiti	AIJ 数值断面	道路模断面				
+ ± ±	🐨 🔀 🌾 🗳	🖹 🐱 🗙	1 di di		A	🗄 🖾 e	🖉 🛞 🔇		🗎 🍋 🗖	🔊 😵 🤅	P. 🖸
状態 新花	面要索名	タイプ	材料		an 断面定数 11 として考慮			-	2200		<u>^</u>
E	ement 1	アウトライン	SM490Y		2	س_امبر					L'
E)	ement 2	アウトライン	SM490Y								
E)	ement 3	アウトライン	SM490Y		2		40			_	
E	ement 4	アウトライン	SM490Y		2						
E	ement 5	アウトライン	SM490Y		R		22-				
E	ement 6	アウトライン	SM490Y			0000		F .			
E)	ement 7	アウトライン	SM490Y			81128					
E)	ement 8	アウトライン	SM490Y				8 8-	⊨			
	ement Sr	アウトライン	SM490Y				310				
<	1.01				>	Pt = 100.0%	430 19	F			ļ,

<断面:Steel 断面要素名:Element 6r>

🌄 断面:断面2						-		×
アウトライン 鉄筋)			AIIJ	in the second se			
+ ± 🗠 🐨 🔯 🕯	🌡 🖻 🖲 🐱 🗙	i 🕆 🛗 🗿	A	😟 🖾 🔍 🖉 🛞	3 🛛 🖓	1 🗮 🐎 🛛 🙆	🄊 😵	1e. 🖸
状態 新面要索名	タイプ	相相	85 断面定数 51 として考慮		-	2200		^
Element 1	アウトライン	SM490Y 💭	R	بم امر	_			L'
Element 2	アウトライン	SM490Y 💭	2					
Element 3	アウトライン	SM490Y 💭		40			-	
Element 4	アウトライン	SM490Y 💭						
Element 5	アウトライン	SM490Y 💭	2					
Element 6	アウトライン	SM490Y 💭					-	
Element 7	アウトライン	SM490Y 💭	2	-512				
Element 8	アウトライン	SM490Y 💭	2	120				
Element 5r	アウトライン	SM490Y 💭	2					
Element &	アウトライン	SM490Y 💭		69	⊨⊩			
								11 - 2
				Pt = 100.0%	- 4			- ,
<			>	<				>
7=0.475m v=1.501m								

<断面:Steel 断面要素名:Element 7r>

🌄 断面 : 断面2							-		×
		D F	RP Båf	PCIBIN	AIJ	1			
🕂 主 🛳 포 🔯 😘	🖻 🖹 🐱 🗙	🗎 🛱	3	A	😟 🖾 🔍 🖉 🎯	0 8	i 📜 🐎 🙆	i 🧆 😵 1	₽, E3
状態 新面要索名	タイプ	材料		新画定数 として考慮		_	2200		^
Element 1	アウトライン	SM490Y				-			
Element 2	アウトライン	SM490Y							
Element 3	アウトライン	SM490Y			00	LL.		-	
Element 4	アウトライン	SM490Y	~						
Element 5	アウトライン	SM490Y			- ² -				
Element 6	アウトライン	SM490Y				The second secon		-	1
Element 7	アウトライン	SM490Y							
Element 8	アウトライン	SM490Y			5 <u>5</u>	H-		-	-
Element Sr	アウトライン	SM490Y	~	2					
Element fir	アウトライン	SM490Y			122	H= -			
Element 7r	アウトライン	SM490Y							
					Pt = 100.0%	4			- ,
<				>	<				>
z=-1.538m, y=-0.338m									

<断面:Steel 断面要素名:Element 8r>

5 断面:断面2									-		×
	(_			~					
	<u> </u>		C				1				
パクトライン 鉄助 :	フレート 巻	BZC FF	RP 861	TUT POMMANT	表现1mm的100	1036758780100					
- 🛨 🏦 🐨 🚾 🎼 🖻	🖗 🛐 🚂 🛛 🗙	1 di	3	A	😟 🖾 🔍	A 🛞 🔇	0 8	🗀 🏷	0	9 😵 1	B, 🖸
状態 新面要索名	タイプ	树彩		断面定数 として考慮			-	22	po		-
Element 1	アウトライン	SM490Y	V		10-10	4	_				÷ 1
Element 2	アウトライン	SM490Y									
Element 3	アウトライン	SM490Y		2		82	ш.			_	
Element 4	アウトライン	SM490Y	~	2		−∞ ≘					
Element 5	アウトライン	SM490Y	~	2							
Element 6	アウトライン	SM490Y	V		0000					-	1
Element 7	アウトライン	SM490Y		2	217	-					
Element 8	アウトライン	SM490Y		2		202	Ht .			-	1
Element Sr	アウトライン	SM490Y	~			8					
Element fir	アウトライン	SM490Y	~			69	H			-	-
Element 7r	アウトライン	SM490Y				 ₽					
Element &	アウトライン	SM490Y		2	Pt = 100.0%		4-				-
				>	<				1		>
-1.844m v=1.590m										_	

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:0.975 y:0.66> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 5r><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>
断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:0.975 y:0.22> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 6r> <断面定数として考慮にチェックをする>



アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:0.975 y:-0.22> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 7r><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:並進方向 <z:0.975 y:-0.66> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 8r> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Steel 断面要素名:Element 9>

🕈 断面	:断面2									-		×
701-5-						AIJ 数值断面	道路棉断面 2 @ (1 1 1	0 1	1 @ 1	P. FT
状態	新面要索名	タイプ	树彩	83 断面定数 83 として考慮	:			22	00			
	Element 2	アウトライン	SM490Y U	2	^	d u	ч П					
	Element 3	アウトライン	SM490Y		-							-
	Element 4	アウトライン	SM490Y			640						
	Element 5	アウトライン	SM490Y 💭			-100 p						
	Element 6	アウトライン	SM490Y	2	1					- II.		
	Element 7	アウトライン	SM490Y		1							
	Element 8	アウトライン	SM490Y			7.5						
	Element Sr	アウトライン	SM490Y 💭		- 11	2020-						
	Element fir	アウトライン	SM490Y 💭			E				- II.		
	Element 7r	アウトライン	SM490Y 💭			68						
_	Element 8r	アウトライン	SM490Y 💭			1 1 1 1						_
			CM400V	53		+ - 100.0%				-		- 11
>	Element 9	アジロライン	3m+301			1 = 100.070						

<断面:Steel 断面要素名:Element 10>

🌄 断面 : 1	新面2						-		×
701540				Băftit Poin	AIJ 秋信所面	道路横断面			
+ ± :	🛓 🐨 🔚 🖼 🕼	🖹 🐱 🗙	1 🛱 🛗 📴	ĕ aA	😟 🖽 🔍	🤊 🛞 🔇 🕲 🔯	🗎 🐎 🛛 🐽	🤊 😵 🎚	2 🖸
状態	新面要索名	ダイプ	材料	昭 断面定数 21 として考慮		220	0		^
	Element 3	アウトライン	SM490Y 💭	2	^ .ud				
	Element 4	アウトライン	SM490Y 💭						_
	Element 5	アウトライン	SM490Y 💭		402				
	Element 6	アウトライン	SM490Y 💭	2	-100 0				
	Element 7	アウトライン	SM490Y 💭	2					
	Element 8	アウトライン	SM490Y 💭		0 4 4				
	Element Sr	アウトライン	SM490Y 💭		12-1-1-1				
	Element 6r	アウトライン	SM490Y 💭		262				
	Element 7r	アウトライン	SM490Y 💭		5 D				
	Element 8r	アウトライン	SM490Y 💭						
	Element 9	アウトライン	SM490Y 💭	2	Sector Se				- 1
	Element 10	アウトライン	SM490Y 💭		Pt = 100.0%				~
<				>	<				>
z=-1.428m,	y=-0.146m								

<断面:Steel 断面要素名:Element 11>

🌉 断面:	断面2				- 🗆 ×
701-54				PCARM	
状態	新面要未名	31J	相称 智	**** 断面定数 として考慮	
	Element 4	アウトライン	SM490Y 💭	× ^	
	Element 5	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 6	アウトライン	SM490Y 💭		a la
	Element 7	アウトライン	SM490Y 💭	2	
	Element 8	アウトライン	SM490Y 💭	2	
	Element 5r	アウトライン	SM490Y 💭		2 T F
	Element 6r	アウトライン	SM490Y 💭		218
	Element 7r	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 8r	アウトライン	SM490Y 💭	2	20
	Element 9	アウトライン	SM490Y 💭	2	
	Element 10	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 11	アウトライン	SM490Y 💭	2 v	Pt = 100.0%
<				>	< >
z=-1.428m.	y=-0.146m				

<断面:Steel 断面要素名:Element 12>



操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:-0.66 y:0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名:<Element 9><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:-0.22 y:0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 10><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>
断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:0.22 y:0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 11> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>
断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:0.66 y:0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 12><断面定数として考慮にチェックをする>
<断面:Steel 断面要素名:Element 9b>

🌄 断面 : 断面2								-	-	- >	<
		ک ۱			AIJ	節棟所面					
🕂 🛨 🖻 🐨 📾 😘 🖻	🖻 🖹 🐱 🗙	1 m	🚯 🗚 🛛		🗄 🖾 🖨 🖉	- 🛞 🌀 I	9 🕅 1	= 🐎 c) 🧒 (🖻 IP. E	3
状態 新面要索名	タイプ	材料	昭 断面定数	ł.		_	2200				^
Element 6	アウトライン	SM490Y	2 2	^	- International Internationae				Ľ		
Element 7	アウトライン	SM490Y		6	9				Π		
Element 8	アウトライン	SM490Y		5	9						
Element Sr	アウトライン	SM490Y			100 g	Г		-	П		
Element fir	アウトライン	SM490Y		1	a ² 5						
Element 7r	アウトライン	SM490Y						-	П		
Element &	アウトライン	SM490Y			- 6						
Element 9	アウトライン	SM490Y			0 2	F		-	ŤI –		
Element 10	アウトライン	SM490Y		_	100						
Element 11	アウトライン	SM490Y	. 2		6 5	H-		-	Ħ		
Element 12	アウトライン	SM490Y			1 1 1 2 3	·					
Element Sb	アウトライン	SM490Y		~ 1	Pt = 100.0%	•	_		۳		~
<				>	<					>	
z=-2.000m, y=-1.000m											

<断面:Steel 断面要素名:Element 10b>

2020-01 #35 JU-1 ₩32/CT FRP RATURE FRP RATURE #28/MP/IE + ± ★ T	🌄 断面:断面2				- 🗆 ×
+ ± ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★				PC#RM	ALJ
比較時面積余名 5/3 H14 空間読得 220 200	+ 主 요 포 🐯 😘 🖻) 🛐 😼 🗙	📫 🛗 📑 🗚		🕀 🖽 e 🧷 🛞 😋 🚳 🕅 📜 🍉 🐽 🧒 😢 🗜 🖸
Element 7 705-572 MM007 G Element 8 705-575 SM007 G Element 6 7705-575 SM007 G Element 7 7705-575 SM007 G Element 8 7705-575 SM007 G Element 9 7705-575 SM007 G Element 9 7705-575 SM007 G Element 10 7705-575 SM007	状態 新面要索名	タイプ	材料 铅 밝	面定数 して考慮	2200
Element 0 701-50/ SM00Y Image: Second se	Element 7	アウトライン	SM490Y 💭	× ^	
Element fr 70/5-70/ SM807 G Element fr 70/5-70/ SM807 G Element 7/7 70/5-70/ SM807 G Element 7/7 70/5-70/ SM807 G Element 9 70/5-70/ SM807 G Element 9 70/5-70/ SM807 G Element 10 70/5-70/ SM807 G Element 11 70/5-70/ SM807 G Element 12 70/5-70/ SM807 G Element 12 70/5-70/ SM807 G Element 12 70/5-70/ SM807 G C F F	Element 8	アウトライン	SM490Y 💭	2	
Element fr 707-572 SM807 III IIII IIIII IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	Element 5r	アウトライン	SM490Y 💭		
Element № 701-50/ SM8007 Image: Second	Element fr	アウトライン	SM490Y 💭	2	. · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Element it 705-50/ SMMINY Image: Second	Element 7r	アウトライン	SM490Y 💭	2	a 🗄 🖬 🛄 🛄
Element 9 701-542 SM8907 Image: Small state s	Element 8r	アウトライン	SM490Y 💭	2	
Element 10 707-572 / SM807 □ C <thc< th=""> C<!--</td--><td>Element 9</td><td>アウトライン</td><td>SM490Y 💭</td><td>2</td><td>30 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0</td></thc<>	Element 9	アウトライン	SM490Y 💭	2	30 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0
Element 11 701-542 SMM907 ☑	Element 10	アウトライン	SM490Y 💭	2	
Element 12 70F57/ SM807 ⊡ □	Element 11	アウトライン	SM490Y 💭	2	200
Element 8b 70/5-7/2 SM4997 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Element 12	アウトライン	SM490Y 💭	2	
Element 106 705542 SM490Y Pt = 100.066 V V	Element %b	アウトライン	SM490Y 💭	2	1 8 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	Element 106	アウトライン	SM490Y 💭	✓ ×	Pt = 100.0%
	<			>	< > >

<断面:Steel 断面要素名:Element 11b>

🌄 断面 : 断面2									-		×
アウトライン 後筋 ゴ	v-h *	D Print F	CD RP 點作	tij PC#	5	AIJ	ii iis ta vinim				
🕂 🛨 🛳 🔻 🚾 🌾 🖻	🖹 🔓 🗙	🗎 🛱		A	_	🕀 🖾 🖉 🖉	a 🛞 🛛 😋	💿 🕅 📜 🐌	0	b 😵 🏻	2 🖸
状態 新面要素名	タイプ	树彩		断面定数 として考慮			_	2200			^
Element 8	アウトライン	SM490Y		2	^						
Element 5r	アウトライン	SM490Y	~	2		1 8					_
Element fr	アウトライン	SM490Y				12					
Element 7r	アウトライン	SM490Y				100 g	T				
Element 8r	アウトライン	SM490Y		2							
Element 9	アウトライン	SM490Y	~	~			T				
Element 10	アウトライン	SM490Y	~	2							
Element 11	アウトライン	SM490Y				10 ²⁰	H-				
Element 12	アウトライン	SM490Y							- II.		
Element %b	アウトライン	SM490Y	~	2		88	-				
Element 10b	アウトライン	SM490Y	~	2		1 <u>\$</u> 8	- +				-11
Element 11b	アウトライン	SM490Y	~	2	~	Pt = 100.0%	-		_		~
<				>		<					>
z=-1.416m, y=-0.720m											

<断面:Steel 断面要素名:Element 12b>

🚦 断面 : 断面	:												-	-		×
- ± ±						A11 50:	J 直新面	()道路 (月) (1)		i	12	100		1	🙊 îF	. 81
秋鲸 断	要素名	タイプ	材料	昭 断面定数 として考慮							220	0		L		^
Ek	ment Sr	アウトライン	SM490Y 💭		^									Ľ		
Ek	ment 6r	アウトライン	SM490Y 💭	2			S.					-				-1
Ek	ment 7r	アウトライン	SM490Y 💭			le.			L				_	1		
Ek	ment Br	アウトライン	SM490Y 💭			100 0			Γ.		-	-		Π		
Ek	ment 9	アウトライン	SM490Y 💭			10	15		L				_	1		
Ek	ment 10	アウトライン	SM490Y 💭	2			12	20	Π.					П		
Ek	ment 11	アウトライン	SM490Y 💭	2		: .	1/6									
Ek	ment 12	アウトライン	SM490Y 💭	2		1e -								П		
Ek	ment Sb	アウトライン	SM490Y 💭			12			11							
Ek	ment 10b	アウトライン	SM490Y 💭	2		10	100		H-				_	Ħ.		
Ek	ment 11b	アウトライン	SM490Y 💭	2		H+-			H	-	+ +	1	-			-11
Ek		アウトライン	SM490Y 💭		~	Pt = 1	00.0%	÷.	-		-	-		۳		
				3	•	<										>
0.154m, y=0.	45m															

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:-0.66 y:-0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 9b><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>
断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:-0.22 y:-0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 10b><断面定数として考慮にチェックをする>



アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:0.22 y:-0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 11b> <断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Rib200x19mm> 変換:回転方向 <角度:90> 並進方向 <z:0.66 y:-0.975> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Element 12b> <断面定数として考慮にチェックをする>

<断面:Steel 断面要素名:Corner1>

🔜 断面:1	新面2							-		×
701-540				Băfită Poliți	A 1 J	道路横断面				
+ ± :	🛓 🐨 🔚 🖼 📾) 🛐 🚂 🗙	🗎 🛱 🗃	a A ∣	🔄 🖽 🖽 🖨 🖉	a 🛞 🛛 😋 🔘	🕅 📜	🍋 🙆 🔞	> 😵 1	B, 🖸
状態	新面要索名	タイプ	材料	昭 新画定数 として考慮					7	^
	Element fir	アウトライン	SM490Y 💭	2	<u>x</u>		2200			
	Element 7r	アウトライン	SM490Y 💭			<u> </u>		_		
	Element 8r	アウトライン	SM490Y 💭		R-8					
	Element 9	アウトライン	SM490Y 💭		- 18 0	TH-				
	Element 10	アウトライン	SM490Y 💭		100					
	Element 11	アウトライン	SM490Y 💭		117			-11		
	Element 12	アウトライン	SM490Y 💭		04 6 19					
	Element Sb	アウトライン	SM490Y 💭							
	Element 10b	アウトライン	SM490Y 💭	2	F 2 9			-		
	Element 11b	アウトライン	SM490Y 💭				i li ii			
	Element 12b	アウトライン	SM490Y 💭		11111111					
	Corner1	アウトライン	SM490Y 💭		Pt = 100,0%					~
<				>	<					>
z=-1.425m.	v=1.789m									

<断面イル:Steel 断面要素名:Corner2>

🌄 断面	: 断面2				- 🗆 ×
701-7		JU-1	き立て FRP 貼付け	PCIBIN	新道道
+ ±	🔔 🐨 🔯 🕍 🖻	🖻 📔 🐱 🗙	🕂 🛗 👅 🗗	<u>۱</u>	🗄 🖾 e 🤊 🛞 🔇 🕲 🔯 🛅 🐱 🐽 🧆 🕲 🗜 🖸
状態	断面要索名	タイプ	材料 智ど	価定数 して考慮	^
	Element 7r	アウトライン	SM490Y 💭	× ^	22200
	Element 8r	アウトライン	SM490Y		
	Element 9	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 10	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 11	アウトライン	SM490Y 💭	2	
	Element 12	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 9b	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 10b	アウトライン	SM490Y 💭		
	Element 11b	アウトライン	SM490Y 💭	2	김희
	Element 12b	アウトライン	SM490Y 💭	2	
	Corner1	アウトライン	SM490Y 💭	2	
	Corner2	アウトライン	SM490Y 💭	V	Pt = 100.0%

<断面サムネイル:Steel 断面要素名:Corner3>



<断面サムネイル:Steel 断面要素名:Corner4>



操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>
断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Corner389x22mm> 変換:回転方向 <角度:45> 並進方向 <z:-0.93 y:0.93>

他は初期値

<mark>断面エディタ</mark> 断面要素名<Corner1>

<断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Corner389x22mm> 変換:回転方向 <角度:45> 並進方向 <z:0.93 y:-0.93> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Corner2><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 修正することもできます。) <mark>断面エディタ</mark> 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Corner389x22mm> 変換:回転方向 <角度:-45> 並進方向 <z:-0.93 y:-0.93> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Corner3><断面定数として考慮にチェックをする>

操作は前述同様に行う。(既存断面要素を 自動複製して、 修正することもできます。) 断面エディタ 断面要素<アウトライン>

アウトラインエディタ

材料<SM490Y> アウトライン<Corner389x22mm> 変換:回転方向 <角度:-45> 並進方向 <z:0.93 y:0.93> 他は初期値

断面エディタ

断面要素名<Corner4> <断面定数として考慮にチェックをする>



2 3 3 4 3 4 4 5	73 Studie Section Viez.1.53/640 C+ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	x	
 >・ターマーク・ アビグー・シン アビグー・シン アビグー・シン アビジー・シン アビッ アビッ<	Image: Direct Section 1 Image: Direct	PR(27-2) € (26 A) (26 A) (27	断面名を変更する。 <steel></steel>

【断面特性オプション】

各断面の断面諸量を表形式で確認することができます。その他に骨組み線の位置の変更やねじり定数を直接入力すること も可能です。

2 G (# 10 4	. a	****																								
10 Million 10																										
1 Added																								100.0	 -	
- 190		-	CHARGE B	Married V	Contract.	1.000	Taxas	Sec. 1																		
In case duality			0.0.5		0.6.3																					
VARA STATS	5	-		1 (bread)	1. Arrest	+ (w)	10.00	1.04	-	1		10000	1000	100	-		A.967	-	1			Distant of	1100	401410.0	1.0	
10		10.00	100	1.000			-	-	14			-		-	-	-		1.85	77	18.4	65	and a	180.04	0.000	100	
990			100	1.000			1000	1.00	- 21		-	=	-	-	-	=	-		12	181	1.2	- 2	1.000	0.000	2	
1940.7684		1.00	÷	1.000	1004	10184						-	- 144	-		-		1.00	0	184	1.6	- 2	100804	0.00.0		
10-10-84		× •• •	10.00	1.000								-						1.00		181			1000	A. 196.9		
and the second se																										
represent of																										
TVER A																										
-																										
an one of the second se																										
r																										

各断面の基本要素を選択します。

基本要素:断面が複数の断面要素から構成される場合にベースとなる断面要素を指定します。面積、断面二次モーメントは ベースとなる断面要素のヤング係数を基準とした換算値となり ます。

断面名称	基本要素
Rec32-X	Conc
Rec32-Z	Conc
Rec51-X	Conc
Crcl	E1
Steel	Element 1

3 荷重

3-1 基本荷重ケース

基本荷重ケースを設定します。

マイム モジル レポート ジボ ボーム モジル レポート ジボ 和市 和小 モジル 和市 和小 モジル 和市 和市 和市 和市 和 和市 和	+	-9-9		
トーウード (内 探索など)			P Web had PEF	CHIN
ナビダーション	4 🖬 HHS 0	ついうイン サムネイル 日前田ケムネイル 日本本発生ウ	-2 0884 Deamandrate D	_
四月19日間 14-01日 - 月月 - 月月 - 月月 - 月月 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日	6 F	272 (1997-746) U U		

-基本荷重ケース

「基本荷重ケース」をクリックします。 (「荷重」-「基本荷重ケース」)

★ を押して、荷重ケースを追加、荷重ケース名を変更します。

4 照查設定

H8/H14/H24道路橋示方書に関する断面照査を行う場合、入力します。

4-1 道示照查設定

(「照査設定」-「道示照査設定」)

H14/H24道路橋示方書V耐震設計編に規定される橋の重要度や免震橋の有無を設定します。



ここで入力された情報は、許容塑性率、許容曲率を算出するときの安全係数に使用されます。

4-2 着目点

(「照査設定」-「着目点」)

照査する断面や方向、それぞれの荷重ケースにおける断面力を定義する着目点を追加、削除、編集します。



_表示オプション

Mzp&Syp/Myp&Szp/二軸 表示する断面力を選択します。"二軸"を選択するとMzp、Myp、 Syp、Szp、T全ての値が表示されます。 <二軸>

曲率を表示 曲率の表示/非表示を切替えます。 <チェックをする>



着目点のリスト

データ中の着目点が列挙されます。必要に応じて、追加、削 除、編集を行います。

_名称:着目点の名称を入力します。 断面:着目点に割当てる断面を選択します。

名称	断面
CP1	Rec32-X
CP2	Rec32-Z
CP3	Rec51-X
CP4	Crcl
CP5	Steel

PZ St	E4	iA:+1											
28													
FERT					Pecili II								
ALKADA		1 A R	単同時(お)の	1 MAH									
NOA BEARDAND		6.0	-	-	BR7-7.	10.0.00	249.949	59.930	1.0.5m	Map (3.5m)	Rep 3.Net	Ø1013/60	441540
NAMA REPAILS		C#1	Amilt-X	0									
NOT A				11		0.000	2010.010	0.000	0.000	0.000	12185-001	0.000K-0	0.0000-0
				0		10404.000	1000.000			1000	10104-004	0.00002-0	18768-2
· BrithBase		181	8-10.7			10188	1206.000				104.00	100000	13000-5
REVEALS.				6		4104	1.00	-	4.652	COM1400	4484	1000-1	0.0000-0
				10		28000.000	0.000	1000.000		47000.000	0.000	10000-0	0.00000-0
0.563				1.0	84	8008	1.00			8000	0.000	0.0000-0	10002-0
		079	Rec.57-17.	8									
				1.1		0.000	19491494		0.000	6.004	12940-001	0.0000-0	0.0000-0
				1.9		1000.000	1001.00			8.000	1819104-010	1.00K-0	181000-0
		1.64	Court .			1000	1.01			1000	1000	10000-1	100001
		-				4104	Taxa and	1.00		4404	10000.000	And a state of the	10001-0
				12		1000.000	7900.000	100	100	1000	4000.000	1000-0	12002-0
				1.0		0.000	1000	0.000	0.000	0.000	0.000	10002-0	10000-0
		CP8	(Freed	8									
				61	84	8.000	2010/010			4.005	52405200	1.005-0	8.86962-6
				12		20162548	10101010	0.000	0.000	8.000	67100.000	1.000(2-0	10000-2
				1.0		1000						1000	10000

一断面力等の入力

着目点名称の左にある+を押すか、 ▼を押し、着目点を展開 し、荷重ケース毎に断面力等を入力します。

名称	断面	名称	タイプ	N'	Syp	Szp	Т	Мур	Mzp	Фур	Фzp
CP1	Rec32-X										
		L1	基本	0	2000	0	0	0	12340	0	0
		L2	基本	10000	6000	0	0	0	35000	0	0.0187
		L3	基本	123	1234	0	0	0	1234	0	0
CP2	Rec32-Z										
		L1	基本	0	0	1500	0	12340	0	0	0
		L2	基本	25000	0	9000	0	87000	0	0.0098	0
		L3	基本	0	0	0	0	0	0	0	0
CP3	Rec51-X										
		L1	基本	0	2000	0	0	0	12340	0	0
		L2	基本	30000	9300	0	0	0	160000	0	0.0191
		L3	基本	0	0	0	0	0	0	0	0
CP4	Crcl										
		L1	基本	0	2000	0	0	0	10000	0	0
		L2	基本	10000	7000	0	0	0	40000	0	0.00629
		L3	基本	0	0	0	0	0	0	0	0
CP5	Steel										
		L1	基本	0	2000	0	0	0	50000	0	0
		L2	基本	20962.5	6000	0	0	0	87000	0	0.015
		L3	基本	0	0	0	0	0	0	0	0

4-3 断面照查用詳細入力

(「照査設定」-「断面照査用詳細入力」) 断面照査用詳細入力リスト一覧です。

	R C R	1 ナビアーション) 新聞計算メッセージ 1 ヘルプパー 第一								
-フード(例 鮮重など)						0	Web へんプ	PDF	0	-
ピダーション	4 🖬	村村 ロアウトラインサム	ネイル 回転面サムネ	111 0	奏本的重ケース 日日	1.88	0 mmHtt	242 03	行标查款	đ.
20 20 00 HT 00 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	1	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	1 60 16 1 49 10	21×	100 00 131	_				1
MINING M-ulbra	分	2.P1	PER	-	用方式条件	1	84			-
100		P 100	Rec32-X	0	通刊-IV H24 (5.1.1)		許容応力業法 - 自	17		
e scrate	-	002	Rec12-Z		遗示-DV H24 (5.1.1)	ē.	許容応力度法 - 普	1f		
- 花童		003	Rec51-X		遠元-0V H24 (5.1.1)		許容応力度進 - 善	15		
		004	Cecl		遠元-0V H24 (5.1.1)		許容応力度法 - 書	19		
N MERCE		CCS	Steel		遺元-DV H24 [5.1.1]		許容応力度法一直	15		
進示態直該定		008	Rec32-X		遺元-DV H24 (5.1.8)		許容応力度法	人断		
884		007	Rec32-Z		通讯-IV H24 (5.1.8)		許容応力開造-1	1.85		
時間を含用する人力)		008	Rec51-X		通讯-IV H24 05.130		許容応力愛法 - も	人對		
KARABARA RANGER		009	Crel	4	通行-IV H24 (5.1.0)		許容応力蔵法・も	1.85		
No.E A		0010	Rec 32-X		增于-V HON [MLMa]		科局研究法 - 曲け			
		0011	Rec 32-2	~	增于-V H24 [Mu,Ma]		利用研究法・曲け			
· BOSTINE BUILT	1	0012	Flec51-X	14	SET-V H24 (Mu,Ma)		料用研究者・曲け			
• 活用过期用量		0010	Crel	14	SETT-V H24 (Mu,Ma)		いの法定法・曲に			
	-	0014	Steel	~	SETT-Y H24 DALMAD		A REAL A			
o M-g相性		001	Petra-A	~	CONTRACTOR CONTRACTOR	8	A BARRIE - MA	RC RC		
		0010	Peril IV		OTHER ADDRESS	8	A BOLD I - HO	NI NI		
		0039	Carl		STREET ALTER FILE ST	8	A BREW A - WA	25		
			-744	~	and a state of the state	9				

🕂 をクリック、照査用詳細入力データを追加します。

名称:照査用詳細入力の名称を入力します。

断面: として、照査する断面を選択します。

示方書条項: ----- を押して、 照査する示方書条項を選択しま す。

備考:照査の概要が表示されます。

名称	断面	示方書条項
CC1	Rec32-X	道示-IV H24 [5.1.1]
CC2	Rec32-Z	道示-IV H24 [5.1.1]
CC3	Rec51-X	道示-IV H24 [5.1.1]
CC4	Crcl	道示-IV H24 [5.1.1]
CC5	Steel	道示-IV H24 [5.1.1]
CC6	Rec32-X	道示-IV H24 [5.1.3]
CC7	Rec32-Z	道示-IV H24 [5.1.3]
CC8	Rec51-X	道示-IV H24 [5.1.3]
CC9	Crcl	道示-IV H24 [5.1.3]
CC10	Rec32-X	道示-V H24 [Mu,Ma]
CC11	Rec32-Z	道示-V H24 [Mu,Ma]
CC12	Rec51-X	道示-V H24 [Mu,Ma]
CC13	Crcl	道示-V H24 [Mu,Ma]
CC14	Steel	道示-V H24 [Mu,Ma]
CC17	Rec32-X	道示-V H24 [10.5]
CC18	Rec32-Z	道示-V H24 [10.5]
CC19	Rec51-X	道示-V H24 [10.5]
CC20	Crcl	道示-V H24 [10.5]

※作成された断面作成された断面をクリックして右クリック し、「照査用詳細入力生成」することも可能です。 (Q1-1参照)

https://www.forum8.co.jp/faq/win/ESSection.htm#q1-1

4-4 断面照査用詳細入力プロパティ

断面照査に必要な入力を行います。断面照査に必要な入力を行います。 断面照査用詳細入力でダブルクリックします。

<名称:CC1>



部材断面の応力度を算出するための入力データを設定します。 【断面】 部材の種類:鉄筋の許容引張応力度を決定するための条件で す。部材がどの種類かを指定します。 「<水中または地下水位以下> 詳細

ヤング係数比オプション:曲げ応力度の計算を行う際の鉄筋と コンクリートのヤング係数比を設定します。

[実ヤング係数比]材料詳細で定義されているヤング係数より比 を算出して計算します。

[任意設定]値を入力します。

一般に、RC部材の応力度計算ではn=15を入力します。 鉄筋以外の材料のヤング係数は、ここのヤング係数比を元に

算出されます。 単鉄筋か複鉄筋の設定:新規にモデルを作成したときは、「単

鉄筋断面」がデフォルトになります。 [複鉄筋断面]圧縮側の鉄筋応力をそれなりに考慮します。 [単鉄筋断面]圧縮側の鉄筋応力をゼロとします。

【断面要素】

断面要素に割り当てられた材料の許容値を設定します。

表示讀定 早	照查用詳細入力	001				断面	Rec32-X			(manual)	
E-x24	ơsaの状態	一般简重			\sim	係数 σa	1.0000			0	
△撒祝田げモーメント	せん断用荷重タイプ	一方向静	गि		\sim	レベル2の種類 タイブエー・				詳細レポー	۰ŀ
⑥N 一定	地震タイプ	1.1秒間時									
○ My/Mz 入力角度		N' I	12 NT	1	Sun (k.N)	Sm (kN)	T (kNm)	Man (kNm)	Man (k Nm)		-
角度の指定	断而力	0.0	100		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	-	
JD 表示 ●`MIvik ○Dr/を-TV-A	🗄 🖽 🤤 🖕	00		•	۹ 🖽		Au (1050		Mzp (kNm)	Vlyp (kNm) 0.000	^
表示オフション 10 本子	💷 🕀 e 🖕	00		۲	🔍 FH	同			Mzp (kNm)	Vlyp (kNm)	-
(0) オージンコン			^	8	州 SI	D345	' Myp(1.0E3	kNm)	7607.467	0.000	1
サイズ きゅ			- 24	200					5611.000	-11569.424	
□作用カライン	N'					^ *	1 N.		4102.699	-13767.062	
				1				.	2720.788	-15511.980	
								- N	1396,750	-17044.465	
	als -	A.	:			/			0.000	-18568.797	
				۰-			+	Mzz(1.0E3 k.Nn	-1396.750	-17044.465	
								1	-2720.788	-15511.980	
	Mzp	*				Ì.			-4102.699	-13767.062	
		Myn				<u> </u>		• · ·	-5611.000	-11569.424	
							star".		-7607.457	-8061.700	
				8-	N : 0.00	0(k:N0			-10960.155	0.000	
				21	Map : 0.0	100(kNm)			-7607.457	8061.700	
			~								

<名称:CC2> <名称:CC3> <名称:CC4>

	治称	MB	カテゴリ		示方書条項	(CERTIFIC)		0	0
R表明明細入力:	001	Rec12-X	許容応力使法	- 曲げ	遗示-0V H2H (8.1.1)	0	v	10.5	200
方書. 道示	N H04 (5.1.1) INSERTS	REAR BARRA	北一先	課料の種類					
8.R.	反方書奏項	8828	新振橋 (m2)	O-825H	● 水中または地下水1	T OLMMAN	1814 1278	-	511
Rec12-X	道元-0V H24 (8.1.1)	1130	8.7261E+0	-					
Conc	通示-0V H24 [6.1.1]	コンクリート	8.0008E+0	C Bester and					
- 東京 2	通用-IV H24 05.1.0	鉄筋	1.0166E-1	41,14(538)1-7	Roats	(10)07	10		
				ヤング係朝社の		15	~		
				MAT MICH VERY M	náhir	W (21.3212/136			

簡易照査

断面力を入力してその場で断面照査を行うことができる機能 です。

ひずみ平面と応力分布、M-N相互作用図が表示されます。 示方書の種類や照査項目によっては、それらが表示されないも のもあります。照査結果の判定 (OK/NG) や安全率の表示、そ して詳細レポート出力ボタンは全ての示方書に対して表示され ます。

M-N相互作用図では、2次元グラフのレポート出力に対応しています。

——【断面】

部材の種類:鉄筋の許容引張応力度を決定するための条件で す。部材がどの種類かを指定します。 <水中または地下水位以下>

<名称:CC5>



<名称:CC6>

	X.7170/134									-	u /
	48		16B	カテコリ		示方書条項		(1.11)		0	0
這問題補入力	1 006		Aec12-X	許容応力使法	- 世ん町	違于-OV H24	(5.1.3)	0		N1^	20
5 8 . (8)	6-1V H24 (5.1.0)	的主要素で	TE MART	北 -先	販査項目						
5 4 7-	示方書条項		(<u>1</u> 28	新服務 (m2)	Tas tal	No taš	tal. Aver	sal 2 Am			
lec 32+X	遠元-OV H	24 (8.1.2)	1130	8.7261E+0	販売する方向						
- Gonc 要求 2	通讯-DV H 通讯-DV H	24 (6.1.8) 24 (6.1.8)	またのレート	8.0000E+0 1.0166E-1	〇本方向のみ	③中方向のみ	Ор-у	方向面方			
					100002000						
					DESCRIP.		_	18		_	
					計算の種類			4の筆出			
					せん新特性			25年	Q.		
-		-			方向	5 (mm)	d (mm)	e (mm)	Ast (mml)		4705
B1 Pec12	1-8	4			20(+Myp)	2000.8	3199.2	0.0	50929.8	^	2 Part
: 🖪 e 🤉	P 🔾 🔘				zp(-Myp)	2000.8	0199.2	0.0	50828.8	- 11	
					yp(+Mpp)	4000.0	1014.5	700.8	38121.6	- 10	
					yp(-Map)	4000.5	1014.5	780.8	38121.8	*	
					12.00						
		= 3199.2		-	B/E/4B				12		
					INTER ARTS	R. 1. 01		(Miles all)	C 4499		
		0.0			計算せん新定力	RT 62		(N/mm1)	1,900		
		0.0 -			計算せん時に力 うーチング がないてあり	ET 62		(N/mm1)	1,900	DALLER.	
_	0 =	0.0 ==			計算せん新に力 フーチング 部和の種類	ET 62		(N/am ¹)	1900 **#32513%1	ALLE	U
	•=				いなせんめにパ いなせんめにパ フーチング がれの種類 記定項目	ET 62		(N/mm1)	1990 1990 中国1513年代 市用	HLLTF 10 M	Q
in		0.0 			POTEXAND/ POTEXAND/ POTEXAND/ DRAID B	Rta2 Rta2			0 0	*11/F	D
		•••••		-	Proさんめにの Proさんめにの Proさんめにの フーチング がれの種類 記記項目 れ込みの実化: せんめてい せんめてい	tenβ + tenγ		(M/mm) 5	1900 本中京とは3地刊 の用 0	70 M	
11**** 1. 1.	4 = ,	0.0 m	7.	- b = 2	ドロセス的にの ドロセス的にの フーチング 部科の種類 肥岡項目 有効素の実化: セス的ないや 細田係動た。+M 細田係動た。+M	$tan \beta = tan \gamma$ p or + Mip		(mm)	0 1500 小中東たはお地刊 0 	10 M	
	4 = .	0.0 ==	<u>7</u> a	b = 2000	1948年ABRCカ フーチング 部和の種類 18日頃日 有効率の変化: せん新スパジ 補正保持Ce+M 補正保持Ce+M 補正保持Ce+M	tanβ = tanγ por = Mip por = Mip por = Mip		(N/mm ²) 24 (N/mm ²) 24 (mm) 24 (mm) 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 2	0 1500 ****#2:13:00 0 0:0:00		0
Ant = 50	0 = ,	0.0 ==	<u>7</u> s	b = 2000.0	196世へAREの フーチング 部内の後期 説を項目 取り取り変化: せん取2252 緒正保助な+M 緒正保助な+M 緒正保助な+M	tanδ = tanγ por = Mpp por = Mpp por = Mpp por = Mpp		(N/mm) 24 (N/mm) 24 (mm) 24 (mm) 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 2	0 1500 ***********************************		0
Ant = 50	4 = 1	0.0 ==	<u>Za</u>	b = 2000.0	19日間を人格につ フーチング 部内の接接 国際原用目 和な期の変化: せん解えりつ 相正は動たe+M 相正は動たe+M 相正は動たe+M 相正は動たe+M 相正は動たe+M	tanδ = tanγ p or +Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp		(N/mm) 50	0 1300 *F(0,b) 3/67 p/fl 0 0 (9 (b) (9 (b) (9 (b)) (9 (b))		
Ant = 50	4 = 1 225.8 m2	•••••	<u>7</u> s	b = 2000. 0	ドロセム(REC) アーチング 都市の複雑 単に項目 和15時の支化: せん新スパン 細胞(採動の)また 細胞(採動の)の 細胞(採動の)の 細胞(採動の)の 細胞(採動の)の 細胞(採動の)の 細胞(採動の)の 細胞(採動の)の 細胞(た)の 細)(た) 細胞(た) 細胞(た)) 細胞(た) 細胞(た)) 細胞(た) 細胞(た)) 細胞(た) 細胞(た)	tan β = tan γ p or +Mip p or -Mip p or -Mip p or -Mip p or -Mip p or -Mip p or -Mip			5300 5300 1500		
Ant = 50	9 = 1	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	<u>_</u> 2=	b = 2000, 0 mm	19日本人の名の 19日本人名称にカ フーデング 西洋のの後期 国社の相互 和55時のの次化: セム約にひてン 構正時的なー格 構正時的なー格 構正時的なー格 構正時的なー格 構正時的なー格 構正時的なー格	tan β = tan γ p or +Mp p or +Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp p or -Mp			□ 500 □ 500		
Ant = 50	0 = 1		<u>2</u> 4	b = 2000, 0	19日本人名尼二ク 19日本人名尼二ク フーチング 広和くり推想 単位5時の支払 セム尼21 ビー 地区1時的に中 地区1時の14 地区1時の14 地区1時の14 地区1時の14 地区1時の14 地区1時の14 地区1時の14 地区1時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15時の14 地区15 地 15 15 15 15	tanδ = tanγ p or +Mpp p or -Mpp p or -Mpp			· 1500 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		000000000000000000000000000000000000000
Ant = 50	ан, ралана ралана		_2ª	b = 2000, 0	19日本人名地区グ 19日本人名地区グ フーチング 若不らの地球 単になった地球 単に加めていた: 本に対応していた 地工に加めていた。 地工に加力 地工に加めていた。 地工に加力 地工に加めていた。 地工に加めていた。 地工に加め	tan β = tan γ p or +Mpp p or -Mpp or -Mpp			500 500 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		000000000000000000000000000000000000000

変更なし

照査する方向<yp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> yp方向 <e:700> 部材の種類<水中または地下水位以下> 斜引張鉄筋 材質<SD345> 斜引張鉄筋 実配置面積<1146> 斜引張鉄筋 間隔s<150> 斜引張鉄筋 部材軸からの角度<90>

<名称:CC7>

	1.4	BCIEL	442-01		24864		18.000			-	
	1001	Erige Friday	777-27		37.0 grant	(a)	COMBR.		-	0	•
BARE REPORT OF	000	Pecifi-6	814840778C0	5-0740	38-15-5V HZM	(9.1.4)			Ŷ	11~	287
大書. 建茶-	W H24 (\$1.13) INSERT	ICKE NM	院園 ポール	馬去項目							
名称	示方書条項	1223	新田橋 (m2)	C ZtaSt.	al 🔜 🗹 taš	Tal. Am	real 2 Avr				
Rec 32-Z	通元-OV H24 (8.3.3)	1535	8.71416+0	ERTATO							
Conc	通示-0V H24 (6.1.8)	コンクリート	8.0000E+0	MAY WAR							
rebar1	通用-IV H24 (5.1.8)	統結	2.8832E-2	意志方向のみ	○東方向のみ	Oap - :	中方向画方				
retar2	通讯-IV H24 (5.13)	鉄筋	2.3932E-2	215232-225							
rebar3	進示-fV H2H (5.13)	鉄筋	1.19136-2	CERCER D.	-		1.08			_	
Proden-	遠至-0V H24 (5.1.1)	\$7.85	1.19130-2	212/10/06/10			10	111			
rebar5	增至-0V H24 (8.1.1)	27.85	7.0664E-3	ALC BOLLS			100				
rebar6	3분분-DV H24 (5.13)	87.85	7.0664E-3	Cromme	1		- Int	100			
BEE : Bartha	2			7574	5 (mm)	d (mm)	e (mm)	ALC CRIM	1)		デフォル
and a second of	10.0			30(+Myp)	2000.0	2812.3	1708.0	17426.2		^	
15 1 15 C 7	00			20(-Myp)	2000.0	2013.3	1708.0	17426.2			
				Ab(+WED)	4000.0	1790.5	03	49900.4			
				yp(=Map)	4000.5	1790.8	0.9	49900.4		~	
				12.00							
	d = 3813.3 s		200	REAB				11			
-	d = 3813.3 s		-	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	to BE trail		(N/mml)	f#			
	d = 3813.3 m		-1	説定項目 許容せん所応: 許容せん所応:	り度でa1 り度でa2		(%/mm1) (%/%)	1.500			
	d = 3813.3 m		1	(REAB) 計事せん所に 計事せん所に うーチング	力度でa1 力度でa2		(N/mm ¹)	48 0.250 1.500			
	d = 3813.3 s	•	1	 課題 課題項目 評事せん然応: 評事せん然応: フーチング 部杯の種類 	力度でa1 力度でa2		(N/mm ¹)	催 0.250 1.900 小中家たけ2	LMET 1	KLIF	0
	d = 3813.3 s	•	1	課題 課題項目 計算せん形式: 計算せん形式: フーチング 部科の種類 副記載目	力度でa1 力度でa2		(N/mm1) (N/mm1) (N/mm1) (N/mm1)	4種 0.250 1.500 小中東た)3 即用	140 F X	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	U
	d = 3813.3 m	•		 課題 課題 課題を承認 評算せん然応: 評算せん然応: アーチング 部れの種類 説記項目 補上時期でいっ 	לאמל דמן לאמד דמי אבס מי - Myp		(N/mm1) (N/mm1) (N/mm1)	42 0.250 1.500 ホ中変た;3 の用 (別和)	De Fr	кц.(F 19 ЛІ 18 Мі	0
	d = 3813.3 m		-		力蔵でal 力蔵でa2 -Map or =Myp -Map or =Myp		(N/mm1) (N/mm1) (N/mm1) (N/mm1) (N/mm1)	2010 0.0250 1.500 小中京たら の用 1.35和1 	PHET 1	12.1下 19 用 18 Mil	0
	d = 3813.3 m				1028 € a1 1028 € a2 Mooor = Myp Mooor = Myp Mooor = Myp		(M/mm1) (M/mm1)) (M/mm1) (M/mm1)) (M/mm1) (M/mm1)) (M/m	 個 0.250 1.900 ホ中東(た)」 即用 回時前」 	DE TA	адаў 19 ЛІ —— ——	0
- 12 - 12 - 12 - 12 - 12 - 12 - 12 - 12	d = 3813.3 =	25	20		higg tal higg ta2 Map or -Myp Map or -Myp Map or -Myp Map or -Myp		(N/mm1)	● 目 1500 二 1500 本中家たり3 二 1580 二 1580 二 1580 二 1580 二 1590 1590	INCT :	12.(下 19 用 1日秋 	U
• = • • • = • • • • • • • • • • • • • •	d = 3813.3 =			正確 非常な人族に 非常な人族に 学校な人族に フーテング がない後期 総定項目 相上に続くい。 教師に結合し、 他の時間のの。 他の時間のの。	1) ((() τ a 1 1) (() τ a 2 Μαρ αr - Мур - Μαρ αr - Мур - Μαρ αr - Мур - Μαρ αr - Мур		(N/aai) (N/aai) (N/aai) (A (A/aai) (A (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (種 0.250 1.900 ホ中東たける つーー ーーー ーーー	De Tri	12.(F 19.M 18.W 	U
100 - 2 - 2 - 2	d = 3813.3 s	2ª	b = 2000.0		7)@ τal 7)@ τa2 Мар αr -Мур Мар αr -Мур Мар αr -Мур Мар αr -Мур Ифр αr -Мур Ифр αr -Мур		(N/mat) (N/mat) (N/mat)	構 ○ 0.250 ○ 1.900 ○ 小平原た)3 □ 500 本平原た)3 □ 500 ○ 100 ●	PHET 1	14.(F 19 M 18 M 	0
100 . 2 2	d = 3813.3 +		b = 2000, 0		力度で41 力度で42 - Мро σ - Мур - Мро σ - Мур - Мро σ - Мур - Мро σ - Мур #25 σ - Мур #25 σ - Мур 5 τω(一 松河童))		(M/mai) (M/mai) (M/mai/M) (M/mai/M) (M/mai/M) (M/mai/M) (M/mai/M)	構 ○ 0.250 ○ 1.500 → 小平(北):3 一 一 一 一 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	PET:	14.(F 19 M 18 M 	0
	d = 3813.3 =		b = 2006,0 mm	開始 開始 開始 日本	7度で41 7度で42 Mpp or -Mpp Mpp or -Mpp Mpp or -Mp Mpp or -Mp 材質 751K 一般現堂) 751K 七般現堂)		(M/mm1) (M/mm1	構 ○ 0.250 ○ 1.500 → 中年にたる 本中年にたる 	PET:	12,(7 10 M 18 M 5D295 15000 20000	0
	d = 3813.3 +	2.	b = 2000, 0 mm		力度でal 力度でa2 Mpp or -Mpp Mpp or -Mpp Mpp or -Mpp Mpp or -Mpp 材質 Trait 一般同意) Trait 主訳意)		(M/ms1) (M/ms1) (M/ms1) (M/ms1) (M/ms1) (M/ms1) (M/ms1) (M/ms1)	構 ● 0.250 ● 1.900 ホーマ(また) 3 中 用 ● 10時約1 ● ■ S20465 168.000 208.000 198.000	De Tr	10.000 10.000 10.000	0
100 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	d = 3813.3 +	Z+	p= 2000 0 mm	開始、 目的、 開始、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 開始、 目的、 目的、 開始、 目的、 目的、 目的、 目的、 目的、 目的、 目的、 目的、 目的、	力度で41 力度で45 外型p cr -Mpp -Mpp cr -Mpp cr -Mpp -Mpp cr -Mpp cr -		(M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai) (M/mai)	18 0 0250 1 1900 ⇒ 7 47 (L1) 2 ⇒ 7 47 0 008 471 0 000 0 0000 0 186,000 0 186,0000 0 186,000 0 186,0000 0 186,0000 0 186,000 0 18	Det to	100000 100000 100000 100000	0
	d = 3813.3 +	2	b = 2000,0		1度で41 7度で42 Mpp or -Mpp Mpp or -Mpp Mpp or -Mpp Mpp or -Mp 利p 754(一般同業) 754(一般同業) 754(光間) 集況 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日		(%/mm1) (%/mm1	日 ● ● ● 1500 小中道大は の 一 の 一 一 の 一 の の 一 の の の の の の の の の の の の の	per Tr	5D295 100000 100000 100000 100000	
	d = 3813.3 *		b = 2000, 0 um		内蔵でも1 内蔵でも2 Mpp σ = Mpp Mpp σ = Mpp Mpp σ = Mpp Mpp σ = Mpp 考査 (一般内蔵) - (Mp) (一般内蔵) - (Mp) (- (Mp))(- (Mp)) (- (Mp))(- (Mp))(- (Mp))(- (Mp)) (- (Mp))(- (Mp)	•	(M/mat) (M/mat) (M/mat) 2 (M/mat) 2 (M/mat) 2 (M/mat) 2 (M/mat) 2 (mat) 2 (mat) 2 (mat) 2 (mat) 3 (mat) 3 (mat		per Tr	12.475 19.71 18.800 50.295 160.000 8.0 8.0 90.8	

照査項目<両方チェックをする> 照査する方向<zp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> zp方向 <e:1700> 部材の種類<水中または地下水位以下>

斜引張鉄筋	材質 <sd345></sd345>
斜引張鉄筋	実配置面積<1146>
斜引張鉄筋	間隔s<150>
斜引張鉄筋	部材軸からの角度<90>

<名称:CC8>



<名称:CC9>

ST R里用卸出入: 名称 新査問題制組入力: 005 MB カテゴリ 許容応の使き - せん新 示方書条項 遠示-0/H24(8-13) (EFFER 0 80 200 ○ 0.1... 原文単目 図 てあるてお1 図 てあるてお2、Anneal2 Ann 原表する方向 ○ 10年間的人 ● 10万円的人 ○ 10 - 10万円間 示方書。 建示-1V HQ4 (5.13) 回应 名称 示方書条項 : コピー先 新振橋 (m2) 19:28 通示-IV H24 (5.13) コンク 通示-IV H24 (5.13) 鉄筋 通示-IV H24 (5.13) 鉄筋 E1 E2 E3 7.0686E+0 5.0829E-2 2.5414E-2 和動品のと和 計量の種類 対量の種類 せん期料性 7/14 30(+Myp) 30(-Myp) yp(+Mp) yp(+Mp) d (mm) 2512.8 2512.8 2512.8 2512.8 2512.8 b (mm) 2659.7 2659.7 2659.7 2659.7 1658: [Ord U] H [전 숙 과] 🔾 🗇 REAR BEARS DECARD -F/5 VW d = 2512.9 mm 力度でal 力度でal 0.250 *中京た)3地下水 2月 7 またい。 ほどの目 利止られ 10月 -Myp +Myp -Myp +Myp -Myp ABBBBBBBBB SD295 168,000 208,000 108,000 0.0 0.0 0.0 180.00 200.00 190.00 1145.0 150.0 90.0 x=1.8344m, y=2.3678m

照査する方向<yp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> yp方向 <b:4500 e:840> 部材の種類<水中または地下水位以下>

斜引張鉄筋	材質 <sd345></sd345>
斜引張鉄筋	実配置面積<2569.9>
斜引張鉄筋	間隔s<250>
斜引張鉄筋	部材軸からの角度<90>

照査する方向<yp方向のみ> 計算の種類<円> 部材の種類<水中または地下水位以下>

斜引張鉄筋 材質<SD345> 斜引張鉄筋 実配置面積<1146> 斜引張鉄筋 間隔s<150> 斜引張鉄筋 部材軸からの角度<90>

<名称:CC10>

	ST 的复数用数组入	カプロパティ							-	o x
日本田田市山大丁 201 Public UKAR 10 PT (日本) (日本) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		4.81	NB	カテコリ		示方書条項	(8)	Tipe .	C	0
Inst. Inst. Inst. Inst. Inst. Inst. Bit / Mit	后表明明細入力:	OC 18	Rec12-X	終期強化者	- BI	增干-V H24 [Mu,Ma]	0		· #1	221
0 0	示方書。 建示-1	V HO4 DALMAD BIEDER	まで末更 いみ	総直 ポー先	NORA					
No.25 RE-VAR (No.16) NO.25 LISTED SR SR LISTED SR LISTED SR SR LISTED LISTED LISTED LISTED SR Marcelone LISTED LISTED LISTED LISTED LISTED SR Marcelone LISTED LISTED LISTED LISTED LISTED SR Marcelone LISTED LISTED<	名称	示方書条項	88.28	新田橋 (m2)	●秋島エノウリート	O FRAME (FR	(充場あり)	ORNAU		
	Rec32-X	遗元-V H24 DAUMA	1 1936	8.7261E+0	5740					
	Conc	遗示-VH24 DAUMa	1 10/00-F	8.0000E+0	The star The		-			
	- 憲定 2	通讯-V H24 DAUMa	0 89.85	1.0166E-1	LIMES MU LI	MyOmin C M C MyOmax	Munin	M C Mumax		
					His Hy1 オナション	遠示V HN オナション				
					Cell Bas	4.47	202			
High (Particle) → High					 (1) 鉄筋のまはき 	(第38年5 ゆ)の上	帮信(nm)	48.0000		
BERNE B					204450) yp44	(H)				
	Bill: Rec12-1	× v			DOC AL			yp(+)	yg(-)	
21日こう名東田和ら44年の月1日。 11日日 11日日 11日日 11日日 11日日 11日日	#	00			411国宅用の4	輸送給の遺産。タ		092	0 012	U
1212-2-2-342280584448450214 0							(mm)	318000	31,8008	
					整理とシジーの	自己用の軸鉄筋の道理 ク		092	042	
							(mm)	318000	31,8008	
COURT INTERVIEW PRIME NO.00.2016 COURT INTERVIEWER PRIME NO.00.2016 COURT INTER					0000000000	0. C ty	(56/3687)	345.000	345.000	
				_	d10/0.2% 1981	の1947年1月1日日日日日日日の1945年1月1日の1945年1月 日本の1945年1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	e na	124 0000	124 0000	
HORECOME					#0/0015/04*	ATTER ED	(M/mm?)	2005-5	1005+5	
292:::::::::::::::::::::::::::::::::::					100000-000	Li s	(mm)	150 0000	152,0000	
Image: Addition of the second of th					禁防にシジ長期	12月の秋秋市路の市地	(dam)	875.0008	875.0000	
	÷				検知律語の書	n .		0.19	D19	
					検知課題の新	新二次モーメンナト	(mm4)	6.5329E+3	6.5329E+0	
					Lpの上閉値1.1	9vを適用する場合の h	(mm)	10000.0000	10000.000	0
								d		
	÷					Co	6	d = 0.8d	1	
					mototo			TO		
							16		-	
					F 1		16	1 3		
					E F		1.5		11	
11/17/45 y-1/19/90n									111-77	
trailing you to the second sec					1		1	3		
as L1714m, ys L8190m							14	and and	,	
	x=1.3714m, y=1.01	190m						-		



<名称:CC11>

	名称	15B	カテコリ	元方書条項		Tipe -	0	
主用目述人力:	0011	Rec12-Z	終期強度因	· 曲げ 遠示-V HD4	[Ma,Ha] 0		· #1*	
(方書-) 道示-	V H24 (MuMa) NEW #	RM 337	「「「「」」 「」」 「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	NINAA				
名称	示方書条項	1823	新聞橋 (m2)	●供給:2-ウリート ○興	いんのの目的にないましい	ORNARS		
Rec12-2	遗元-V H24 [MuMa]	1130	8.71416+0 ~	E				
Conc	通示-V H24 [MuMa]	コンクリート	8.0000E+0	*****O				
rebar1	通讯-V HI4 [MuMa]	統結	2.8#82E-2	McSMu MyOnin (M (Nyūmax Munin	C H < Humax		
rebar2	通示-V HIN [MuMa]	鉄筋	2.3932E-2					
rebar3	遗示-V HOH [Mi, Ma]	終筋	1.19136-2	His Hyll 7 25 10 2 28 TV H24 2	17242			
rebar4	遗至-VHI4 [Mu,Ma]	約3 5	1.19130-2	それ オプション	# オブション			
rebar5	清平-V H24 [Mu,Ma]	\$7.85	7.8664E-3	□ 鉄筋のよけを開発する	ゆ(の)上閉(値(mm))	48.0000		
rebar6	通示-V H24 [MiLMa]	鉄筋	7.0664E-3	- ANTAL LOADED				
CHE + Startin			A SAMP A	1946297 7946277				_
age : Pecco	- v			REAB		yp(+)	70(-)	
北國 역 개	00			a null state and an other	*	029	U 029	
				PROPERTY OF THE OWNER WATER OF	(mm)	288000	25,5000	
				2012.75/R.B.2016/4804	BOURTE &	029	S 029	
					(mm)	265000	29 6000	
				WEITEN/Daltin, Only	(N/mmr)	345.000	245 000	
				1 0707070, 1609074001134798	副乳刷の))本務性 ng	11	11	
				Colorador - Ideated a secondaria	and an and the state of the sta	1055044		
				(1)、大学に対象的な力を設定した。	18437-573 c0 (mm)	125.5000	135 5000	
				はから大きにも使用された検索をある。 株式の単語のフサンジに通知をの 株式の単語のフサンジに通知をの	(N/mm ³) (N/mm ³)	135.5000 2.00E+5	135.5000 2.00E+5	
		• • • •		イが大きに400%かり400%150 使気味活のヤング1500 E0 使気味活の2015 。	(84,0-37) c0 (mm) (84,0-37	135.5000 2.00E+5 150.0000	135.5000 2.00E+5 150.0000	
		• • • •		・ イガン大学、時期が少の構成を起か 株式の単語のヤンジ(新計 E0 株式の単語の理解を 整合ビンジス目前)形の株式の 株式の単語の理解。	(M/mm) (M/mm) (mm) (前の) (前の)	135.5000 2.00E+5 150.0000 750.0000	135.5000 2.00E+5 150.0000 750.0000	
				・ オジベス市、場所内心の細胞部が 使用単語のヤンジ活動E0 使用単語の問題。 整理ビンジ発音を用きの使用 使用単語の進行 使用単語の変行。	(M/mm ³) (M/mm ³) (mm) (EEの現代長 d.mm)	135.5000 2.80E+5 150.0000 750.0000 D-19	115.5000 2.00E+5 150.0000 250.0000 0 D15	
				・ ゴン大売、場所的な用款品の 株式単品のヤング活動E0 株式単品の電路。 雪野ビング美算室用の構成 株式単品の通信 株式単品の通信 株式単品の通信	(M/mm) (M/mm) (mm) 昭50税状長(mm) (11) (mm)	125.5000 2.30E-5 150.0000 750.0000 D-19 D 15029E-3	105.5000 2008+5 150.0000 750.0000 D15 6.53298+0	-
				・ ゴン大売、場所的なの種類語の 特別理語のヤング活動E0 特別理語の登場。 整計EUン共業業用の7時回時 特別理語の推測 特別理語の加速二次モーズ しかし上開始1195を推測する	(Al/an1) (N/an1) (an) (Al/an1) (An) (An) (An) (An) (An) (An) (An) (An	135.5000 2.00€+5 150.0000 750.0000 0.19 0.5329£+3 ≥ 10000.0000	135.5000 2.00€+5 156.0000 756.0000 □ D15 □ \$5329€+3 □ 10000.000	-
				ガン大売、場所がわり、構成的な構成した。 特別の認めでしておいた。 特別の認めで開発。 登録とつう其正定用の特別の 特別の認めの情況 特別の認めの情況 特別の認めの情況 特別の認めの情況 市の上間値に1996年期下する	(M/mm) (M/mm) (mn) (Eの)単語長 d(mn) (本 h (mn) 等金の h (mn)	135.5000 2.00€+5 150.0000 750.0000 0:19 0:55298E+3 20 10000.0000 0	105 5000 200€+6 154 0000 256 0000 □ D15 □ \$5329€+3 □ 10000 000	
				・ ロンス学、特別がついた構成した。 特別の第36のサンジには、6 そのの第36の世紀。 登録という手段に見から考えて、 特別の第36の世紀にステーン、 しかした修繕にから注意する。 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	後からり c8 (mm) (N/mm) (mm) 形形の数比美 d(mm) 小 h (mm) 特合の h (mm)	135.5000 2.00E+5 150.0000 D19 ☐ 65329E+3 ☑ 10000.0000 Cl d' = 0.8d	105 5000 200€+5 154 0000 256 0000 □ D15 □ \$5329€+3 □ 10000 000	
··· ··					144からり c0 (mm) (M/mm) (mm) 日辺の取け長 dmm) 十 h (mm) 単立の h (mm)	135.5000 2.00E+5 150.0000 750.0000 0-19 0 65329E+3 2 10000.0000 df = 0.8d	105.5000 200€+6 156.0000 756.0000 018 € 5329€+3 210000.000	1
				イガンボード時かから利用した。 使用の知らりてング100 とり 使用の知らいであったのです。 使用の知らの使用。 使用の知らの使用 使用の知らの通信 使用の知らの通信 のより使用11所の使用する した。 して、 して、 して、 して、 して、 の 日本 の して、 の して、 の 日本 の して、 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	18457-373 c0 (mm) (54/mm2) (54/mm2) (55/8825長 d(mm) 小 5 (mm)	1355000 2NE+5 150 0000 019 ■ 85329E+3 2 10000 0000 d = 0.8d	135.5000 2.00€+5 156.0000 015 € 10000.000 2.005 015	1
·····				日本の学校で、総合からの経営部へ 代約期間のであった。 (代約期間の)で、が活動 E0 代約期間のの開催。 代約期間のの開催 代約期間のの開催 代約期間のの開催 (代約期間の)の代替 (代約) (の)上記(他)10代(他)(です) (の)上記(他)10代(他)(です) (の)上記(他)10代(他)(です) (の)上記(他)10代(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上記(他)(です) (の)上(の)(他)(です) (の)上(の)(他)(です) (の)上(の)(他)(です) (の)上(の)(他)(です) (の)上(の)(他)(です) (の)(他)(で)((の)((の)((つ)((つ)((つ)((つ)((つ)((つ)((つ)((つ	18437-373 c0 (mm) (N/mm2) (N/mm2) (N) (m) 日辺つ和社長 dmn) (小 2, (mn ⁴) 第307 h (mn)	135.5000 2.00E+5 150.0000 D19 □ 6.5329E+3 ☑ 10000.0000 d = 0.8d	105.5000 2.00E+5 156.0000 2.0000 0 D15 2.0000.000 0 D15 2.0000.000	4
					18457-373 c8 (ma) (M/ma1) (M/ma1) (M/ma1) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A	135.5000 2.00€-5 150.0000 0.19 0.53258+3 2.10005.0000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	115.5000 2008+5 156.0000 756.0000 □ D15 □ 10000.000	
				の分かれ、細胞がなの細胞細胞 他の細胞のな問題。 物物の細胞の問題。 物物の細胞の問題。 ためース酸血酸の使用の 体の細胞の感覚。 ためース酸血酸の使用の からし、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	18427-373 c8 (mm) (Mr/mat) (mm) RECORTAR d(mm) 小 h (mm)	135.5000 2.805-5 150.0000 0-19 0 500000000000000000000000000000000000	105.5000 2006+5 156.0000 756.0000 D15 55.0000 10000.000	4
					(私(から)) ce (ma) (私(ma)) (国本) 日田の和秋長 (4ma) 小 上 (ma) 単立いた (ma)	125.5000 2.00€-5 150.0000 750.0000 019 0.55220€-3 10000.0000 d d = 0.8d	115.5000 2008+5 156.0000 756.0000 □ D15 □ 10000.000	

照查項目<Mumin<M<Mumax>

Mu,My0オプション 終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.15、yp軸回り:0.15>

道示V H24オプション zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D32> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D32> 軸鉄筋の降伏点<345> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<12> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<134> 横拘束筋の間隔<150> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<875> 横拘束筋の直径<D19> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

断面要素「Conc」に対する設定を行います。

左リスト「Conc」を選択します。

曲線パラメータ 横拘束鉄筋の降伏点<345> 任意設定<チェック外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<D19:286.5> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:150、yp軸回り:150> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:875、yp軸回り:875>

照查項目<Mumin<M<Mumax>

Mu,My0オプション 終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.15、yp軸回り:0.15>

道示V H24オプション zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D29> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D29> 軸鉄筋の降伏点<345> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<11> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<135.5> 横拘束筋の間隔<150> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<750> 横拘束筋の直径<D19> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

STATES	กวีย <i>เกร</i> ะ								-		×
	治肝	NB	カテゴリ		示方書奏項		使用	Re .		0	0
后表明朝越入力:	0011	Rec12-Z	終局強使法・	- BIJ	增干-V H04	[Mi,Ma]	0		× 1	10	200
示方書。 建示-V	/H24 [MuMa] 新田田市	1. 337	県居査 コピー先	自体パラメー	9						
2.81	反方書条項	19:20	新田橋 (m2)	REAB			18				
Rec 12-2	通干-V H24 (MuMa)	1125	8.71416+0	数据の構築	#25#	Aug. 10	B				
- Conc	通示-V HIR DAUMA]		8.0000E+0	ALCOND. NO.	SEACCH O'BY	(%/mm ¹)	145.000				
rebar1	通讯-V HI4 DAUMal	統結	2.8812E-2	12/02/06	P8						
rebar2	通示-V HIN [MuMa]	統結	2.3832E-2	B180712		lants	ALERAS	14			
rebar3	遠示-V HIN [Mu,Ma]	終筋	1.19136-2	Concerning of the second secon	RETERO, REIZER WIT	(mar)	019.2015	101			
- rebar4	進示-V HON [Mu,Ma]	\$P.85	1.19126-2	CONCERNOR)	-v		U				
rebar5	通〒	\$7.85	7.8664E-3								
rebar6	通完-V H14 DALMa1	統結	7.0664E-8	1223B			208453-1	vol8633-1			
1 1			A SAMP A	1012/02/21/21	1000 1	(mm)	150.8	154.0			
Rec12-2				##10/0715.00.0	b Bitter	(mm)	750.8	258.0			
H 🖪 e 🗷	00			10101012-00	011982.00		0.0101067	0.0101867			
				1003309-	9		MORE UP	4581 00			
				11-10-04 X (1.1	a a		0.2000	0.2000			
				16-804 T-161	R 4		0.4000	0.4000			
					Bula A						
					101						
and the second second	AND A COMPANY OF		and the second	auden	1.1						
				121 1 172	100						
				141 170 44	100						
1.1			11								
								0+=0	0101847		
11			11	E E				p=-0.	0101007		
				81	\frown			£ 66 = 3	1.556+3 1	6	
					/	-		E ou = 1	9.24E+3 g	6	
1.1				-F /	/	-		(Ten #)	12 671 N/		
				6×1/				0.00-1	12.071 11		-
				- 1/				0.5 C ee	= 16.335	N/mr	nz
				2				Edes = 2	2868.199	N/mm	2
				1 K				1.			
					3E+3	6E+3	9E+3				
x=1.9714m, y=0.857	71m Conc					c					

断面要素「Conc」に対する設定を行います。

左リスト「Conc」を選択します。

曲線パラメータ 横拘束鉄筋の降伏点<345> 任意設定<チェックを外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<D19:286.5> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:150、yp軸回り:150> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:750、yp軸回り:750>

<名称:CC12>



	治称	8586		カテコリ	示方書条項		使用	52		0	0
這問題補入力:	0012	Rec51-X		終局強度活	- 曲げ 遠示-V HD	(Mu,Ma)	0			10	281
方書。 建茶-1	V H24 (MuMa) B	東京で変更	和私标查	:北·-先	曲線パラメータ						
2.51	21244	1013	162	Biff (m2)	BREAD		18				
Beeffer	and and arts D	a Mal BOR		11176+1	鉄筋の横和線効果		2				
Marca 11-26	APT- FACE D	ALCONE COM	-	Contract of	株均準鉄筋の緑沢点 diay	(%/mm1)	290,300				
	STREW HOLD	a. M. 1 28.95		16175-1	任意説定 P3						
	ABOV. S THE P	active actes		a eres i	鉄筋タイプ		具形鉄筋	14			
					検知律説筋1率の相面積 An	(fmm?)	D29 642.4				
					Edeo 空間視 F S						
					1						
					REAR		20-846539-1	vo#659-J			
-					特別建築語の開幕。	(mm)	250.8	256.0			
001 Fec51-3	× ~				株別2年35年の和35月 d	(mm)	900.8	901.0			
H 🖾 🛪 🗷	00				検疫理鉄筋の体験と P®		0.0114204	0.011420	14		
					10日1日19-11プ		NEFE LL	施松	12		
					新憲領正体験の		0.2000	0.2900			
					新田湖王(4款 8		0.4000	0.4000			
					ブレビューバラメータ						
_				_	#na10 (')						
					#na[10 (*)			_			
					<i>1,2</i> − <i>1</i> (5 <i>1</i> − 3 <i>t</i> = (13) (1)	_		_	_		
				•••••			******				_
											_
					F			ρ.	= 0.01142	04	
								ps E o	= 0.01142 o = 3.96E+	04 3 μ	
								рз 80 80	:= 0.01142 cs = 3.96E+ cu = 1.13E+	04 3 µ 4 µ	
							******	рз 80 80	= 0.01142 o = 3.96E+ u = 1.13E+	04 3 μ 4 μ	
								ря 80 80 80 80	u = 0.01142 u = 3.96E+ u = 1.13E+ u = 33.385	04 3 μ 4 μ N/mm ²	
							_	ρs εο εο σο	u = 0.01142 to = 3.96E+ tu = 1.13E+ to = 33.385 tr eo = 16.	04 3 μ 4 μ N/mm ² 693 N/m	m²
						/	_	ρs εο εο σο 0.5 Εde	= 0.01142 = 3.96E+ = 1.13E+ = 33.385 σ = 16. = 2263.1	04 3 μ 4 μ N/mm ² 693 N/m 48 N/mm	m²
							_	ρs εο σο 0.5 Εde	= 0.01142 ω = 3.96E+ ω = 1.13E+ ω = 33.385 σ ω = 16. ω = 2263.1	04 3 μ 4 μ N/mm ² 893 N/m 48 N/mm	m²
								ρs εο σο 0.5 Ede	:= 0.01142 os = 3.96E+ u = 1.13E+ os = 33.385 of os = 16. m = 2263.1	04 3 μ 4 μ N/mm ² 693 N/m 48 N/mm	m² 52
						3 98-	+3 1.2E+	ρs εο εο 0.5 Ede	= 0.01142 = 3.96E = 1.13E = 33.385 of co = 16 = 2263.1	04 3 μ 4 μ N/mm ² 693 N/m 48 N/mm	m ² 5 ²

照查項目<Mumin<M<Mumax>

Mu,My0オプション 終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.16、yp軸回り:0.16>

道示V H24オプション zp軸回り/yp軸回り両タブ ɛst算定用の軸鉄筋の直径<D51> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D51> 軸鉄筋の降伏点<490> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<14> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<134.5> 横拘束筋の間隔<250> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<900> 横拘束筋の直径<D29> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

断面要素「Conc」に対する設定を行います。

左リスト「Conc」を選択します。

曲線パラメータ 横拘束鉄筋の降伏点<390> 任意設定<チェックを外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<D29:642.4> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:250、yp軸回り:250> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:900、yp軸回り:900>

<名称:CC13>

网里用即组入:	カプロパティ						-		×
新産用目線入力:	名称 0013	新語 Cecl	カテコリ 終時後歳8 -	 ·方書奏項 〒-V HD4 [Mu,Ha]	000 0	Allan		2	0
R進行開始を入力: 第7項目のを入力: 第7項目の 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	6년 (2013년 - 1993년) 1월 (王子) 1993년 199	No.0 Cord Cord 0.01 0.03 0.01 0.01 0.01 0.02 0.01 0.02 0.01 0.04 0.05 0.05 0.05 0.01	1772 1885 1895 1995 1995 1995 1995 1995 1995		(0) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	MILLOHAD MILLOHAD	x(-) 32 11 8000 322 11 8000 11 80000 11 8000		



照查項目<Mumin<M<Mumax>

Mu,My0オプション 終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.15、yp軸回り:0.15>

道示V H24オプション zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D32> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D32> 軸鉄筋の降伏点<345> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<28> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<134> 横拘束筋の間隔<150> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<2160> 横拘束筋の直径<D19> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

断面要素 [E1」に対する設定を行います。

左リスト「E1」を選択します。

曲線パラメータ 横拘束鉄筋の降伏点<345> 任意設定<チェックを外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<573.0> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:150、yp軸回り:150> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:2700、yp軸回り:2700> 割増係数タイプ<円形>

<名称:CC14>

	area and				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	名称	R-SE	カテコリ		示方書奏項		ENTER C	0	
· 直明明确入力:	0014	Steel	NUMBER OF	- 81	道士-VHG4 (Mu,Ma)	0		· #1^	决
方書。 道示-1	/HO4 [Mu,Ma] 附近期	3 378	和易能者 ポー先	NIN					
名称	示方書条項	1223	新聞橋(m2)	〇鉄筋エンクリー	- ORNADOR	観光場あり	· REMARK		
Steel	通至-V H24 DAUM	1 11-20	3.12636-1	-					
Element 1	通讯-V H24 DAUMA	# 15	5.5000E-2	84.80					
Element 2	通用-V H14 DAUM	調想	5.5000E-2	McSMu E	Mymin C M C Mymax	🖂 Mamin	C H C Hamax		
Element 3	通示-V HOL DAUMA	調板	5.3758E-2		and in some state of the				
Element 4	遠示-V HON DAUMA	調板	5.37586-2	Hu, Hyl 7(25/m)	3810 HOI 12282				
Element 5	通至-V HON DAUMA	新版	3.89082-3	917					
Element 6	通示-V H24 DAUMa	\$15	3.8000E-3	0.65	OPE				
Element 7	通示-V H24 DAUMA	845	3.8000E-3	Carrow	OT BO				_
and the state			A AAAAP A	Total R			11		
1991 I Steel	¥			8804-0.03	10.#Q	(m)	0.0000		_
* 🖾 🕈 🗷	00			READ			104033	ys#BBBJ	
				補助物の金額		(m)	2.1500	2.2000	
		_		有功能認為		(m)	22,0000	22.0000	
	1 1			ap(+) ap(-)	yp(+) yp(-)				
r			1	E BESCHIR				18	
			_	ヤング係数1			(N/nm?)	2.005+5	
_				福伏点 のか			(%/nm2)	355.000	
				*7.0世				0.300	
				杨厚.1			(mm)	25.0000	
			_	パネル数ヵ				5	
_				快方向通期	12258 +		(mm)	1508.0000	
				极方向通用	相信の利用様 AI		(nm2)	2008.0	
				联方向通用	11個の新語二次モーバイ	1 1	(mm4)	5.0667E+7	
_					mat n				_
				JUCA-J				10000(mm)	- 1
				Pra0.0	C 3 N 5	100.200	0.00 6'+2175	10000(mm)	
			_	0.5 <> bW/bF	C= 2.0 bW/bF = 1.823	OK	k/Ra100	580 yr i#u 12.734	- 1
				B3 C+ RF C+ I	15 PF = 0335	OK	++872.8	\$11(mm)	- 1
			. /	E3 CE H0C CE	15 RH I 0.081 V 1/V R = 1.983	OK	3 H 10	71 1948 (850): NO	
				02 Ct Abor C	a #5 3 hav a # 238	OK.	b/Wh 22	10.0000(mm)	- 1
		_		25 C+ f/b' C+	\$0 f/b' = 5.057	OK.	bF=215	4.0000(mm)	
				B CLIN/No CL	0.5 NUML = 0.199	08			

構造断面<鋼製橋脚> 照査項目<Mamin<M<Mamax>

道示V H24オプション 補剛板の全幅<zp2.15 yp2.2> 有効座屈長<22>

zp yp全てのタブ ヤング係数<200000> 降伏点<355> ポアソン比<0.3> 板厚<25> パネル数<5> 横方向補剛材間隔<1500> 縦方向補剛材1個の断面積<3800> 縦方向補剛材1個の断面積<3800>

プレビューパラメータ N'<20963.2>



<名称:CC17>



<名称:CC18>



断面要素「Element 1」「Element 2」に対する設定を行いま す。

左リスト「Element 1」「Element 2」を選択します。

曲線パラメータ <εαを定義にチェックをする>

照査する方向<yp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> yp方向 <e:700>

照査する方向<zp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> zp方向 <e:1700>

詳細 斜引張鉄筋:σsy<345> 斜引張鉄筋:実配置面積<1146> 斜引張鉄筋:間隔<150>

<名称:CC19>

ST 的复数用数组入	カプロパティ								-	o x
	4.81	158	カテコリ		元方書会項		(870)		1.1	
后直则和被入力:	0019	Rec51-X	AT RESIDENT	- 世人断	·潘干-V HD	[10.5]	0		-	in in
55 8 . 185	V H24 (10.5) INCE I	ACKE MA	城吉 ポー先	馬査県目						
2.8	三方波奏道	5928	HERE (ed)	PICISS Pa						
Rec51-X	387-V H24 [10.5]	2130	131176+1	-						
Conc	通讯-V H14 [10.5]	コンクリート	1.0808E+1	MARIONH						
要求 2	通讯-V H24 [10 S]	終結	3.2432E-1	〇辺方向のみ	③如方向のみ	Oap = yp1	ち向雨方			
				835532-839						
				CHER-AD	-		14		-	-
				2+10.0.4910			477百姓		22	
				世人創時特性			2187		U	
				19.02	h (ne)	d (mm)	e (ee)	Aut (mm?)		-
Rec51-3	<			30(+M/c)	2480.8	3592.5	0.0	162166.0	f	TJAM
H B A 7	00			20(-Myp)	2400.0	3592.5	0.0	162168.0		
				yp(+Mp)	4500.0	2170.8	840.8	117566.0		
				yp(-Mp)	4500.0	2170.8	840.8	117566.0		e
	4 - 100			1714						
	d = 351	2.5 mm	-	1 DECOR				18		
				コンクリが角度	97683		(N/mm2)	0.870		
	e = 0,0 mm			2010.010			_	6830		12
				TECENIE				専用) p /4	
-			-	せんれついい			(mm) 🛃		0-	
				正真文番作用:	(補正任数 Col)	150	23	-	016	451
60000	000000			正真文番作用:	Cell多	イブロ			0.6	40
22225				HEISBOR +9	top or +Myp		2			an)
00000	000000			HEIGBCe -P	top or -Myp					401
2.000	- XXXXX	63	÷ 1	MELENBROOM +	Nap or +Myp				0.00	400 mil
00000				MERCER CH -	Non or all of					#00
60000				METGER CN -	Man or other					41
00000				41-11-14	the Cdr. Cdr.W	**)				
22222	2022224		:::	SUBJERCE -	Map or +Myp		-		-	
10000	XXXXXX			BDB/FB/Cdo -	Map or - Myp		21		0	
				16XXX5BhCds =	Map or +Myp		-			
				tExtrance -	Map or - Myp		F			
x=1.8620m, y=1.15	33m Conc			14						· ·

照査する方向<yp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> yp方向 <b:4500 e:840>

詳細

斜引張鉄筋:σsy<345> 斜引張鉄筋:実配置面積<2569.6> 斜引張鉄筋:間隔<250>

<名称:CC20>



照査する方向<yp方向のみ> 計算の種類<円>

詳細 斜引張鉄筋:σsy<345> 斜引張鉄筋:実配置面積<1146> 斜引張鉄筋:間隔<150>

4-5 断面照査用詳細入力リスト

(「照査設定」-「断面照査用詳細入力リスト」)

入力データ中の同じ示方書条項を選択している断面照査用詳細入力の値を断面要素毎に一覧で表示します。



条項ボタンを押下して、入力値を比較したい示方書条項を選択、断面要素毎の入力値を確認、入力、変更できます。

4-6 断面照查用荷重定義

(「照査設定」-「断面照査用荷重定義」)

基本荷重ケースに設定するパラメータを入力します。M-Φ特性と連動して作成する時に、必要なデータです。 この場合、タイプIまたはタイプIIのどちらかを指定していることが重要になります。



生成を押して、新規追加します。

荷重ケース:基本荷重ケース、組合せ荷重ケースが表示されま す。

照査:照査する荷重ケースに対してチェックを入れてください。 <L1のみチェック>

レベル2の種類:レベル2地震動には、タイプI(プレート境界型の地震) とタイプII(内陸直下型地震)があります。

最小鉄筋用軸力:道路橋示方書IV下部構造編に基づく最小鉄 筋量の照査(Ast ≧ 0.008Ac)を行うために必要な設定です。 「Na」常時、暴風時及びレベル1地震時に対する照査時の軸方 向圧縮力

「Nu」レベル2 地震時に対する照査時の軸方向圧縮力

 σ saの状態:曲げ応力度の照査を行うときに必要なデータで す。

「一般荷重」地震・衝突の影響を含まない場合の一般荷重 「地震・衝突」地震・衝突の影響を含む場合の基本値 「主荷重」活荷重および衝撃以外の主荷重(上部構造、下部構 造はり部材)

許容割増:曲げ応力度の照査を行うときに必要なデータです。 許容応力度に乗じる割増係数です。

せん断用荷重タイプ:断面照査用荷重定義が示方書条項「道示IV」「道示V」とした断面照査で指定されている場合に設定が可能になります。

「一方向載荷」Cdcを考慮します。

「交番繰返し載荷」Cdcを無視します。つまり、Cdc=1.0となり ます。Cdsはこの設定に影響しません。 <L2のみ交番繰返し載荷>

<照查用荷重定義:LC1>



_ 名称を変更します。 <LC1>

<照查用荷重定義:LC2>



-	
生成	を押して、追加します。

照査<L2のみチェック>

名称を変更します。<LC2>

4-7 断面照查

(「照査設定」-「断面照査」)

断面照査は、照査のリストと選択された照査の着目点の情報を確認する部分から構成されます。

🖥 🗳 🖬 🦻 🖗 v 🗄 BBL-rocc - Engineer's St	udio Section Ve	2.150490										- 0)
16 8-6 275 LO-1 98-1												
Image: Second	2 767-94 0 8189-80 2 44576- 8.9	0 618-5										
-2-F:由税重10										0	1846 1.6.17 FDI	CHM
129-545 6	🖬 m 🖬	799-942-94		通りんネイル	0.812	17-2 BBA	CINEMS7:	No Main	RINE COMME	RPENALTS	INCOMENDATION AND INCOMENTS	
A REAL PROPERTY AND A REAL	ONp.0	Restair	atte i									
- 15 <u>R</u>			1111	N A I A	23.22							
- 24	0.00	6.8		88.4		25844	保索用	的编入的			184	
		LINELONE		(P)		1817-IV H24 (5.1.1)	G 001		U 104		目前に内側上・曲げ	
A MERCE		LIMBOOR		045	4	#8-5/X040110	C 003		U 101		目留花内蔵池・曲げ	
A16822		L'INTERIO		CPS	~	@m-fv x04 (8.11)	G 008		U LCI	~	1002月秋水一曲月	
BUA		Liney		CPE	~	100-00-001 (0.1.1)	8 004		10 101		HUCHRS-BI	
Based and the second second		LINGS		CPS	~	100-10 KO1 (5.1.1)	000		UF 101		PERMIT	
NAME AND ACCOUNTS		LORDON		041	~	With-to-what is 110	8 001		10 101		PERCENTER VIEW	
BARS		LICHARGE		040		1810-1- who is 110			11 101		DOUTINE - HAR	
-		11000		0.05		Will-by and its tail			10 101		DOUTINE - HAR	
* BOUNDED		1700007088		081		William and the real			10 100		MBATS-BT	
· 87/8/8		LIMMOUT		0#2	- č	BE-YOU DUM	0011		U 107	- č	MRMER-BIT	
		121-1025788		049	- ū	BD-V KH DUM	0.00		U 102	- ū	が市場用注 一曲げ	
► M-ψPR		LIMPE		CP4	- ū	BE-VIOLDARIA	0 00 10		UI 102		MRGRE-B/F	
		12140801		CPS		#8-V K01 D4,042	0 G 00 H		UI 102	0	MRGER-BIT	
		120300200		CP1		##-v xox 0xx0	C 0017		U 102		新聞講座市・せん新	
		1204032		0#2	14	建平-11 KH (1810)	G 00 N		U 102		計算課題を行いた	
		12000100		0#2	-	建平-11 K24 D1010	G 0019		U 102	- U	新用価値第一切人類	
	1 P -	LISPIT		OPE		BD-V KM DHD	G 0034		U 102		が用価値を - せん新	
				R#7-2		N 0.10	5,9.0.10	549.910	T-0.164	Mig- 3764)	Nor Silver	
	-		11			100	-	8.000	8.000	4.000	CTRO-MA	
			1.2.2			hadde some	NUMBER 2014	1.000	8.888	1.000	Manual Add	

◆ をクリック、断面照査を追加します。

着目点:着目点を選択します。

示方書条項:示方書条項選択の画面から照査する示方書条項 を選択します。

照査用詳細入力:断面照査用詳細入力リストに登録された、示 方書条項が同じ照査用詳細データが表示されます。

断面照査用荷重定義:断面照査用荷重定義を選択します。

備考:照査内容が表示されます。

着目点の情報の確認:照査リストで選択している照査の着目点の情報が表示されます。

名称	着目点	示方書条項	照査用 詳細入力	断面照查用 荷重定義
L1M矩32軸	CP1	道示-IV H24 [5.1.1]	CC1	LC1
L1M矩32直	CP2	道示-IV H24 [5.1.1]	CC2	LC1
L1M矩51軸	CP3	道示-IV H24 [5.1.1]	CC3	LC1
L1M円1	CP4	道示-IV H24 [5.1.1]	CC4	LC1
L1M鋼1	CP5	道示-IV H24 [5.1.1]	CC5	LC1
L1S矩32軸	CP1	道示-IV H24 [5.1.3]	CC6	LC1
L1S矩32直	CP2	道示-IV H24 [5.1.3]	CC7	LC1
L1S矩51軸	CP3	道示-IV H24 [5.1.3]	CC8	LC1
L1S円1	CP4	道示-IV H24 [5.1.3]	CC9	LC1
L2M矩32軸	CP1	道示-V H24 [Mu,Ma]	CC10	LC2
L2M矩32直	CP2	道示-V H24 [Mu,Ma]	CC11	LC2
L2M矩51軸	CP3	道示-V H24 [Mu,Ma]	CC12	LC2
L2M円1	CP4	道示-V H24 [Mu,Ma]	CC13	LC2
L2M鋼1	CP5	道示-V H24 [Mu,Ma]	CC14	LC2
L2S矩32軸	CP1	道示-V H24 [10.5]	CC17	LC2
L2S矩32直	CP2	道示-V H24 [10.5]	CC18	LC2
L2S矩51軸	CP3	道示-V H24 [10.5]	CC19	LC2
L2S円1	CP4	道示-V H24 [10.5]	CC20	LC2

5 部分係数設計

「部分係数設計法」と「限界状態設計法」に準拠した照査機能です。 「平成29年11月 道路橋示方書III コンクリート橋・コンクリート部材編」 「平成29年11月 道路橋示方書IV 下部構造編」「平成29年11月 道路橋示方書V 耐震設計編」に準拠しています。

5-1 PFD係数

(「部分係数設計」-「PFD係数」)

部分係数の値を確認・変更できます。デフォルト値は道路橋示方書に示される値となっています。



5-2 着目点

(「部分係数設計」-「着目点」)

照査する断面や方向、それぞれの荷重ケースにおける断面力を定義する着目点を追加、削除、編集します。



5-3 PFD照查用詳細入力

(「部分係数設計」-「PFD照査用詳細入力」) 部分係数設計の照査用詳細入力リスト一覧です。

📓 🚡 🖬 🤿 🥐 v 🛙 (RB).esec - Enginee	ri 9a	dio Se	ction Ver2.1.5(x64)									-	۵	×
7715 8-6 875 58-1 98	£-1-													
K L 00 K 1 K L 00 K 1	-F		ビアーション 課計算が9を-ジ あプパー 長奈											
4-7-ド(例 授業など)										P	100-00	POF	0	-04
1ナビダーション	4				O GTH ARE	O BI		O MARAT	U1112.79173	0.84	国家利用金工 商	O MARCE	O PFD :	5.11
NE RE MERE SHERRING	λ	11 6	+ ± ± ¥ 1	F.(m.) #	14 (P E)	5 X	175 (4) 🐺							
这种记录时度 M	70	110	4.8		8180		8.8							
» 25页			PF01		Pec32-X	- U	達干-V H29	Ψ.						
- 24			PF02		Plec 82-2		1877-W H29							
		1	PF04		Cel		通刊-V H29	ŭ						
* #182172			PF05		Sheel		通讯-V H29							
▲小田 査式定 若川 点 時高度 青月日 編入力 時高度 青月日 編入力 時高度 青月日 編入力 に 高度 青月日 金之花 日 和 日 本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
* 8019-06-801901														
作む 保設 あ 日点														
> 現界試験相查														
# M-4812														
t-71 #X														_

★をクリック、PFD照査用詳細入力を追加します。

名称: PFD照査用詳細入力の名称を入力します。

断面: 🗾 を押して、照査する断面を選択します。

基準: 🔽 を押して、「道示-III H29、道示-IV H29、道示-V H29」の中から選択します。

名称	断面	基準
PFD1	Rec32-X	道示-V H29
PFD2	Rec32-Z	道示-V H29
PFD3	Rec51-X	道示-V H29
PFD4	Crcl	道示-V H29
PFD5	Steel	道示-V H29

5-4 PFD照査用詳細入力プロパティ

PFD照査に必要な入力を行います。 PFD照査用詳細入力でダブルクリックします。

<名称:PFD1>



照査設定タブ

M-0特性への影響<チェックをする> せん断<チェックをする> 曲げ<Mumin<M<Mumax>

THO REA	課題入力プロパティ	ć.								-	. 0	×
	-6.81	85	8	8 #	6	EVER R					0	0
国金用1144入7	: PFD1	Per	42-X	通行-V H29						v	30~	200
98. d7	V H29	v	和机能量	二七一先	STARE M	No. 164 275	NO RO 8	at the state				
2,81	示方書の	1. No.	8	25204 (m1)	有效高达无效的	1000						
Rec32-X	通刊-V	H29 85	ž	87261E+8	10210			18				_
Conc		-	ングリート	\$.000E+0	計算の種類			45)董忠				
- 要用 2		10	85	1.81652-1	5. State			7110	he)			
					4356652438	ave way						
					为间	5 (mm)	d (mm)	e (nm)	Aut (mm2)			
					20(+Myp)	2000.0	3812.5	1708.0	19060.8			100
					zp(=Myp)	2000.0	1012.5	1708.0	19060.8			122
-					yet may	4000.0	1014.0	700.0	20121.0			
x=-2.9100m, y=	2.97%m											

bdタブ

せん断特性<対称> <断面から計算ボタンを押す> zp方向 e:1700 yp方向 e:700



Mu,My0オプションタブ

終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離<zp軸回り:0.15、yp軸回り:0.15>

<名称:PFD1>



MO 原重用詳細入力 総査用UEME入力: PFD1 15B 委導 連示-V H2 (1) 0 ■肥. 道示-V H23 ~ ②酢 示方書会項 No. My HITSON PO and WAR コピー先 新服績 (m1) 和利标查 12:00 Cone 要用 2 (N/mm1) 500 0376 (N/mm1) 500 0846 て cmax 補正的数 Ce READ RODOCKIL I tand + tant 16월: Pec22-X ビストローム ビス ビス ビス ビス ビス ビス ビス ビス ビス 0 345.000 1144.0 150.3 94.0 94. 0.000 0.0 90.0 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 0.0 1,0000 1,0000 10000 10000 03 0880 0880 04875



RC εstタブ

zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D32> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D32> 軸鉄筋の降伏点<345> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<12> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<134> 横拘束筋の間隔<150> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<875> 横拘束筋の直径<D19> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

せん断タブ 昭杏する方向<vn

照査する方向<yp方向のみ>

詳細

せん断補強筋: σsy<345> せん断補強筋:実配置面積<1146> せん断補強筋:間隔<150> 補正係数Cpt<チェックを外す> 補正係数Ce<チェックを外す> Mzp(yp)用のSd Mo/Mdを無視する<チェックを外す>

断面要素「Conc」に対する設定を行います。

左リスト「Conc」を選択します。

曲線パラメータ

横拘束鉄筋の降伏点<345> 任意設定<チェックを外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<D19:286.5> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:150、yp軸回り:150> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:875、yp軸回り:875>

<名称:PFD2>

	-647	85.90	준부.	使用量化		0
在用IFME入力 :	PFD2	Rec32-Z	通行-V H29	8		81- 2
8. (8=-V)	C9 ~	院系标查	1121-元	報査説室 bd MacMitオジション RC stat 型ん柄		
VRI:	示方書条項	12:00	85至66 (m1)	整査する方向		
Nec 82-2	潘干-V H29	868	8.99142+0	※おおおひみ 〇10方用ひみ 〇10-10方用用方		
Conc		コングリート	8.0000E+0			
rebar1		新助	2.30320-2			
rebar2		鉄筋	2.1012E-2	SCENE 1		
rebar3		鉄筋	1.1913E-2	To (N/mm1) bud	0.870	
rebaril		鉄筋	1.19136-2	Conex (N/mm7) Sund	840	
rebar5		27.85	7.8664E-3	Mitta 19 Mit Co	840	
rebars		鉄筋	7.8664E-3			
1 1 100			A LIMP A	188:48	ap H yp H	
E : Rec12-2	Y			第150番の家注:1 tan # * tan 2	0 0	
	00			th A Million : day (N/mml)	345.000 0.000	
				サム町時時時: 実設理要種 Avreal (nm ²) Read	1145.0 0.0	
				12 A MORRES : 1255 a (mm)	150.3 0.3	
				せん粉練施筋:部分触からの色度 0 ()	98.0 98.0	
				383 GERCat +Hop or +Hvp	ER 10000	0
				MERINECot - Map or - Map	E 10000 E 1000	
				EDBGERCA: +Man or +Man	E7 10000 1000	
				EDeliation - Map or - Map	E3 10000 1000	0
				15.181%BItCds +Map or +Mvp	FI 10000 - 1000	0
				WatrietCols -Mos or -Mos	ET 10000 1000	
				「世ん肥之」でノくる/115 を考慮	0	
			11	#A#2/12/a (mm) Read	0.0 0.0	
			**	METINECe +Mp or +Mp	0.00	0
				METABLCe - Mp or - Mp	D B 85 1000	
				+Hop or +MiceRe7.6d Mo/MidSimile #5	- 4#15 Mit	
				-Mp or -MoRD264 Mo/Methilit15	□ ####5 Hit	
			12		1.00.000.000	
			**	= 30/2110		

照査設定タブ

M-の特性への影響<チェックをする> せん断<チェックをする> 曲げ<Mumin<M<Mumax>

bdタブ

せん断特性<対称> <断面から計算ボタンを押す> zp方向 e:1700

Mu,My0オプションタブ

終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.15、 yp軸回り:0.15>

RC εstタブ

zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D29> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D29> 軸鉄筋の降伏点<345> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<11> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<135.5> 横拘束筋の間隔<150> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<750> 横拘束筋の直径<D19> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

せん断タブ

照査する方向<zp方向のみ>

詳細 せん断補強筋: σsy<345> せん断補強筋:実配置面積<1146> せん断補強筋:間隔<150> 補正係数Cpt<チェックを外す> 補正係数Ce<チェックを外す> Mzp(yp)用のSd Mo/Mdを無視する<チェックを外す>

断面要素「Conc」に対する設定を行います。

左リスト「Conc」を選択します。

曲線パラメータ

横拘束鉄筋の降伏点<345> 任意設定<チェック外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<D19:286.5> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:150、yp軸回り:150> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:750、yp軸回り:750>

	-6.81	858	준부	(B/FBR		0 0
(表明IIII)力:	PFD2	Rec12-Z	通行-V H29	0		81A 28
18. HE-VI	H29 ~	网络原度	コピー先	曲線パラメータ		
Rec 12-Z	示方書条項 通示-V H29	2월18 2638	85208 (m1) 87141E+8 A		18	
rebar1 rebar2 rebar3 rebar8		12/00-1- 鉄筋 鉄筋 鉄筋 鉄筋	2.3032E-2 2.3032E-2 1.1913E-2 1.1913E-2	任意決定 Pa 決局シイブ 特別回知道(中の新国際 Ab. (mml) Edeoを開発する	AR1018	
rebari Bi: Rec10-:	v)	836 836	730645-3		2244037 >>>4048357 1543 1568 1563 2568 033186 0331867 MER ↓ MER ↓ 82000 02000 84000 04000	
:: :.				<i>JUL</i> 3- <i>J</i> (5)- <i>J</i> #n(10 (*) E E € ₹ (© ©		
1.1					ρs = 0.010 N	Vmm?
				b ^g	ε oc = 3.55E ε ocl = 9.24E σ oc = 32.671 0.5 σ oc = 16	*3 μ +3 μ 1 N/mm ² .335 N/mm ²

<名称:PFD3>

	名称	8588	준부	使用缺乏			0	0
·查用IIII入力:	PFD3	Rec51-X	通行-V H2#	8			87	200
18. HE-V	H29	网络标麦	ポール	NAME IN MANUTINE PO SA WAR				
2,81	带大禽鱼细	2010	BGE06 (m1)	整査する方向				
Rec51-X	通刊-V H29	ROL .	131176+1	Owned @within Ow-withink				
Conc		コングリート	1.0000E+1					
要約 2		87.85	0.24320-1					
				SCENE 1				
				To (N/mm1) Sund L	0.870			
				Conac (N/mm7) Suid	19.40			
				ang sant ce	840			
-				BRAS	の用	170 M		-
1201 Pec51-	4 Y			- 株計画の実行:: tan# * tan?	0		_	
E E C P	00			せん新練課題: グリッ (%/mm?)	0.000	345,300		
				せん約翰福斯:実配重張種 Avertal (nm?)	0.0	2565.6		
				せんお神話話: 開幕 a (nm) 5.4	0.0	250.8		
				せん新練課題:部村軸からの内皮 (()	98.0	91.0		
				補正(基款Cpt +Hpp or +Hyp Greet Hyp)	1,0000	Dett		
_				補正(系融Cpt -Mpp or -Myp Date	1,0000	Datt		
				#IP#(KBRCole +Map or +Myp	1,0000	2 10000		
				書印刷(系形Cdc - Map or - Myp	1,0000	E3 10000		
				他说我我的 + Map or + Myp Sute	1,0000	2 10000		
				低调扬致Cds - Map or - Myp	1,0000	2 10000		
				'せん耐力パンくる/115'を考慮				
				せん肥スパンa (nm) 5mm	0.0	0.8		
				補正係設Ce+Mp or +Mp Dut	1,0000			
				補正任設Ce -Mp or -Mp	1,0000	口自動		
				+Npp or +Myp用のGd Mo/Md性能現する Gut	- MOR	□ 考索す	5	
				-Mp or -Mp用のGd Mo/Md性単成する	mite	□ 4#1	5	
				** * *** ** * *** ***				_
				The second se				

照査設定タブ

M-の特性への影響<チェックをする> せん断<チェックをする> 曲げ<Mumin<M<Mumax>

bdタブ

せん断特性<対称> <断面から計算ボタンを押す> yp方向 e:840

Mu,My0オプションタブ

終局ひずみ発生位置<チェックする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.16、 yp軸回り:0.16>

RC εstタブ

zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D51> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D51> 軸鉄筋の降伏点<490> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<14> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<134.5> 横拘束筋の間隔<250> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<900> 横拘束筋の直径<D29> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

せん断タブ

照査する方向<yp方向のみ>

詳細 せん断補強筋: σsy<345> せん断補強筋:実配置面積<2569.6> せん断補強筋:間隔<250> 補正係数Cpt<チェック外す> 補正係数Ce<チェック外す> Mzp(yp)用のSd Mo/Mdを無視する<チェック外す>

断面要素「Conc」に対する設定を行います。

左リスト「Conc」を選択します。

曲線パラメータ

横拘束鉄筋の降伏点<390> 任意設定<チェック外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<D29:642.4> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:250、yp軸回り:250> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:900、yp軸回り:900>

科查用III植入力 :	4041	85 <u>8</u>	준準	使用目的			0	
	PFD3	Rec61-X	通行-V H29				✓ 約へ	2
18. HE-V	H29 ~	和机能量	コピー先	自認パラメータ				
2.81	示方書条項	88.20	853048 (m1)	DEE-48	18			
Rec51-X	通行-V H29	8536	1.3117E+1	PLANC OF SCIENCE.	R			
			LUURE+1	(imiting as	200.000			
要約 2		終結	0.24320-1	12.8404. P*	REGAR	10		
				HEREISTER (mail)	029 5424	12		
				Edeo EMMY 5		~		
				DRIZARA	2084001	14946		-
-				株代市計550個語。 (mm)	250.0	250.0		
001: Rec51-	-X v			株税庫25基の有25長d (mm)	\$90.0	900.0		
1 🗄 🖷 🖻	00			株物環路器 の体験法 クェ	0.0114204	0.0114204		
				第月後にほうイブ	NR U	NR U		
				RECEIPTER a	8.2000	0.2000		
				RHEPREISER #	0.4000	0.4000		
				プレビューバラメータ				
				#ne10 (*)				
								-
11			11	11 14 4 7 0 0				
-								
8				,		ps = 0.01	11 N/mm2	
				E		ρs = 0.01	11 N/mm ² ME+3 #	
				8		ρ s = 0.01 ε cc = 3.1	11 N/mm ² 96E+3 μ	
				8		ρ = = 0.01 ε cc = 3.1 ε ccl = 1.	11 N/mm ² I6E+3 μ 13E+4 μ	
				R		ρ = = 0.01 ε cc = 3.5 ε ccl = 1. σ cc = 33	11 N/mm ² 96E+3 μ 13E+4 μ 1385 N/mm ²	
				be of the second	/	ρ = = 0.01 ε cc = 3.1 ε ccl = 1. σ cc = 33 0.5 σ cc =	11 N/mm ² 16E+3 μ 13E+4 μ 1385 N/mm ² = 16.693 N/mm	2
				00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	/	ρ = 0.01 ε cc = 3.1 ε ccl = 1. σ cc = 33 0.5 σ cc = Edes = 22	11 N/mm ² 96E+3 μ 13E+4 μ 1385 N/mm ² = 16.693 N/mm ² 63.148 N/mm ²	2
				0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	_	ρ s = 0.01 ε oc = 3.1 ε oci = 1. σ oc = 33 0.5 σ oc = Edes = 22	11 N/mm ² 16E+3 μ 13E+4 μ 1.385 N/mm ² = 16.693 N/mm ² 153.148 N/mm ²	2
				b g g	_	ρ s = 0.01 ε cc = 3.3 ε ccl = 1. σ cc = 33 0.5 σ cc = Edes = 22	11 N/mm ² 16E+3 μ 13E+4 μ 1.385 N/mm ² = 16.693 N/mm ² 163.148 N/mm ²	2
				8 9 2 2 2 2 2 4 3 4 4 5 4 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	+3 126	ρ s = 0.01 ε oc = 3.1 ε ocl = 1. σ oc = 33 0.5 σ co = Edes = 22	11 N/mm ² 16E+3 μ 13E+4 μ 1385 N/mm ² = 16.693 N/mm ² 163.148 N/mm ²	2

<名称:PFD4>



照査設定タブ

M-の特性への影響<チェックをする> せん断<チェックをする> 曲げ<Mumin<M<Mumax>

bdタブ

計算の種類<円>

Mu,My0オプションタブ

終局ひずみ発生位置<チェックをする> 圧縮縁からの距離< zp軸回り:0.15、yp軸回り:0.15>

RC εstタブ

zp軸回り/yp軸回り両タブ εst算定用の軸鉄筋の直径<D32> 塑性ヒンジ長算定用の軸鉄筋の直径<D32> 軸鉄筋の降伏点<345> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の本数<28> d'が大きい領域内の圧縮側軸鉄筋の純かぶり<134 横拘束筋の間隔<150> 塑性ヒンジ長算定用の横拘束筋の有効長<2160> 横拘束筋の直径<D19> Lpの上限値0.15hを適用する場合のh<チェック 10000>

せん断タブ

照査する方向< y p方向のみ>

詳細 yp用
 せん断補強筋: *o*sy<345>
 せん断補強筋: 実配置面積<1146>
 せん断補強筋: 間隔<150>
 補正係数Cpt<チェック外す>
 補正係数Ce<チェック外す>
 Mzp(yp)用のSd Mo/Mdを無視する<チェックを外す>

断面要素「E1」に対する設定を行います。

左リスト「E1」を選択します。

曲線パラメータ

横拘束鉄筋の降伏点<345> 任意設定<チェック外す> 横拘束鉄筋1本の断面積<573> 横拘束鉄筋の間隔<zp軸回り:150、yp軸回り:150> 横拘束効果の有効長< zp軸回り:2700、yp軸回り:2700> 割増係数タイプ<円形>



<名称:PFD5>



照査設定タブ

断面構造<鋼製橋脚> M-Φ特性への影響<チェックをする> 曲げ<Mamin<M<Mamax>

Mu,My0オプションタブ

初期値

鋼製橋脚タブ

鋼製板の全幅 zp2.15 yp2.2 有効座屈長 zp22 yp22

zp/yp全てのタブ ヤング係数<200000> 降伏点<355> ポアソン比<0.3> 板厚<25> パネル数<5> 横報告補鋼材間隔<1500> 縦方向補鋼材1個の断面積<3800> 縦方向補鋼材1個の断面積<3800>

プレビューパラメータ N'<20963.2>

断面要素「Element 1」「Element 2」に対する設定を行います。

左リスト「Element 1」「Element 2」を選択します。

曲線パラメータ <εαを定義にチェックをする>



5-5 PFD照査用詳細入力リスト

(「部分係数設計」-「PFD照査用詳細入力リスト」)

入力データ中の同じ示方書条項を選択している断面照査用詳細入力の値を断面要素毎に一覧で表示します。



-条項ボタンを押下して、入力値を比較したい示方書条項を選択、断面要素毎の入力値を確認、入力、変更できます。

5-6 PFD照查用荷重定義

(「部分係数設計」-「PFD照査用荷重定義」)

基本荷重ケースに設定するパラメータを入力します。PFD照査を行うときに必要なデータです。





荷重ケース:基本荷重ケース、組合せ荷重ケースが表示されま す。

照査:照査する荷重ケースに対してチェックを入れてください。 <L2のみチェック>

作用の種類:解析係数、構造係数、抵抗係数、永続作用か変動 作用かを自動識別するために必要な設定です。 <L2 レベル2-タイプI(偶発)>

名称を変更します。 <PFDLC>

5-7 PFD照查

(「部分係数設計」-「PFD照査」)

PFD照査は、照査のリストと選択された照査の着目点の情報を確認する部分から構成されます。

📓 📓 🖬 🤉 🕐 x 1 (RB-sec - Engineer)	s Studio Se	ction Wes2.	LINH										-	a x
2016 R-6 EF6 68-1 98-	÷													
Image: Constraint of the state of	808	107-540 日田日東スト 山方バー 県市	-9											
キーワード(例:根面な白)											P	100.057	PDF	CHM
969-540	+ 🖬 (あき沢童7-	2 0.88	4 Distant	性オプション	ONIES	用目的 (1)	NUMBR	10143.55	N33 B(Mat	保重7-2 日村3	STREET STREET	PIONA D	
NE RE SERE SHARES	ĥ	OmpAS	e OM	450	8:8									
> 8 2		+ ±1.4	***	151.0	E ALC	K 75 #								
v 78		87.98	6.0	_	884		6.8		Profile	用加速入力	PFL版直明改变	83		
			PTCABILIE PTCABILIEE PTCABILIEE		CP1 CP3 CP3	0000	構成-V H28 構成-V H28 構成-V H28 構成-V H28	0.0.0	PF01 PF02 PF03 PF04		U PYOLO U PYOLO U PYOLO	0000		
* Altorial Ballet			PFDMI		CPS	ũ	通用-V H29	- 2	PF26		U PFOLO	ü		
FT3 位数 あ行点 あ行点 FT3 位数 FT3 (F														
> 现代的新闻量				-	887-	2	Lana				Lauri			-
# M-#81				6/8 11 12 13		3-(1) 8= 8= 8=	8.305 100000.000 10000.000	200	5.00 8.000 8.000 8.000	1300 5.00 1.000 1.000	0.000 0.000 0.000	8,000 0,000 0,000	Mp 9-5660 12548-508 85508-508 1254-508	
(-f: #8		Per l	R-0											

★ をクリック、PFD照査を追加します。

着目点:着目点を選択します。

基準:▼を押して、リストから選択します。

PFD照査用詳細入力: PFD照査用詳細入力リストに登録されたものが表示されます。

PFD照査用荷重定義:PFD照査用荷重定義を選択します。

着目点の情報の確認:照査リストで選択している照査の着目点の情報が表示されます。

名称	着目点	基準	PFD	PFD照査用
			照査用	荷重定義
			詳細入力	
PFD矩32軸	CP1	道示-V H29	PFD1	PFDLC
PFD矩32直	CP2	道示-V H29	PFD2	PFDLC
PFD矩51軸	CP3	道示-V H29	PFD3	PFDLC
PFD円1	CP4	道示-V H29	PFD4	PFDLC
PFD鋼1	CP5	道示-V H29	PFD5	PFDLC

6 限界状態照查

6-1 着目点

(「限界状態照査」-「着目点」)

照査する断面や方向、それぞれの荷重ケースにおける断面力を定義する着目点を追加、削除、編集します。



6-2 限界状態 照查用詳細入力

(「限界状態照査」-「限界状態 照査用詳細入力」) 限界状態照査用詳細入力リスト一覧です。

💈 📓 😭 🤫 🥐 z 🗆 (RE)-esec - Engineer's Studio Section Vec2.1.5)+64	•	- 0)
946 8-6 896 68-2 98-2		
Image: Section 1 Image: Section 2 Image: Section 2<		
		D Web ~ 35/7 PDF CHM
109-540 + 🖬 884 Ultige	BARNER DI MURANDIALO DI MURANDIALOULO DI MUN	RE7-2 DHOREBREER DHORE DERIS BARRINAN (
······································	単原 簡結 必須な × 内留 第	
ATTERNA M-state 71 640	118 8-9	
▶ BE	Rec12-X U 20122-9 U	
- 78		
· ####2		
. #1:0:16.#10011		
12月11日月夏		
第日点 第月以来 第月以来 第月以来 第月二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二日 第 二 第 二		
M-allet		

+ をクリック、リストを追加します。

名称<LSD1>

断面:

を押して、照査する断面を選択します。

<Rec32-X>

基準: を押して、基準を選択します。 <2012コン示>

変更なし

6-3 限界状態 照査用詳細入力プロパティ

限界状態設計による断面照査に必要な入力を行います。 限界状態 照査用詳細入力でダブルクリックします。



示方書条項タブ

照査を行う項目にチェックを入れます。 耐久性<上2つチェックをする> 安全性-断面破壊<上2つチェックをする> 安全性-疲労破壊<全てチェックをする> 使用性<上3つチェックをする>



安全係数タブ

材料係数、構造物係数、部材係数の入力を行います。 デフォルトの数値が入力されていますが、各数値が適切かどう かを確認してください。

	治称	INE .	6.8	使用	10				10	3	12
法 照明输入力:	LSD1	Rec12-X	20122,77	0					1	1.	
an : 201220	ж. v	税易经查	二七一先	示方書条項 安全部	R WRIt	(ERIT #12.)	1 81088				
Vane	Code	Kind	Area (m2)	mif. M/1 th/R							
Rec 12-X	2012277	triali	8.7261E+0	8888B							
Conc		コンクリート	8.0000E+0	DIV MHOLE VA	McColumn		El vanadare				
- 東京 2		統結	1.0166E-1	販売する方向							
				0=8974	B-05903	. On	a dia a				
				415532-61245		0.04 %	01-0-07				
				DOC 40					-		
				計算の種類			めり編出				
di Fecili	-X v			世人教特性	_		対称	-	_		
* 0 0 2	00			方向	b (mm)	d (mm)	e: (mm)	Ast (mm ²)		7741	å
				sp(+Myp)	2000.0	3199.2	0.8	50828.8	^		
				ap(-Myp)	2000.0	3199.2	0.3	50128.8			
				yp(+Mgp)	4000.0	1014.5	780.0	20121.0			
				100		10143	100.0	00121.0			
							1.00		_	_	
				102-005	1.1		10	and a state	- 11		
				FFP	1.a				~		
				fwyd IC 上間考測	55			8			
			:	Vod:計算方法			A .	and Carl			
	11			An Multilets			281	こが=りとする	12		
				An:計算方法			943	>= Mud / 2	4		
	1.			共通 带铁筋							
	1.			設定項目			専用	10 JH			1
	See		:	新服務 Av		(mm ²)	0.0	1145.0			
				1002.0		(mm)	0.0	150.0			
				21/2/200		(N(nel))	50.5	90.0			
				TRANSFER.		(Mariana)	*******	817.000			
				1 100121802		1.547 million 2.3	295,000	245.000			

安全性タブ

せん断タブ 照査項目<両方チェックをする> 照査する方向<yp方向のみ> せん断特性<対称> <デフォルトボタンを押す> yp方向 <b:4000 e:700> fwydに上限を設ける<チェックをする> Vcd:計算方法<βn有り> せん断スパンa<10> 帯鉄筋タブ<断面積1146 間隔150 引張強度517 降伏強度 345>

B/D PER D/D PER D/D PER D/D PER D/D D/D <th>📓 医界状腺 探索</th> <th>用詳細入力プロパティ</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>-</th> <th>0 3</th>	📓 医界状腺 探索	用詳細入力プロパティ								-	0 3
REARMANDA 10 Desch A 24122/# 8 > > No Rame Code Code <t< th=""><th></th><th>名称</th><th>118</th><th>6.8</th><th>(2.5</th><th>88</th><th></th><th></th><th></th><th>10</th><th>a e</th></t<>		名称	118	6.8	(2.5	88				10	a e
B3 3222/01 323.05 327.05 323.05 Non Outo Non	后直明朝總入力:	LSD1	Rec12-X	20122/7	0				Ŷ		In the
New Ook Ford A to (of) Grave Bit2000	54 : 2012X/9	v	税用标查	二七'一先	示方書曲項 安全的	traw th	使用性 新久	11 19:100	8		
Nation	Name	Code	Kind	Area (m2)	曲げ、報力 せんお						
Owne 32.0% SISSECT BE 2 BUSE SISSECT Constant 4: nonpadration 1: nonpadration	Rec12-X	2012227	1130	8.7261E+0	68848						
■ #2 #35 £1546-1 ■ #2 #35 £1546-1 ■ #2 #35 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Conc		コンクリート	8.0000E+0	ETHANK (17	Di v	in Aurold And	Kett wie	thed//tall/all		
0.1 0.1 <td>要定 2</td> <td></td> <td>統結</td> <td>1.0166E-1</td> <td>Serosa.</td> <td><u> </u></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	要定 2		統結	1.0166E-1	Serosa.	<u> </u>					
Bit (Bit (Bit <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0-2021</td><td>a</td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td></td<>					0-2021	a		-			
B1 (math 2 + choing B2 (math 2 + choing B2 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.875980/6</td><td>@1031403</td><td>9 O8-3</td><td>13140415</td><td></td><td></td><td></td></td<>					0.875980/6	@1031403	9 O8-3	13140415			
BB: Mexico 0					有効高さと有効者						
38 : jentitivi 0 jentitivi jentitivi jentitivi 11 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi 12 : 12 : 12 : 12 : 12 : jentitivi jentitivi 12 : 12 :					B/E/RB			18			
Bit /wei5/%					計算の種類			67/篇出	-		
#: <	Rec12-X				6VWMA			1240		_	
2-2000a to 1000a 2-2000a to 1000a 2-2000a to 1000a 2-2000a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a 2-200a	8 B C A	00			方向	b (mm)	d (mm)	e (m	a) Ast (mm ²)		デフォルト
Picture Picture Picture Picture Picture Picture					ap(+Myp)	0.0	3199.2	0.5	50020.8	^	
Home Home <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>EDX-Myp)</td><td>0.0</td><td>3199.2</td><td>10.0</td><td>50525.5</td><td></td><td></td></t<>					EDX-Myp)	0.0	3199.2	10.0	50525.5		
Product <					yp(+mp)	4000.0	1014.0	7001	00121.0		
Bit Relia Image: Figure 1					17.64						
					CORDERING						_
1 179 0 1 179 1		*******			11.4 80878107	14.15			Million b		
					FFP					~	
A - WI PERS A-Arthy U A - WI PERS A-Arthy U A - WI PERS - Arthy U A - WI PERS - WI > WI > WA / 2 U A - WI PERS - WI > WI > WA / 2 U A - WI PERS - WI > WI > WA / 2 U A - WI PERS - WI > WI					fwyd IC Ef8 #3	51			R		
An Million MILLION REPORT An Million Oblication Profile Oblication					Vod:計算方法				Jan Will		
A 19273 M1×M/2 □ C(1)40 A 19273 M1×M/2 □ C(1)40 A 19273 M1×M/2 □ C(1)40 A 19273 A 1927 A 192 A	÷				An MultiMETI				増にN=0とする	- 0	
Image: C/1988 Ordered D00000 Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: Image: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: Image: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: Image: #Rel Strate: (0) #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: -2.050:nm: 1.0100: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate: #Rel Strate:	•				Pn:計算方法				Md >= Mud / 2	- 52	
Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image: Image:					芯力制限			(%/mm?)	120.000		
2.2050x vs.11000	:*			•:	共通 軍鉄筋						
P#856a (a7) red ∂%24 (b7) red ∂%24 (b7) 100 200 (b7)					1012783			専用	10月		
1x22050x vs14190x					pw(B)DAs		(m2)				
-2005x v1.010m					fixed の低減率		00	108	100		
1-2.0%3m v= U190m											
12-2.0957n, vs 1.8190m											
	12-2.0952m, y=1.81	190m									

使用性タブ

曲げ、軸力タブ 照査項目<全てチェックをする> 詳細 要素2<計算にチェックをする K1:1 段数:1 C:150 Cs: 125 ε'csd:100 応力制限:100>

せん断タブ 照査項目<両方チェックをする>

耐久性タブ

曲げ、軸力タブ 照査項目<全てチェックをする>

せん断タブ 照査項目<チェックをする>

表明新編入力:	名称 LSD1	Nilli Rec12-X	●庫 201222元	0	SAUR				v	5	2	6
a : 2012X/W	~	0.8.6 g	±′-9;			ame att	tt muse					
line.	Code	End	Area (all)	mur 4411 11.0		LITTLE CONT	- acrea					
Rec 12-X	2012727	Philip .	8.72616+0	Real Provide								
Conc 要求 2		コンクリート 鉄箱	8.0000E+0 1.0166E-1	※1.40 <p< td=""><td>silice10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></p<>	silice10							
				04/5980/6	@10396049	049-30	方词笔方					
				1135632513	*6		14					
10 1 Rev 12-X				設定項目 計算の種類 せん影特性			値 4の算出 対称		00			
	0.0			方向	b: (mm)	d (mm)	e (me	N A	at (mml)	-	5741	
a line of a				zp(+Myp) zp(-Myp) yp(+Myp)	8.0 0.0 8000.0	3199.2 3199.2 1814.5	0.8 0.8 700.0		10828.8 10828.8 18121.6	î	1 541	P.
				yp(-Map)	4000.0	1014.5	700.0	1	0121.6	v		
				12.00								
111111	********			LCL/RB	0.6675			18 William				
•				FRP				40.000	Π.	~		
				fwyd IC 上版書	120175				2			
				Vod:計算方	ħ			正式有り		- 12		
				An Multitle	71			2812 N =	0275			
· · ·				CT14/0			(N/mm7)	120.000	972	~		
:.			.:				OR MANY	104.598				
·· · ·			:	100000	•		- 9				_	-
				(millio)As		(m2)			10 14		_	
				field of the late		00	100		100			

	81080	6.8	(9)	1944					0
后直明朝總入力: LSD1	Rec12-X	20122207	0						10. 3
54 : 20122/1/ji ~	12.8.62 克	北-先	示方書条項 安全	it wat					
Name Code	Kind	Area (m2)	mif. M71 104.8						
Rec 32-X 2012227	150	8,72616+0	EX48						
Conc	コングリート	8.0000E+0	CT v abbd/davd	R ₁	in and Shard 's	chā.			
- 副定 2	統結	1.0166E-1	B87380						
			Owner	0.059074	0	soits.			
			A13532-034	6 10 11 40 40	04 1				
			設定項目						
			計算の種類			めり篇出			
MBB : Rec12-X			世人的特性			2010			
H B & A Q O			方向	b: (mm)	d (mm)	e: (mm)	Ast (mm1)		F241
			ap(+Myp)	0.0	3199.2	0.8	50928.8		
			sp(-Myp)	0.0	3199.2	0.3	50828.8		
			- ver+Maco		1014.6	799.0	281218		
			yp(-Mgp)	4000.0	1014.5	790.0	39121.6	*	
			yp(-Map)	4000.0	1014.5	780.8	88121.6	~	
			yp(-Map) UT Ma El:SE-MIN	4000.0	1014.5	700.0	38121.5	v	1
			yp(-Mp) ITM ECERTE U.A.RINEEES	4000.0	1014.5	780.8 (d) 35	8121.6 RBOA	>	1
			yp(-Mp) 評論 社人用別相違い fwyd に上級者に	4000.0 04238 R/2 D	1014.5	780.8 (đ 	181215 1月前のみ 回	× 0	1
			yp(-Mg) II II II II II II II II II I	4000.0 04828	1014.5	700.0	88121.5 月話のみ 回 時月 - M = 8.5-255	× 0 0	
			yp(-Mp) 正確 日に定用目 セ人用の時間に 何の以て上述を登 Vod:計算方法 点の、所以内容力 の、見い文法	4000.0 (1995) (1995)	1014.5	700.0 18 30 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	88121.5 R語のみ 回 (和) こN = 0とする 28 Med (2)	-	
······································			yp(-Map) 正定項目 セ人用の単語知ら myd に上級売目 Vod 計算方法 点の AU(同能方法 声の 記算方法 使列用の合い	4000.0 00000	1014.5	700.0 18 20 20 20 20 20	88121.5 RBO-0- 	> D D D D	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			yp(-Ma) 正確 世人利用単語の からしこ様を当 なっかい開始力 点の計算方法 使い用地力 点の上様を当 たまの たまった	4000.0	1014.5	700.0 (8 37 20 20 20 00	88121.6 日本のの (日本の) これ・0とする ン× Mud / 2 0000	> D D D D D	
			P(-Ma) IF ## E 単正承目 せん初始後期の for は世界大部 An MARMAT An MARMAT An 計算大部 An MARMAT An 計算大部 E 対抗大部 E 対抗 E 対 E	40000 04238 R75	1614.5	780.8 (8 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37	88121.6 RABO-0- ⊠ MRU = N × 0 ≥ # 5- > Mad / 2 10000	× 0 000	
				4000.0 04258 R/55 E.K/688	1634.5	700.0 (d) 37: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20	201215 日本のみ 日本の力 コロリ こN×0とする ン> Mud / 2 0000	× 0 000	
			yp(-Map) 正確 計量構計 世上構造 セム制建築的 いる:計算方法 かっ、所用能力 点の、所用能力 点の、所用能力 点の、所用能力 用量 不能 単型方法 単型原用 形態課格。An	4000.0	(mail)	790.5 (8 37) 20 00 19 50	201215 日初のみ 日本の コート コート コート コート コート コート コート コート コート コート	1 0 0 0 0	
			yp(-Mag) 丁編	4000.0	(mm2) (mm)	700.0 (8) 37) 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	201215 の話のみ 回 3001 こが = 0 とする >>> Mad / 2 10000 >>> Mad / 2 10000 >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>		
			yp(-Mag) JPは	4000.0 04g30 0375	(mai) (mai) (*)	799.5 (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	38121.5 日初のみ 回日の 1N = 0 とする ン× Mud / 2 0000 1046.0 1046.0 104.		
			yp(-Map) Tal	60000 0(\$38 0)75 6)8(768)	(mm2) (mm2) (°) (V/mm2)	799.5 (6) 37 37 36 30 30 30 30 30 441,000	201215 RABODO RM = 0 2575 >> Mad / 2 0000 104500 104500 104500 104500		
			(pcl-Map) 評価 計画項目 世人別時間記 市内に目し渡辺目 マロー目第二部 市内の目し渡辺目 市内の目の目 市田 市田 <t< td=""><td>40000 04238 8555 8547588</td><td>(ma2) (ma) (°) (N/ma2)</td><td>700.5 18 37 4 30 19 30 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50</td><td>20121.5 日本語のみ 回 本部のJ こN × 0 とする 20000 105.</td><td></td><td></td></t<>	40000 04238 8555 8547588	(ma2) (ma) (°) (N/ma2)	700.5 18 37 4 30 19 30 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	20121.5 日本語のみ 回 本部のJ こN × 0 とする 20000 105.		

疲労破壊タブ

曲げ、軸力タブ 詳細 鉄筋の直径<32> fsrd式に乗じる低減係数<100> 交番荷重を受ける場合である<チェックをする>

せん断タブ 照査項目<両方チェックをする> 詳細 疲労寿命<200000> fsrd式に乗じる低減係数<100>

帯鉄筋タブ 直径<19>

6-4 限界状態 照査用詳細入力リスト

(「限界状態照査」-「限界状態 照査用詳細入力リスト」)

入力データ中の同じ示方書条項を選択している断面照査用詳細入力の値を断面要素毎に一覧で表示します。



6-5 限界状態 照查用荷重定義

(「限界状態照査」-「限界状態 照査用荷重定義」) 限界状態照査の対象となる荷重ケースを設定します。

📓 📓 🗐 💎 🖝 🖬 (ME).eset - Engineer's	Studio	Section Ver2.1.5(x64)					-	0 X
ファイル ホーム モデル レポート サポー	۲.							
	N D N	ナビアーション 断至計算メッセージ へルプパー 長奈						
キーワード (例 頻査など)					2	Web ~ Rof	POF	CHM
(ナビダーション	4 🖾	基本向重ケース 日	884 BRRU	地位和144人力 日	部界状態 協会問題 継入力リス	-	医克用肉重定器	
近面 改善 <u>明直設定</u> 新公任期設計 現在状態相直 M-g時性	<u>}</u>	NEEPER:	LSDLO		ROGRAR X	*	4 G	0
> 17 <u>8</u>		実動用金によられ	通力に乗じる係数	k1:	美動同重の相	(成の影響を考慮す	もための係数 k3	14
> 花園		H 10000	S 10000	N 10000	T 10000 BERENESS	6.5000	1908 W 0 5000	_
» 标查设定		10.40876 (ENDS)	R MORE					
> #5:57(%.#2.12.21)		1000	17-Z	-				
* 活界状態探索		6.8	949	SS number of St				
谷谷 ム 田宮 東京 東京 東京山道 (本入力) 田奈 安恵 東京山道 (本入力) 田奈 安恵 東京山道 (本) 田奈 (本)		► U U	型本 基本 基本					



(「限界状態照査」-「限界状態 照査」)

限界状態照査は、照査のリストと選択された照査の着目点の情報を確認する部分から構成されます。

🚨 🔓 🖓 🖓 🥐 u 🗆 (MB).esec - Engineer	's Studio Section Vec2.1.1():64								- 0 >
7715 8-6 875 68-5 98									
	 ■ アビアーション ■ 新国計算がセージ ● ヘムラスモー ● ヘムラスモー 								
キーフード(内 相互なひ)							2	Mit ~3.0	PDF CHM
769-540		(注意)	CONTRACTOR DE LA FERRE	83.79231 Billit	TUR NAMES		-		
	入 71 ○Hp45p ○H	telle d							
* 82	+ + + + + + +	11410	0 PLX Ma						
* 7.8	1100 S/ID		884	8.9	52.00 cr.00	協会用目編入り	Strette Ka	ACT STOR	
* #####	L101		OP1 6	20122-19	U USD1		USDED		
* #1116883311									
* 850848									
第日点 第元は第 日点用正確入力 第元は第 日点用正確入力以入 に元は第 日点用に違う法 第元は第 日点用に変える									
» M-φ⊞t									
		10	用量ケース	N 0.10	50 0.10	Sep 0.80	T (LNm)	Myp (LNin)	Map (L/Km)
		11	@#	6.000	2000.000	6.000	8.000	8.800	12140-000
		12	81	10000.000	6000.000	0.000	6.000	1.000	25000.000
	Rec12-X	F		(11)W	114.00				
		1							



限界状態照査の対象となる荷係数k1、k2を入力します。 終局限界、使用限界、疲労限界の荷重ケースを設定します。

終局限界 照査<L2のみチェック>

使用限界 🕂 をクリック、インデックスを追加します。 <永久荷重ケース:L1 変動荷重ケース:L3>

疲労限界 ◆ たクリック、インデックスを追加します。 <永久荷重ケース:L1 変動荷重ケース:L3>

名称を変更します。<LSDLC>

➡ をクリック、限界状態照査を追加します。

名称:限界状態設計リストの名称を入力します。<LSD1>

着目点:着目点を選択します。<CP1>

基準:▼を押して、リストから選択します。 <2012コン示>

限界状態 照査用詳細入力:限界状態 照査用詳細入力リストに 登録されたものが表示されます。 <LSD1>

限界状態 照査用荷重定義:限界状態 照査用荷重定義を選択 します。<LSDLC>

着目点の情報の確認:照査リストで選択している照査の着目点の情報が表示されます。

7 M-Φ特性
7-1 M-Φ特性 サムネイル (「M-Φ特性」-「M-Φ特性 サムネイル」)

<M-0特性:H24Mphi1>



をクリック、M-Φエディタが起動します。



M-Φエディタ 照査用詳細<CC10>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>



<M-0特性:H24Mphi2>





+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<CC11>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H24Mphi2>





+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<CC12>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H24Mphi3>



<M-0特性:H24Mphi4>



 3 ≤ 1 ≤ 1
 1 = 100 mmm togeneri balo loca balobié
 - 0 ×

 2005
 -00 % %
 -00 %

 2005
 -00 % %
 -00 %

 2005
 -00 % %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2005
 -00 %
 -00 %

 2006
 -00 %<

+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<CC13>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H24Mphi4>

-F: 485

<M-0特性:H24Mphi5>





+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<CC14>

zpタブ

カテゴリ<バイリニア(対称)> 詳細<正負方向> 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ

カテゴリ<バイリニア(対称)> 詳細<正負方向> 断面から生成<チェックをする> 照査用詳細<CC14> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H24Mphi5>

<M-0特性:H29Mphi1>



+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<PFD1>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H29Mphi1>



<M-0特性:H29Mphi2>



+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<PFD2>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H29Mphi2>



<M-0特性:H29Mphi3>





+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<PFD3>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H29Mphi3>

<M-0特性:H29Mphi4>



+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<PFD4>

zpタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H29Mphi4>



<M-0特性:H29Mphi5>



+ をクリック、M-Φ特性を追加します。

M-Φエディタ 照査用詳細<PFD5>

zpタブ カテゴリ<バイリニア(対称)> 詳細<正負方向> 断面から生成<チェックをする> 降伏点の処理<My=My0>

ypタブ カテゴリ<バイリニア(対称)> 詳細<正負方向> 断面から生成<チェックをする>

降伏点の処理<My=My0>

名称を変更します。<H29Mphi5>



7-2 M-⊕特性表

(「M-Φ特性」-「M-Φ特性表」)

M-φ特性の基本的な入力を表形式で行うことができます。

🖬 📓 🖬 🖓 🖓 🖉 Millione - Explore	ris Busio Sec	See Book 1 (1) 494														- 0	×
	N IN N	(1-10) 10-10-1 10-10-1 1-10-1-															
ネーフーア (洗 秋田10)													P	-	4.7 H	DF	OH
1969-540	1 2 4		COA GRANNE					-	(volat	BHAN BING	CARDINA'	910	14 0				
NE RA SERIE ROADING	3	1 15-02		161417													
> ##			1	1	-										67,0000		
- 44		4.0	N.B.PERSON, 15	**	2 200	207:22	214		2 读**	17:31	214		11.00		From 16 (614)	To N. 616	610
+ REST		+CKMpA-1	0018	C Relbit	8	HULT 018	Tatela Tatela	- 2	8	PAUL7 018.	Tatela Tatela	-	#85.5 #85.5	3	100	100	
* 811-581221		+Cellero	0010	u Redit	63	NULT DR	Takada	ū.	23	NAL7 GRU	Takeba	÷ ü	100.2.5	ū	1.00	1.00	18.1
> anosta		1000p.4	0018	U Del	14	14027090	2810	- 5-	14	14427 (712	28.55	- 5	882.7	- 5	1.00	100	11.1
# M-469		ACC MARKS	weige .	O Rethin	12	HALP PRO	Takada		12	PALTOR	Takets		#E3.5		1.00	1.000	
***** 75.748		HOMPAG	Price	G Refer	10	100127-0980	Takeda		10	PAULY 0100	Takeda		1051.7		100	100	
**************************************		scorp.d scorp.d	MOA MOS	o del o del	8	HARD PR	Idada ER.98	5	12	HACTOR: H4027082	ZR.54	00	8283.75 8283.75	10	1.00	100	÷
t-7 : #8																_	,

7-3 曲率照查

(「M-Φ特性」-「曲率照査」)

【曲率照査】

曲率照査に関する設定を行います。このエディタは、Typel及びTypellを決定するための照査用荷重定義を選択する部分、照 査リスト、着目点の情報を確認/入力する部分から構成されます。

 Image: A state of the state of	Section Med	11.50+640											-	×
Image: Second	707-010 新聞計算か へん方化- 単示	æ-5												
8-7-1(内 好賞与()												O Werd	1.5 101	104
1909-040 0 0	BRUSS N	E	教堂 ジムネイル					-		STR O				
	Toxi/Te Vil 41 p	an a	ocentral and	ER .										
+ 74	+ 1	A.X.早.3	1510	0.2410	×175.44									
> FEOT				-							46.7	1 N' BRIE		
- Rolling				60 A		StoTooIt.	•		-	入力を通		CERCE AN	GE-0.10	
* 85/852		PERMIT		021	0.01	0+1124172	0.0	10496	1 1 1 1	HF4時生と認定 HF4時生と認定	100		1000	
v M-offe		PEDER		CP4	ŭ	8+5855TE	ŭ	100mp	4 U	1-29822-022	ŭ		1.000	
**************************************	P=	PER		095		B+CZGRE:		HORNA .	4 0	N-2982/872	0		100	
(DATER NO. 2 CO.				何重7-	2	1.4.1	0.00	(w)	Aug. (11/4)					
Tro antig	1		68		919	100	1000	-1	410005-1					
Ren Baugusten			12		81	100000.000	10000	-0	137906-2 630006-6					
	~	a>x												

Typel及びTypellを決定するための照査用荷重定義 <LC2>

🕂 をクリック、行を追加します。

曲率照査用荷重は、照査用荷重にて名称変更後、リネームされ ます。

名称	着目点	曲率照査用荷重	M- ϕ 特性	軸力N'設定 - 入力方法	安全係数 - 安全係数
PFD矩32軸	CP1	<新規に作成する>	H24Mphi1	M-φ特性より設定	M-φより設定
PFD矩32直	CP2	曲率照查用荷重1	H24Mphi2	M-φ特性より設定	M-φより設定
PFD矩51軸	CP3	曲率照查用荷重1	H24Mphi3	M-φ特性より設定	M-φより設定
PFD円1	CP4	曲率照查用荷重1	H24Mphi4	M-φ特性より設定	M-φより設定
PFD鋼1	CP5	曲率照查用荷重1	H24Mphi5	M-φ特性より設定	M-φより設定

【曲率照查用荷重定義】

曲率の照査をどの荷重ケースに対して行うかの設定と照査の種類 ($\varphi a, \varphi y, \varphi c$)を指定します。



 $\varphi < \varphi a$: $\varphi < \varphi a$ という照査をするので、OK/NGの判定を行います。

 $\varphi/\varphi c$ 、 $\varphi/\varphi y$ 、 $\varphi/\varphi a$: 照査ではなく、比率を表示する設定で す。たとえば、曲率の照査は許容曲率 φa で行い、応答塑性率 $\varphi/\varphi y$ も結果として表示したい場合に利用できます。

名称L1<全てのチェックを外す> 名称L2<全てにチェックをする> 名称L3<φ<φaのみチェックをする>

照査用荷重定義の名称変更をする <PhiLC>

7-4 PFD照查

(「M-Φ特性」-「PFD照査」)

【PFD 曲率照查】

PFD曲率照査に関する設定を行います。このエディタは、照査リストと着目点の情報を確認する部分から構成されます。



╋ をクリック、行を追加します。

PFD曲率照査用荷重は、PFD曲率照査用荷重にて名称変更後、リネームされます。

名称	着目点	PFD 曲率照查用荷重定義	$M-\phi$ 特性	入力方法
PFD矩32軸	CP1	<新規に作成する>	H29Mphi1	M-φ特性より設定
PFD矩32直	CP2	PFD 曲率照查用荷重定義1	H29Mphi2	M-φ特性より設定
PFD矩51軸	CP3	PFD 曲率照查用荷重定義1	H29Mphi3	M-φ特性より設定
PFD円1	CP4	PFD 曲率照查用荷重定義1	H29Mphi4	M-φ特性より設定
PFD鋼1	CP5	PFD 曲率照査用荷重定義1	H29Mphi5	M-φ特性より設定

【PFD 曲率照查用荷重定義】

曲率の照査をどの荷重ケースに対して行うかの設定と照査の種類 (φ limit、 φ y、 φ c) を指定します。



 $\varphi < \varphi \max: \varphi < \varphi \max$ という照査をするので、OK/NGの判定を行います。

 $\varphi/\varphi c$ 、 $\varphi/\varphi y$ 、 φ/φ limit:照査ではなく、比率を表示する設定 です。たとえば、曲率の照査は許容曲率 φ limitで行い、応答塑 性率 $\varphi/\varphi y$ も結果として表示したい場合に利用できます。

名称L1~L3< φ < φ maxチェックをする>

照査用荷重定義の名称変更をする <PFDPhiLC>

8 計算実行

照査を実行します。


9 結果確認

9-1 総括表

総括表では、各照査の全ての結果が比率で表示されます。





「レポートリストに追加」 ボタンを押して、レポートリストに追加 します。

9-2 道示断面力

2766 5-4. 476. 167. 976. 88. 28.0 29.0 29.0 20	T(khm) Myp (kl 0.000 0.000 0.000 12340.00 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	Web ~11/21 Nm) Map (kNm) 12340.000 0.000 12340.000 10000.000 50000.000 35000.000	PDF	СНМ
Image: Sec: Sec: Sec: Sec: Sec: Sec: Sec: Se	T (kNm) Myp (k7 0.000 0.000 0.000 12340.00 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	Web ~11/2f Nm) Map (dNm) 12340.000 0.000 12340.000 10000.000 50000.000 35000.000	PDF	СНИ
総計数 加速不可能):金田市で2012年まで加速 1202 → 株式 	T (kNm) Myp (kt 0.000 0.000 0.000 12340.00 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	Web ∧JL/J Nm) Mzp (kNm) 12340,000 0 10 0,000 12340,000 10000,000 10000,000 35000,000	PDF	CHM
●目点 可能ケース 防気防気用可能支換 F (M) Spanh Spanh	T (kNm) Myp (kl 0.000 0.000 0.000 12340.00 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	Nm) Mzp (kNm) 12340.000 10 0.000 12340.000 10000.000 50000.000 35000.000		
Cri L1 LC1 0.00 200.000 600 CP2 L1 LC1 0.00 200.00 600 CP3 L1 LC1 0.00 200.00 600 CP4 L1 LC1 0.00 200.00 600 CP5 L1 LC1 0.00 200.00 600 CP5 L1 LC1 0.00 200.00 600 CP5 L1 LC1 0.00 200.00 6000 CP6 L2 L2 200.000 600.00 600 CP6 L2 LC2 200.000 600.00 600 CP6 L2 LC2 200.000 600.00 600	0.000 0.000 0.000 12340.00 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	12340.000 10 0.000 12340.000 10000.000 50000.000 35000.000		
(P2 L1 LC1 0.00 100,000 100,000 (P3 L1 LC1 0.00 200,00 0.000 (P4 L1 LC1 0.00 200,00 0.000 (P4 L1 LC1 0.00 200,00 0.000 (P5 L1 LC1 0.00 200,00 0.000 (P4 L2 L2 100,000 600,00 0.000,00 (P4 L2 LC2 200,000 600,00 900,000 (P4 L2 LC2 200,000 600,00 900,000 (P4 L4 LC2 200,000 600,00 900,000	0.000 12340.00 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	0 0.000 12340.000 10000.000 50000.000 35000.000		
CP3 L1 LC1 0.00 2000,00 0.000 CP4 L1 L0 0.00 2000,00 0.000 0.000 CP5 L1 LC1 0.00 2000,00 0.0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	12340.000 10000.000 50000.000 35000.000		
(P4 I IC1 0.00 200.00 0.00 (P5 I I I 0.01 0.00 0.00 0.00 (P1 I I I I 0.01 0.00 0.00 0.00 (P1 I I I I 0.01 0.00 0.00 0.00 (P1 I I I I 0.01 0.00 0.00 0.00 (P3 I I I I I 0.01 0.00	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	10000.000 50000.000 35000.000		
CP5 L1 LC1 0.00 200.00 0.00 CP1 L2 L2 000.00 600.00 0.000 0 CP2 L2 L2 200.00 900.00 0.000 0 CP3 L2 LC2 200.00 900.00 0 0 CP3 L2 LC2 200.00 900.00 0 0 0	0.000 0.000 0.000	50000,000		
CP1 L2 LC2 1000,000 6000,000 0,000 6 CP2 L2 LC2 2500,000 0,000 900,000 6 CP3 L2 LC2 3000,000 900,000 6 6	0.000 0.000	35000.000		
CP2 L2 LC2 2500.000 0.000 900.000 6 CP3 L2 LC2 3000.000 900.000 0 0 CP3 L2 LC2 3000.000 900.000 0 0				
CP3 L2 LC2 3000.000 9300.000 0.000 0	0.000 87000.00	0.000		
CO1 10 100 100 100 100 000 000 000	0.000 0.000	160000.000		
CP4 E2 EC2 1000000 700000 0000 1	0.000 0.000	40000.000		
CP5 L2 LC2 20962.500 6000.000 0.000 0	0.000 0.000	87000.000		
CP1 L2 PFDLC 1000.000 6000.000 0.000 0	0.000 0.000	35000.000		
CP2 L2 PFDLC 25000.000 0.000 9000.000 0	0.000 87000.00	0.000		
CP3 L2 PFDLC 30000.000 9300.000 0.000 0	0.000 0.000	160000.000		
CP4 L2 PFDLC 1000.000 7000.000 0.000 0	0.000 0.000	40000.000		
CP5 L2 PFDLC 20962.500 6000.000 0.000 0	0.000 0.000	87000.000		

9-3 断面照查

断面照査の結果を確認します。ナビゲーションで、示方書条項を選択します。フィルタリング、フィルタ対象、項目を指定しま す。



「レポートリストに追加」 ボタンを押して、 レポートリストに追加 - します。

9-4 限界断面力



9-5 限界照查

限界状態照査の結果を確認します。ナビゲーションで、示方書条項を選択します。フィルタリング、フィルタ対象、項目を指定 します。



「レポートリストに追加」 ボタンを押して、 レポートリストに追加 - します。

9-6 曲率照查

曲率照査の結果を確認します。ナビゲーションで、フィルタリング、照査の種類、フィルタ対象、項目を指定します。



10 レポート出力

10-1 入力データ

入力データのレポート出力設定を行います。

3 8 8 9 7 4 1	SE (用题).esec - Engineer's Studio Section Vet.2.1.5(x54)	- D X	
774/b #~b E9/b bills	-5 デポー5 編集 第 テビブーション	~	
	8.0	P Web ~8/3 PDF CHM	
 ○ 一款事項 ○ 約34 ○ 約35 ○ 約35 ○ 2 改重ケース ○ 2 改重ケース 	入力データのレポート換定 □入力データを出力する 室でチェック Gu/Oft		「入力データを出力する」にチェックをすると、入力データが 出力されます。チェックを外すと出力されません。
○(1412) 2 野小和2121 2 野小和2121 2 野小和2121 2 野小和2121 2 野小和3 2 野小香茶花	● (新品本) ● (小田) ⑦ (※ 10 %) ● (※ 10 %) ●		──「一般事項」「材料」「断面」「荷重ケース」「着目点」「照査 設定」「部分係数設計」「限界状態設計法」「M-Φ特性」「曲 率照査」「PFD曲率照査」:チェックを入れた項目だけ出力さ れます。
まで on/att		v .	
		L	――各項目の詳細な設定が可能です。

10-2 標準出力

計算式ありの詳細な内容が出力されます。枚数は多くなる傾向があります。



10-3 任意設定

総括表や断面照査で「レポートリストに追加」 ボタンを押して作成されたリストです。 左側の項目をクリックすると中央に追加されたリストが表示されます。



10-4 プレビュー

「プレビュー」を押すと印刷プレビュー画面が表示されます。 F8 出力編集ツールを使用して、出力されたデータをプレビュー、印刷、他のファイル形式への保存を行うことができます。





76



m

1

見出しの編集

ツリー表示の左にある編集ボタンをクリックします。

-ファイルースタイル設定

表紙、目次の追加、ページ情報の設定、文書全体の体裁を設定 します。



✓ HEE X TEN ? ~8.70B

	M PRENDOLMA						^
-1章 人力テータ へ プレビュ	保存する場所の正	F#3X/F		~ O D	D Car		
- 1.1.2 約約 - 1.1.2 約約 - 1.1.3 解除 ジョン2 新語 ジョル2.1 新聞 [Je	2120 7922	610	人 検索条件に一致する1	状態 単目はありません。	更新目的		21
- 新面要本(約 - アウトライン - 鉄筋タイブ約 - 実施(新面別	5291-37						
 - 1.2.2 粉面 (be) - 粉面要素(物) - アウトライン - 鉄筋タイブ物 	91799						
- 天田 (和田) - 1.2.3 新屋 Dec - 新田要奈 (約 - アウトライン - サロトライン	PC						
- 次約タイクロ - 実装 (形面注 マ-1.2.4 新版 (Cr - 新版要求 (別 新版要求 (別	*>+7-7						
一鉄結タイプ町		4					
		77-11-6/NI			~	保存(5)	
-701245		7ァイルの種類(T):	PPF files (".ppf)		~	キャンセル	
-701945 -701945 -701945	出力期間 ④すべて(A)	1 444	Text files (*.txt) HTML files (*.ptn) PPF files (*.ppf) Word files (*.docx) (Word 97-2003 files (*.doc)				
ーアウトライン - アウトライン	C . Summing	788 8747	Excel files (*.xlsx) Excel 97-2003 files (*.xls)				



-ファイルーファイル出力

テキスト形式 (TXT)、HTML形式 (HTM, HTML)、PPF形式 PPF)、WORD形式 (DOC)、PDF形式 (PDF)、一太郎形式 JTD、JTDC)に保存できます。

*WORD形式 (DOC)に出力する際にはMicrosoft(R) Word97 以降がインストールされている必要があります。

※推奨はMicrosoft(R) Word2000以降 ※Microsoft(R) Word97では、出力時にエラーとなる可能性が あります。

*PDF形式 (PDF) の出力は有償版で利用できます。

*一太郎形式 (JTD、JTDC)の出力は有償版で利用できます。 *一太郎形式 (JTD、JTDC)に出力する際には一太郎11以降が インストールされている必要があります。

※推奨は一太郎13以降

掲載されている各社名および各社製品名は、一般に各社の商 標または登録商標です。

ファイルー印刷

現在表示している文書を印刷します。

ファイルを保存する 11



第3章 Q&A

Q 入力からレポート出力までの操作手順は?

A 下記リンクよりpdfファイルをダウンロードして御覧ください。 http://www.forum8.co.jp/faq/win/image/essection-howto.pdf 『入力操作とレポート出力例』(pdfファイル)

Q1-1 断面を作成した後に照査に関する設定とM-φ特性を簡単に作成するには?

 A1-1
 1. 作成された断面をクリックして右クリックメニューを出します。

 2.「照査用詳細入力生成」ボタンを押します。

💐 👔 🗔 🤭 🥐 = DosiH24H29-JSC	E2012.esec	Engineer's Studio Section	n Ves 1.			
ファイル ホーム モデル レポート	サポート					
		5 ナビゲーション 3 断面計算メッセージ 5 ヘルプパー				
ファイル 原査		表示				
キーワード (例 照査など)					P Web ヘルプ	P
ナビダーション	# 🖂	断面サムネイル 🛛				
后面 荷重 照查缺定 部分係数的社	λ	+主 土 支 琴	1	5 😵 🖪 🛋 🗗 🛛	🖥 🛶 🛲 🗙 🛙 🕄	
<u>見界状態院査 M-o特性</u>	7	y y		y9 †)	°†
8 8/100	-		土	上移動	Ctrl+Up	
ッアウトライン			₹	下移動	Ctrl+Down	
s With		1	Ľ	(A)	Snift+Ctri+Up	
197町画サムネイル		Piecaz-A		編集ウインドウを開く	Ctrl+F5	1-2
留新売業会		-	-a	リアンハリンツ… 材料色表示		
2015			1P.	主軸座標系の表示		
·	- 8		=0	名称変更	F2	
2 01 20 10 10 10	-		ezn	白動視到	Ctrl+Ins	
着目点		Crcl	E	オブジェクトモクリップボー	FICIE- Ctrl+O	
断面照査用詳細入力			-	オブジェクトをファイルにコ	Ľ Ctrl+E	
新面照查用荷重定義			-	数値断面に変換してコと	-	
斯面照支			×	MIR8	Del	
>> 部分係数設計			C.	枝齋	Ctrl+F	
» 限界状態與查			e.	74119-	Shift+Ctrl+F	
≫ M-@特性			12	断面 DXF/DWG インボ	->	
			10	新面 DXF/DWG エクス	б- ト	
		2		協會用鍵編入力生成		

3. 断面が選択されていることを確認します。

- 4.「条項選択」ボタンを押します。
- 5. 示方書条項を選びます。



- 7.「照査用詳細入力生成」ボタンを押します。
- 8. 生成された行の中から「終局強度法の曲げ」の行をダブルクリックします。

👗 展畫用詳細入方生成							- 0	×
E. Br	443R	15. 查用如何	र्भ 🕖					
Rel2X	102-97 H21 (5.1) 102-97 H23 (5.1) 102-77 H23 (5.1) 102-77 H23 (5.1) 102-77 H23 (5.1)	北市 市市 市市 市市 市市 市市 市市 市市 市市 市市	8 85-5(1484281) (3.7)1 Rec (3.7)10 Rec (3.7)11 Rec (3.7)12 Rec	0-X (2 0-X (2 0-X (2 0-X (2	〒方書条項 遠干-GV H24 (51.1) 遠干-GV H24 (51.2) 遠干-GV H24 (51.2) 遠干-GV H24 (10.5)	문 計算成为 다 計算成为 다 計算成为 다 計算確定 다 計算確定	東市 - 田子 東市 - 廿人新 <u>市 - 廿人</u> 新 市 - 廿人新	
Peci2-Z		M-01011	01.	No.		1		
PecSI-X				ALL OF	展直用距越入力	759-30	11:4	12
, C , ,		×						,

9. 断面全体に関する設定を行うために断面の行をクリックします。
 10. 照査に必要な入力を行います。

在明朝後入力	名称 0C18	Millio Rec12-	x	カテコリ 終期保健:8	- 示方書条項 使用数 O ・ 前f 法示·V H4 (MuMa) 1 の
	W HITE DA. Mal	NABOTTE	IN BACK		Nille
	Transa di	The second	- Harrison da	100- Ca	Rame Alek Official Streams Official
	10.0 00.0	THE DRIVEN AND DRIVEN		THE OWNER OF THE OWNER	@ DOB-12-22-FF COMMINIANACOMICS/ COMMINIA
Conc	ALC: N	N DALMAL TICKY		COLUMN AND	聚素項目
要求 2	ME-VH	14 DAuMal BRES	0	0166E-1	McSiNu Hylinin C H C Hylinar Munin C H C Manar
			-	1	10
					Ma_Me0.755/ab/ #312 H04.755/ab/
					4 ####################################
					□ 鉄筋の 4 stを開演する
					(@##@) (@##@)
田白」	00				設置項目 因(+) 8(-)
					# st/展示(時時)時の通信。 # D12 🐨 D12 🐨
					(mm) \$1,8000 \$1,8000
					2012 〒 042 〒
					(mm) 318000 31.8000
					4887355/74205.dl d'ay (NU/mm?) 345.000 345.000
					d10/大学に1988年9月27日1日第月9月8日の15年前1981日1日 12 12
					BENERSE THE PARTY AND THE PART
:					HERE TO THE CONTRACT CONTRACT CONTRACT CONTRACT
		Y			開始にノノ長軍軍用の株別車路の和計長 dina) 875 8000 875 0000
		1 44			株和課題の変活 D19 🐨 D19 🐨
		4.			株内律組の新聞二次モーメンナ h (nm4) □ 65329E+3 □ 65329E+3
:.		X		.:	したの上間値1.15h生態用する場合のh (mm) 🕑 10000.0000 🕑 10000.0000
					d
					/C0 d' = 0.8d
::.:.	1.1.1.1			1.11	proprover store
					herebere herebere
71-9		サンプルテータ			

11. 断面要素に関する設定を行うためにコンクリートの行をクリックします。
 12. 断面要素に必要な入力を行います。

	名称	Million Million		カデゴリ	示方書楽	all in the set of	使用的	e	_	0	9
Engend A.711	0010	Pecify-X		*****##CB *	(1) 第15-11日	cia Darciatel	-			11	28
·清礼 · 建茶·	V HO4 (MuMa) Bill	男式で素質	线易标查	北-先	自算パラメータ		_		_		
府 (m:12-X 順志 2	同方書条項 通言-V HOR DA 通言-V HOR DA 通言-V HOR DA	28/28 1942 (1958) 1944 (2010) 1944 (2018)	0	聖塔 (m2) 12616+0 0366	目記当時日 後期の時に開た時 時に現代期の日から、イッソ 任意記言 Po 後期からず 時にかられるでの 任意記言 Po 後見かげ したのが思想になったの思想体 A したのを開発する	(%/mm3) h (mm3)	141 345.000 AREARS D19.2055	86	12		
1: [Auc12-	x v)		• • • • •		2274日 株式総裁約の2008 - 株式総裁約の2008 - 株式総裁約の2008日 - の1980日 - 同時総計のの1980日 - つ 日時総計の1990日 - つ 新設約単元体数 α 新設約単元体数 α 大ビニューパラパーラ 中国(日) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*	(mm) (mm)	Ry##2253 150.8 025.5 0.00072354 NE/IS C 0.2000 0.4000	ye#80293 156.0 875.0 80882314 MERS 2000 8.4000			
					0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	3 6E+3	85+3	ρs = 0.1 ε co = 3 ε cu = 8 σ co = 3 0.5 σ co Edes = 3	008731 1.33E+3 8.15E+3 12.289 1 1 = 16.1 3346.23	4 1 µ N/mm ² 45 N/mm 3 N/mm	m2 ,2

^{13.} 断面要素に関する設定を行うために鉄筋の行をクリックします (ここでは入力がありません)。

📮 印度河口和人											
	·治称	MB	77:3		示方書条項		सम्बद्ध		_	0	0
CEREMENT/711	0011	Pecarin	#C-908	905 - BU	White- a set a fearling	•	'		Y 1	1	180
1方。 通常へ	/ H24 [Ma,Ma] 85	男式で変更	総務局査 ポー	先 日本パウメー	9	_	20(2)	10(-)	(a)	146(-)	_
E4t	市方書曲項	8828	15.25% (m ²)	教師とど湯	La .	(mm)	663.1420	663.1420	663.1420	653.1	420
Nec 12-X	SET-V H24 DA	L(Ma) Engl	8.7261E+0	8 =		(N/mm1)	0.416	0.416	8.415	0.418	
Lorc	State V How De	1000 1000	100000	A co		(N/mm1)	1.340	1.340	1.940	1.948	
	00	•		が 日 : 秋日 が の 17か が 日 : 秋日 ゴレビューノ	確認識の確認を表すばね定 3月2ンクリートの提該を表す 1回動調の2555回しこ村す 155メータ	取 ばれ2回数 5-新社を表す	口的复数				
87173 1.		ч 4.,	**************************************		200			£ ay = 1.	.73E+3 µ	/mm2	
1				85				σ sy = 3 ε st2 = 3	45.000 N.	v	

- 14.「終局強度法の曲げ」の行をクリックします。
- 15.「M-φ特性生成」ボタンを押します。
 16. 作成されたM-φ特性の行をダブルクリックします。

alian A Bri	A.电图形	振波用即44入7	生成					
10	▲ 生成する条項リスト	107 RMINE :	1991年前1991年					
		名称	158		示方書条項	184		
20		001	Rec 32-X		違示-IV HON (S.1.1)	😑 許容成力成者	- 曲げ	
		008	Rec32-X		道示-IV H24 [5.1.3]	- 許容成力就是	 サん数 	_
Berlby		0010	Hect2-X	v	ALC: Y HOL (MAMA)	- ALBORATE -		
Canada Co.		0017	Heczo-X		With-A side (unst	- scalesors	0	
19 †							-	
Contraction of Contraction								
28								
Pec12-Z								
Pec12-Z		N-08225	٦					
Pect2-Z		N-0HULK]0			20		
Pect2-Z		N-9HTIN AR	1 0 MB	新聞から	解查用影响入力	ap カテゴル	Itia	19
Rect2-2		N-#H11	NGE Rec12-X	形型から 支式 記	報査用記編入力 CO18 日	わ カナヨリ マ バイリニア ひれつ	群編 至東大向	
Rec 12-2 Pec 51-X		N-018122.6 &R: N-01411		新型300 支成 記	程直用ENidA力 CC10 []	ap カデゴル マーバイリニア ひれま	算編 正魚方向	
Pect2-2			NGE Rec32-X ==	形置3から 支点 ビ	程查用即越入力 CO18 []	ap カテゴル ラ パイリニア 01(c)	詳細 正角大向	
Pecti-X		N-09812.15 4.8: N-09111	Rec12-X	医動から	福重用語144入力 CC10 日 日	a) 17530 2 774027012	ITHE 王永六内	
Pect3-2		N-09122.5 2/F N-091121	Re:22-X	医動から	経査用Etaia入力 CC10 []	a) 177-20 2 7740-2784	ITHE 王角大向	

17. M-φ特性が完成します。

M-φ1719 : M-φ待性1	- u x
■ 111 111	
¹⁵⁰ Res3F-X クリア M - Φ 新通の選択 >>	モーメント - 曲率 Mz - +z N (Vite) M(0)
わ N の参考値 0:N0 100	8
19 yp タイプ カテゴリ バイリニア(計称) 〜 IF48 正負方向 〜	
回新面から生成	• + + + + + + + + + + + + + + + + + + +
適用方向 ⑧+Side 〇-Side	and a second sec
臨伏点の処理 ○ Hy = Hy0 ⑧ Hy = Mb	0
ゆる計算式 (● ¢ls2/α	81
M-ゆ 安全係数	888
φ (1/m) M (kNm) φ δ My 14597E-3 20641300 φa δ Ma 18772E-2 20644697 100 δ MP-0 20646597	
proc 0 mine 20040.424	00000 00 M(-)
時間時低下指数 cz 0.500	(4y(+), My(+)) = (1.4597E-3, 28641.30) (49(+), Ma(+)) = (1.4597E-3, 28641.30) (49(+), Ma(+)) = (1.8772E-2, 28644.60) (49(-), Ma(+)) = (1.8772E-2, 28644.60)
道用 リセット デフォルト	(\PBL(+)\MBL(+)) = (2.2527E-2, 20645.434

Q1-2 2軸曲げの時の許容値を採用するかしないかの判定について、下記(1)または(2)に該当する場合に一軸曲げと判定するとあるが、この根拠は? (1)中立軸の傾きと主軸zp軸の傾きが3度未満のとき (2) ly = lzかつlyz = 0 のとき 一軸曲げと判定するとあるが、この根拠は?

A1-2 (1) について

特に基準類に沿った値ではありません。厳密には中立軸の傾きと主軸zp軸の傾きが0度を少しでも超えると一軸曲げで はないことになりますが、実際の設計上では不都合な場合(多少の傾きでも一軸曲げと考えたい場合など)が生じると考 えて3度までに緩和しています(3度についても特に根拠はありません)。

(2) について
 任意の図形に関して、
 断面zp軸回りの断面二次モーメントlzp
 と
 断面yp軸回りの断面二次モーメントlyp
 とが同じで、かつ、
 断面相乗モーメントlypzp(主軸が傾きがゼロ)
 のときは、
 zp軸方向の曲げ変形
 yp軸方向の曲げ変形
 45度方向の曲げ変形
 45度方向の曲げ変形
 任意角度方向の曲げ変形

はいずれも同じになります。このため、このような断面形状に対しては、一軸曲げと判断し、二軸曲げよりは厳しい許容値 (道示で規定されている)を適用しています。

Q1-3 複雑な形状の鋼とコンクリートの複合断面の計算は可能か?

A1-3 アウトラインにてコンクリートやH鋼などの任意の形を作成し、断面サムネイルにてそれらを組み合わせることで複雑な 形の断面を作成することはできます。 それに対して計算可能な項目が、製品ヘルプ 「Engineer's Studio Section Help|設計照査の概要」 に記載されています。

鋼とコンクリートの複合断面に関する専門的な照査機能や、道路橋示方書II鋼橋編に準じた鋼断面の照査機能はありません。

Q1-4 「UC-win/Section」で作成したrc2ファイルを「Engineer's Studio Section」で読み込むことはできるか?

 A1-4
 「Engineer's Studio Section」では「UC-win/Section」で作成、保存したrc2ファイルを読み込むことができます。ファイル

 読み込み時に『UC-win/Section rc2ファイル(*.rc2)』を選択してください。
 「UC-win/Section」で「Engineer's Studio Section」のデータファイルを読み込むことはできません。

Q1-5 許容応力度を入力する場所は?

A1-5

許容応力度はナビゲーション「照査設定|断面照査用詳細入力」で入力します。 下図の黄色部分をクリックして赤枠ボタンを押して設定画面を呼び出し、コンクリートや鉄筋の行をクリックすると許容 応力度の設定が可能になります。 変更する場合は任意設定にチェックを入れて変更します。

222 0.4 (05) 1.244 975 1.244 975 1.244 975 1.244 975 1.245 975 1.245 975 1.245 975 1.245 1.255 1	 デオゲーション 新算や置かまージーン 新算 ありパー・ 第5 410 70 100 100 100 100 100 100 100 100 10			ymar∧s⊄i Por Irriana∧n o	Ceter
- 20月15日 	NEE Rec12-X	カテゴン	示方書条項 f 建三-5/H24 (5.1.0	0.932	0
(1) (2) <th>1998 111 2001 12001 12001 101 2001 101 2001 10000000000</th> <th></th> <th>)neard and/factora (-Me : -and/factora (-Me : -and/factora (-Me : -and/factora (-</th> <th>1999 Vinat 1999 Vinat 1999 Vinat</th> <th></th>	1998 111 2001 12001 12001 101 2001 101 2001 10000000000)neard and/factora (-Me : -and/factora (-Me : -and/factora (-Me : -and/factora (-	1999 Vinat 1999 Vinat 1999 Vinat	

Q1-6 Engineer's Studio Section の利点や用途は?

A1-6 Engineer's Studio Section は断面照査を行う製品です。

以下、Engineer's Studio を ES と略します。Engineer's Studio Section を ESSectionと略します。 (1) ESSection の利点

ESでは、断面力を直接入力して断面照査を行うことができません。必ずフレームモデルを作成してフレーム解析を行う 必要があります。ESSectionでは、フレームモデルを作成する必要がなく、断面形状と照査に必要な設定と断面力を直接 入力することで断面照査が可能です。

これにより、例えばESで解析および照査を実施したデータからESSection形式で断面力と断面形状をエクスポートし、 断面力はそのままで断面検討を繰り返し行うなどが可能になります。

(2) ES と ESSection の違い

H14/H24/H29道路橋示方書での照査は、ESでもESSectionでも可能ですが、ESの中でH29道示の照査を行うには、別売りのH29道示オプションが必要です。ESSectionは追加オプション無しで、H14/H24/H29道路橋示方書での照査が可能です。

断面照査を行うために、ESではフレーム要素を作成する必要がありますが、ESSectionでは、フレーム要素は不要です。

(3) フレーム計算時間が長い場合

ESでモデルを作成して照査まで行い、再度断面形状や鉄筋量を変更したい場合にフレーム計算を再度やり直す必要があります。動的解析などフレーム計算時間が長い場合は不便です。

そこで、ESでフレーム計算と断面照査まで行い、それをESSection形式でエクスポートし、ESSectionでそのファイルを読 み込み、断面形状や鉄筋量を変更し、照査が可能です。フレーム計算がない分便利です。このとき、ESSection側で修正し た断面形状や鉄筋量は、断面データを部品としてエクスポートし、ESに取り込むことができます。

(4) ESにH29道示オプションがない場合

ESにH29道示オプションがない場合、H29道示の照査ができません。しかし、ESSectionを利用すれば、以下のような 操作手順によってH29道示照査が可能となります。ただし、毎回ファイル連動しなければならないのでトライアル回数が 多い場合は不便です。

・ESでFEM解析する(H29道示照査は不可)

・ESの中で、ESSection形式のエクスポートする (ファイルができる)

・ESSectionで、そのファイルを読んで、H29道示照査の設定を行い、照査が可能

したがって、

・ESの中で、H29道示照査を便利に使うためには、H29道示オプションが必要(トライアルは便利) ・H29道示オプションがない場合は、ESSectionを経由することでH29道示照査が可能(トライアルは不便) です。

※Q&Aはホームページ (http://www.forum8.co.jp/faq/win/ESSection.htm) にも掲載しております。

Engineer's Studio Section 操作ガイダンス

2024年 9月 第2版

発行元 株式会社フォーラムエイト 〒108-6021 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F TEL 03-6894-1888

禁複製

お問い合わせについて

本製品及び本書について、ご不明な点がございましたら、弊社、「サポート窓口」へお問い合わせ下さい。 なお、ホームページでは、Q&Aを掲載しております。こちらもご利用下さい。 https://www.forum8.co.jp/faq/qa-index.htm



Engineer's Studio Section 操作ガイダンス

